

# 取扱説明書

職業用刺しゅうミシン PRT15 シリーズ



## はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。お使いになる前に「安全にお使いいただくために」をよくお読みいただき、取扱説明書で機能や正しい使い方を十分にご理解のうえ、末永くご愛用ください。 また取扱説明書は、読み終わったあとも、いつでもご覧になれるところに保管してください。

## 安全にお使いいただくために

人への危害や損害を 未然に防ぐために、必ずお守りください。





#### ☆ お願い

- このミシンは日本国内向け、職業用です。日本国外では使用できません。
- This sewing machine can not be used in a foreign country as designed for Japan.
- 仕様および外観は品質改良のため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 取扱説明書の内容を許可なく無断で複製することは禁じられておりますのでご了承ください。
- 取扱説明書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。
- 取扱説明書の内容について、万一不審な点や誤りなどお気づきの点がありましたらお買い上げの販売店または「PR/VR 専用ダイヤル」にご連絡ください。
- ●本機をご使用になる方(お子様を含む)が、身体/知覚/精神的能力になんらかの障がいを持つ場合、あるいは経験や知識が十分でない場合には安全を保証できる責任者の監視の下でのみ本機を使用してください。
- お子様が使用するときは、玩具として使用しないよう、十分な監視の下で使用してください。

## 利用規約

#### **重要!! よくお読み下さい:** この利用規約(以下、「本規約」といいます)は、お客様が 弊社のミシンまたはクラフト製品(以下、「弊社製品」とい います)をご利用になる際にインストールまた使用される 本ソフトウェアについて、お客様とブラザー工業株式会社 (以下、「弊社」といいます)が締結する契約です。「本ソフ トウェア」とは、すべてのコンテンツデータ、デザイン データ、データフォーマット、弊社製品におけるファーム ウェア、PC アプリケーション、またはモバイルアプリ ケーションを指すものとします。

本ソフトウェアおよび弊社製品をお客様がご利用になるこ とにより、お客様は本規約の各条項に従うことに同意した ものとみなされます。お客様が本規約に同意されない場合、 弊社は本ソフトウェアをお客様にライセンスすることがで きず、お客様は本ソフトウェアの使用を許諾されません。 なお、本規約への修正または追補が本ソフトウェアになさ れる場合があります。

企業を代理して本規約に同意する個人は、その企業におけ る法的拘束力のある契約を締結する権限を有していること を表明します。

### 使用許諾条件:

#### 1 使用許諾

- 1.1 本規約に基づき、弊社はお客様に対し、弊社 製品をご利用になる範囲に限り、本ソフト ウェアにおける非独占的、譲渡不能かつ取消 不能のライセンスを許諾します。
- 1.2 お客様に認められた本ソフトウェアの使用に 関する権利は、本規約のもとでのお客様の本 ソフトウェアのご使用に関しライセンスされ るものであり、譲渡されるものではありませ ん。弊社は、本ソフトウェアに含まれる知的 財産権に限らず、すべての権利、権原および 利益を保持します。
- 2 制限
  - 2.1 本規約に明示的に記載されている場合、また は、各国の法令によって要求される場合を除 き、お客様は以下の条件に従います。
    - 2.1.1 分解、逆コンパイル、リバースエンジ ニアリング、翻訳、または他の方法に より、本ソフトウェアのソースコード (弊社製品またはコンテンツ編集アプ リケーションソフトウェアを使用して お客様が作成したデータまたはコンテ ンツを含むものとし、以下、第2条に おいて同様に適用します。)を取得し ないこと。
    - 2.1.2 本ソフトウェアの全部または一部に基 づく派生物を製作しないこと。
    - 2.1.3 弊社からの書面により事前の承諾な く、本ソフトウェアの全部または一部 を、いかなる形態であれ他者に配布、 提供、利用させないこと。
    - 2.1.4 本ソフトウェアを弊社製品上での通常 の使用に付す場合、またはバックアッ プや運用上の安全のために必要な場合 を除き、本ソフトウェアを複製しない こと。
    - 2.1.5 本ソフトウェアの全部または一部の譲 渡、賃貸借、リース、サブライセン ス、貸付、翻訳、結合、翻案、変更、 改造、改変を行ってはならないこと、

また本ソフトウェアまたはその一部に 他のプログラムを結合させたり、組み 込んだりしてはならないこと。

- 2.1.6 本ソフトウェアの全部または一部の複 製物においても、弊社の著作権表示お よびこの利用規約を含めておくこと。
- 2.1.7 本規約の第1条に規定する以外の目的 (弊社製品以外のミシンまたはクラフ ト製品もしくはソフトウェアの使用を 含むがこれに限定されません)におい て、本ソフトウェアを使用しないこ と。
- 3 無保証
  - 適用される法令にて許容される範囲におい て、本ソフトウェアは、明示的または黙示的 にかかわらず、ロ頭または書面によるいかな る種類の保証または条件なく、"現状有姿" にて提供されます。弊社は、本ソフトウェア における商品性、品質の完全性、非侵害性ま たは特定の目的への適合性について、いかな る黙示的な保証もいたしません。

#### 4 責任制限

- 4.1 弊社は、お客様、最終使用者、または、その他の事業者に生じる、いかなる利益または収益の損失、データの損失、使用の中断、または派生的、偶発的、特別、懲罰的または間接的な損害について、規約上の行為または不法行為のいずれであっても、また、たとえ弊社が本規約によるサポートサービスなどで本ソフトウェアに関連して起因する損害に関する可能性についてお知らせしていた場合であっても、いかなる責任も負わないものとします。これらの制限は、救済措置を限定するという本質的な目的にかかわらず、適用される法令で認められる最大限の範囲に適用されます。
  - 4.2 本規約第3条または第4.1条にかかわらず、 本規約は、死亡または人身傷害に対する過失 または消費者を保護する法的権利に基づく弊 社の責任を、排除または制限する目的はあり ません。

#### 5 解除

- 5.1 お客様が本規約における重大な違反をし、弊 社による請求に基づきその違反を直ちに是正 しない場合、弊社はいつでも本規約を解約す る権利を有するものとします。
  - 5.2 本規約に基づきお客様に付与されたすべての 権利が終了した場合、お客様は本規約により 許可されたすべての活動を終了し、所有する すべてのコンピュータ機器から本ソフトウェ アを直ちに消去または削除し、また、お客様 の所有する本ソフトウェアのすべての複製物 もしくはその派生物を削除または破棄しま す。上記に加えて、お客様は所有する弊社製 品によりお客様が作成したコンテンツまたは デザインデータを削除するものとします。
- 6 一般条項
  - 6.1 お客様は、適用される法律または規則に違反して、本ソフトウェアまたはそのコピーもしくはその改変物を輸出または再輸出してはなりません。
  - 6.2 お客様は、本規約における権利または義務の 全部または一部を、事前の書面による同意な しに、第三者またはその関係者に譲渡しては なりません。合併、資産または株式の売却に

伴う支配または再編成の変更は、本規約の譲 渡であるとみなします。

- 6.3 お客様は、本規約の違反が、金銭的損害賠償 が適切な救済策ではなく、弊社に回復不能な 損害を引き起こすものであることに同意し、 弊社は、本規約または法令に基づく救済に加 えて、保証金、その他の担保、または損害額 の証明なく、衡平法上の救済を求める資格を 有するものとします。
- 6.4 本規約のいずれかの条項が管轄権を有する裁 判所によって無効または執行不能と宣言また は決定された場合、その条項は本規約の他の 条項と切り離して独立し、その他の条項およ び規約全体の有効性はこれによる影響を受け るものではありません。
- 6.5 本規約は、ここに添付されているすべての書 類とともに、本件の主題に関する当事者間の 完全な合意を構成し、この件に関する当事者 間の口頭および書面によるすべての提案に優 先します。
- 6.6 弊社が、本規約に基づく義務の履行をお客様に求めなかった場合、または弊社がお客様に対して何らかの権利の行使をしない場合、もしくは弊社がこれらを遅延する場合があったとしても、弊社はお客様に対する権利を放棄するものではなく、また、お客様がそれらの義務を遵守する必要がないということを意味するものではありません。弊社がお客様の不履行に関する請求権を放棄する場合、弊社は書面でのみこれを行うものとし、また、これはお客様によるその後の不履行を自動的に放棄することを意味するものではありません。
- 6.7 お客様が居住する州または国(もし事業者の 場合、主たる事業所が置かれている場所)の 法律が、本ソフトウェアまたは本規約に関す るすべての請求および紛争に適用されます。

## 規格について

#### 無線 LAN ご使用時のご注意

この製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科 学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されて いる移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)お よび特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用さ れています。

- 1. 製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局 および特定小電力無線局が運用されていないことを確認 してください。
- 2. 万一、製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波 干渉の事例が発生した場合には、使用周波数を変更する ため、速やかに無線 LAN の使用チャンネルか内線用の通 信チャンネルを変更するか、または電波の発射を停止し た上、PR/VR 専用ダイヤルへお問い合わせください。
- 3. その他、製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りことが起きたときは、PR/VR専用ダイヤルへお問い合わせください。

#### 無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関す るご注意

- 無線 LAN では、ネットワークケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
- その反面、電波はある範囲内であれば障害物(壁など) を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関す る設定を行っていない場合、以下のような問題が発生す る可能性があります。

#### 通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの 個人情報
- メールの内容
- などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

#### 不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワーク ヘアクセスし、

- 個人情報や機密情報を取り出す(情報漏洩)
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す (なりすまし)
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する(改ざん)
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステム を破壊する(破壊) などの行為をされてしまう可能性があります。

● 本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これ らの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っ ていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設 定を行って製品を使用することで、その問題が発生する

可能性は少なくなります。 ● セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を 十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセ キュリティに関する設定を行い、製品を使用することを おすすめします。 電波の種類と干渉距離



- 「2.4」: 2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
- 「DS」: 変調方式が DS-SS 方式であることを表す。 (IEEE802.11b のとき)
- 「OF」:変調方式が OFDM 方式であることを表す。 (IEEE802.11g/n のとき)
- 「4」 : 想定される与干渉距離が 40m 以下であること を表す。
- 「---」:全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域 を回避可能であることを意味する。

無線モジュール内蔵について

この製品は、日本の電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

# ライセンス契約書

重要! ・ 必ずお読みください

本製品に含まれている刺しゅうデータ(以下、「刺しゅう データ」)に関する著作権は、ブラザー工業株式会社(以 下、「ブラザー」)もしくはそのライセンサーが保有して います。ブラザーは、下記契約条件に従い、お客様に刺 しゅうデータの使用を許諾致します。 なお、お客様は、刺しゅうデータを使用することにより、 下記契約条件に同意されたものとみなされます。

 ブラザーはお客様に対し、お客様が保有するー 台の刺しゅうミシン上で、刺しゅうデータを使 用して刺しゅうを縫製する権利を許諾致します。 なお、お客様は、一度に複数台の刺しゅうミシ ン上で刺しゅうデータを使用することはできま せん。

- お客様は、別途ブラザーから許諾を受けない限り、刺しゅうデータについて以下を行うことはできません。
- バックアップ目的以外の目的のために複製する こと。
- ネットワークサーバーにアップロードすること。
   その他第三者に提供、貸与等すること。
- ・ 逆コンパイル、逆アセンブルその他リバースエンジニアリングすること。
- ・ 営利目的で改変すること。
- ブラザー以外の者が著作権者として表示されている刺しゅうデータ(例:©Disney)を使用して創作された刺しゅう製品を販売等すること。

お客様は、本契約に基づき刺しゅうデータを使用する権利を取得しますが、刺しゅうデータに関する著作権そのものを取得するものではありません。

本契約は日本国法を準拠法とします。

本契約に関する問い合わせは郵便にて直接お送り願います。

〒 467-8562 名古屋市瑞穂区河岸 1 丁目 1-1 ブラザー工業株式会社 パーソナル・アンド・ホーム事業 営業企画部

# 取り扱い上の注意

## 著作権について

ミシンまたは別売の刺しゅうカードに内蔵されてい る刺しゅうデータのうち、当社が著作権を有するも の(「© Disney」等の他社著作権表示が付されている ものを除きます)については、これらのデータを用 いて縫製された刺しゅう模様を一般家庭用としての みならず、営利用または業務用としても、自由にご 利用(販売・譲渡等を含みます)いただけます。 ただし、これら刺しゅうデータ自体に関する著作権 は弊社が留保し、(縫製された刺しゅうではなく)こ のデータ自体を、複製・改変・譲渡・公衆送信・送 信可能化することは許諾いたしません。 また、当社以外の第三者の著作権表示が付されたも の(特に人気キャラクター)については、営利用ま たは業務用としてご利用いただくことはできません。 ご注意ください。

さらに、有名ブランド品の図案、ロゴ、名称、マーク等については、無許諾での複製は法律上罰せられます。これらについては、勝手に複製、縫製しないようご注意ください。

# 警告ラベルについて

ミシンには下記の警告ラベルが表示されています。 各警告ラベルの内容を十分理解し、記載事項を守って作 業を行ってください。

また、警告ラベルは、はがれたり、傷ついたりしないよ う十分注意してください。

万ーラベルがはがれていたり、読みとれなくなった場合 は速やかに弊社にご連絡ください。

#### ラベルの場所









毎日1回、釜のレース面に注油をして からお使いください。

# 商標について

**IBM** は International Business Machines Corporation の登録商標または商標です。

WPA<sup>™</sup>、WPA2<sup>™</sup> は Wi-Fi Alliance<sup>®</sup> の商標です。 SD は、SD-3C,LLC の登録商標または商標です。

CompactFlash (コンパクトフラッシュ) は SanDisk 社の 登録商標または商標です。

メモリースティックはソニー株式会社の登録商標または 商標です。

スマートメディアは、株式会社東芝の登録商標または商 標です。

マルチメディアカード (MMC) は、Infineon Technologies 社の登録商標または商標です。

XD ピクチャーカード(xD-Picture Card)は富士フイル ム株式会社の登録商標または商標です。

本製品のソフトウェアの一部分に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。

Android、Google Play は、Google LLC の商標です。

App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。

本取扱説明書に記載されているアプリケーションは、各社によって ソフトウェアライセンスの所有・管理がされています。

ブラザー製品および関連資料等に記載されている社名および商品 名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

# オープンソースライセンス公開

オープンソースライセンスに関する記述は、ブラザーの サポートサイト(http://s.brother/cpbah/)の製品マニュ アルをご覧ください。

## 無線 LAN 接続に関するご注意

本製品の無線 LAN インターフェースは、電気通信事業者 (移動通信会社、固定通信会社、インターネットプロバイ ダ等)の通信回線(公衆無線 LAN を含む)に直接接続す ることができません。本製品をインターネットに接続す る場合は、必ずルータ等を経由し接続してください。

# 目次

## 第1章 ミシンの準備

各部の名称	11
付属品	12
下糸巻き装置と付属品	14
別売品	15
ミシンの設置のしかた	17
設置・移動に関する注意	17
設置に適した場所	17
ミシンを据え付ける	18
固定板を外す	18
操作パネルの位置を調整する	18
糸案内を準備する	19
糸立台を準備する	20
台枠をセットする	20
電源の入れ方	21
液晶画面	23
設定キーを使う	24
ミシンヘルプキーを使う	27
無線 LAN 接続機能	28
無線 LAN 接続設定を有効にする	28
無線 LAN 接続をセットアップする	29
その他の機能	31
<b>USB</b> マウスを使う	31
モニタリングアプリ	31

# 第2章 使ってみましょう

基本手順	. 33
下糸をセットする	. 33
ボビンケースを取り出す	. 33
下糸巻き装置の準備	. 34
電源と接続する	. 35
下糸を巻く	. 35
ボビンをセットする	. 37
ボビンケースをセットする	. 38
模様を選ぶ	. 39
基本的な模様の選び方	. 39
刺しゅう模様を選ぶ	. 39
枠模様を選ぶ	. 40
実用刺しゅう模様/ボタンホール模様を	
選ぶ	. 41
モノグラムと枠デザインを選ぶ	. 41
文字模様を選ぶ	. 43
装飾アルファベットを選ぶ	. 45
模様を組み合わせる	. 46
模様の編集	. 47
編集画面の見方	. 47
模様の大きさと糸密度を変更する	. 50
文字間で糸を切る	. 50
文字模様を結合する	. 50
糸密度を変える	. 51
模様を整列する	. 51
繰り返し模様(ボーダー模様)を作る	. 52
色を編集する	. 56
- 文字ずつ色を変える	. 56
模様の色を変える	. 56
カラーシャッフル機能を使って、新しい配色	を
設定する	. 58

液晶画面上で糸色を交換する	. 60
各針棒の糸色を選択する/管理する	
(手動糸色割付)	. 61
手動糸色割付の利便性	61
手動糸色割付モードにする	61
手動糸色割付を使う	61
手動糸色割付の注意点	62
仕上がりイメージを確認する	. 62
仕上がりイメージの見方	62
布地を準備する	. 63
布地に接着芯を貼る	63
布/接着芯の適合表	63
布地の張り方	64
刺しゅう枠をミシンにセットする	. 67
刺しゅう枠のセットのしかた	67
刺しゅう枠を上手に使うには	68
縫製設定	. 71
縫製設定画面の見方	. 71
自動止めぬい設定	73
糸色並べ替え	74
模様の位置を確認する	75
市地を表示して経製位置を合わせる	75
内蔵カメラを使う	70
付尾の刺しゅう位置会わせシールを使う	/ /
利用の利しゅう位置ロリビン ルと使う 利しゅう横梯の確認	00
トムをセットすろ	01
	. 00 83
」住したこと唯心する	00 
エボセルロる	04
ホセリハに思り	07 00
	. 03
ミンフをスタートタる	09
返中でミンノをストツノ9 るには	90
縦衆回回の兄刀 割しゅうれためナ	91
料しゆつ作をクト9	. 92
	. 93
ネこよ父授小必安かどうかを確認9るには	93
糸こよ父換を指示されたとさは	. 94
糸こよ父撰衣示について	94
	94
	. 95
速中で糸か切れた/ ト糸かなくなった 	~-
	95
始のまたは途中からぬいたいときは	97
停止後、途甲からぬつときは	99
色3音 いろいろな機能	101
	101

	101
さまざまな刺しゅうの機能	101
刺しゅうのしつけぬい	101
アップリケ模様のぬい方	102
アップリケピースを作る	103
枠模様を使ってアップリケをするには	105
<u> </u>	
スティッフリフクやエコーキルトを	
スティッフリンクやエコーキルトを 自動的に作る	106
スティップリングやエコーキルトを 自動的に作る キルトサッシ	106 <b>106</b>
<ul> <li>スティッフリングやエコーキルトを</li> <li>自動的に作る</li> <li>キルトサッシ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	106 106 110
<ul> <li>スティックリングやエコーキルトを</li> <li>自動的に作る</li> <li>キルトサッシ</li> <li>カメラを使って模様をつなぐ</li> <li>3 つの模様をつなげる</li> </ul>	106 <b>106</b> <b>110</b> 110
<ul> <li>スティップリングやエコーキルトを</li> <li>自動的に作る</li> <li>キルトサッシ・</li> <li>カメラを使って模様をつなぐ</li> <li>3つの模様をつなげる</li> <li>位置合わせシールの位置を変更する</li> </ul>	106 <b>106</b> <b>110</b> 110 115
<ul> <li>スティップリングやエコーキルトを</li> <li>自動的に作る</li> <li>キルトサッシ</li> <li>カメラを使って模様をつなぐ</li></ul>	106 <b>106</b> <b>110</b> 110 115 117

刺しゅうに関する設定の調整       1         下糸の調子を調整する       1         上糸の調子を調整する       1         上糸の調子を調整する       1         小台、時停止設定       1         一時的針棒設定       1         手動針棒/縫製速度設定       1         ガイド表示を切り替える       1         糸色表示を切り替える       1         糸り糸切り/DST設定       1         小ピッチのステッチを削除する       1         糸残り量を設定する       1         刺しゅうしつけ距離を変更する       1         熱残り量を設定する       1         刺しゅうしつけ距離を変更する       1         劇しゅうしつけ距離を変更する       1         劇しゅうしつけ距離を変更する       1         レードクランプを使用してUSB       1         技続する       1         Link 機能を使ってできる操作       1         Link 機能を使ってできる操作       1         Link 機能を使ってできる操作       1         上内、機能を解除する       1         キーン和しゅうする       1         との糸でネーム刺しゅうする       1         2       白、一、たを観吟する       1         キー、たを観吟する       1		
下糸の調子を調整する	. 118	刺しゅうに関する設定の調整
上糸の調子を調整する	118	下糸の調子を調整する
糸替え時停止設定 1 一時的針棒設定 1 手動針棒/縫製速度設定 1 ガイド表示を切り替える 1 糸色表示を切り替える 1 糸色表示を切り替える 1 糸色表示を切り替える 1 糸色表示を切り替える 1 水ピッチのステッチを削除する 1 糸残り量を設定する 1 刺しゅうしつけ距離を変更する 1 縫製スキップ設定 1 刺しゅうしつけ距離を変更する 1 縫製スキップ設定 1 成い始め/終わり位置設定 1 刺しゅう模様の記憶 1 模様を記憶させる 1 模様を記憶させる 1 模様を記憶させる 1 模様をでび出す 1 USB コードクランプを使用して USB 接続する 1 Link 機能を使ってできる操作 1 Link 機能を使ってできる操作 1 Link 機能を使って刺しゅうする 1 とnk 機能を解除する 1 キーム刺しゅうをする (ネームモード) 1 1 色の糸でネーム刺しゅうする 1 2 色以上の糸を使ってネーム刺しゅうする 1 マームモード方 1	119	上糸の調子を調整する
<ul> <li>一時的針棒設定</li></ul>		糸替え時停止設定
For Difference (	121	一時的針棒設定
ガイド表示を切り替える	122	手動針棒/縫製速度設定
糸色表示を切り替える	124	ガイド表示を切り替える
渡り糸切り/DST設定       1         ホピッチのステッチを削除する       1         糸残り量を設定する       1         刺しゅうしつけ距離を変更する       1         縫製スキップ設定       1         ぬい始め/終わり位置設定       1         刺しゅう模様の記憶       1         刺しゅう模様の記憶       1         模様を記憶させる       1         模様を呼び出す       1         USB コードクランプを使用して USB       1         接続する       1         Link 機能を使ってできる操作       1         Link 機能を使って刺しゅうする       1         上ink 機能を使って刺しゅうする       1         A       ム刺しゅうをする (ネームモード)         1       色の糸でネーム刺しゅうする       1         2       色以上の糸を使ってネーム刺しゅうする       1         マームモードを知险する       1	124	糸色表示を切り替える
小ピッチのステッチを削除する	121	第1条切り / DST 設定
糸残り量を設定する	121	小ピッチのステッチを削除する
オペランシンへ刺しゅうしつけ距離を変更する	120	ふ残り最な設定する     よろののです。     ないので、     ないので、
終しゅうしつけに配と及びする       1         縫製スキップ設定       1         ぬい始め/終わり位置設定       1         刺しゅう模様の記憶       1         模様を記憶させる       1         模様を記憶させる       1         模様を記憶させる       1         技続する       1         Link 機能~パソコンからミシンへ刺しゅうデー       2         を転送する~       1         Link 機能を使ってできる操作       1         Link 機能を使ってできる操作       1         Link 機能を使って刺しゅうする       1         本ーム刺しゅうをする(ネームモード)       1         1 色の糸でネーム刺しゅうする       1         2 色以上の糸を使ってネーム刺しゅうする       1         マームモードを紹発する       1	120	ホパノ重と吸足ノン
はないたりとれり位置設定	120	経製スキップ設定
刺しゅう模様の記憶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	128	ぬい始め / 終わり位置設定
模様を記憶させる       1         模様を記憶させる       1         関係を記憶させる       1         USB コードクランプを使用して USB       1 <b>Link 機能~パソコンからミシンへ刺しゅうデー</b> 2         を転送する~       1         Link 機能を使ってできる操作       1         Link 機能を使って刺しゅうする       1         Link 機能を解除する       1         オーム刺しゅうをする(ネームモード)       1         1 色の糸でネーム刺しゅうする       1         2 色以上の糸を使ってネーム刺しゅうする       1         マームモードを知知さる       1	120	<b>剤しゅう模様の記憶</b>
模様を呼び出す	131	構成 記憶させる
USB コードクランプを使用して USB         接続する       1         Link 機能~パソコンからミシンへ刺しゅうデー         を転送する~       1         Link 機能を使ってできる操作       1         Link 機能を使って刺しゅうする       1         Link 機能を解除する       1         And Link 機能を解除する       1         And Link 機能を使って刺しゅうする       1         And Link 機能を解除する       1         And Link 機能を解除する       1         And Link 機能を解除する       1         And Link 機能を使って木の人刺しゅうする       1         2色以上の糸を使ってホーム刺しゅうする       1         スーム モードを解除する       1	132	模様を記念させる
接続する	102	になって、 $IISB \neg - ドクランプを体田して IISB$
Link 機能~パソコンからミシンへ刺しゅうデー         を転送する~	132	接続する
を転送する~	… 102 ギ <b>ニタ</b>	」」」」 しink 機能~パソコンからミシンへ刺しゅうデ
Link 機能を使ってできる操作1 Link 機能を使って刺しゅうする1 Link 機能を解除する1 <b>ネーム刺しゅうをする(ネームモード)1</b> 1色の糸でネーム刺しゅうする1 2色以上の糸を使ってネーム刺しゅうする1	122	を転送する~
Link 機能を使って刺しゅうする	133	Link 機能を使ってできる操作
Link 機能を解除する	134	Link 機能を使って刺しゅうする
<b>ネーム刺しゅうをする(ネームモード)1</b> 1色の糸でネーム刺しゅうする1 2色以上の糸を使ってネーム刺しゅうする1	136	Link 機能を解除する
<ul> <li>1色の糸でネーム刺しゅうする</li> <li>2色以上の糸を使ってネーム刺しゅうする 1</li> <li>ネームモードを解除する</li> </ul>	137	ネーム刺しゅうをすろ (ネームモード)
2 色以上の糸を使ってネーム刺しゅうする… 1 ネームモードを解除する	137	1 缶の幺でネー / 制しゅうする
$2 = 0 \times 2 \times 0 \times 2 \times 0 \times 2 \times 0 \times 0 \times 0 \times 0 \times$	140	2 色以上の幺を使ってネーム刺しゅうする
	1/1	z = b = b = b = b = b = b = b = b = b =
	1/1	
*** ひゅうの心市····································	1/1	**) しゅういのの · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
付尾のワイドテーブルを取り付けろ 1	143	付届のワイドテーブルを取り付ける
	145	ロイドテーブルの取り外し方
	173	
リイトテーノルの取り外し方1 別売のジャンボ枠で刺しゅうすろ 1	146	

## **第4章 マイデザインセンター** 149

マイデザインセンターについて	149
ドロー画面について	149
模様を作る前に	151
線を描く	151
模様を塗る	152
スタンプキーの使い方	154
消しゴムキーの使い方	154
選択キーの使い方	155
ステッチ設定画面	156
それぞれの模様にぬい方を設定する	156
ー括でぬい方を設定する	158
マイデザインセンターでスキャンする	158
別売のスキャン枠を取り付ける	158
スキャンして取り込んだ下絵をなぞる	160
ラインデザイン	162
スキャン枠でラインデザインする線画を	
取り込む	162
イラストデザイン	164
スキャン枠でイラストデザインするイラスト	を
取り込む	164

<b>スティップリング</b>	165
スティップリングをする スキャンした線面からスティップリング	165
模様を作る	167
布をスキャンしてスティップリングする 刺しゅう模様の周りに飾りめいをする	170
(キルト機能)	172
<b>第5章 付録</b>	175
お手入れの仕方	175
画面の汚れの掃除	175
本体表面の掃除	175
釜の掃除	175
針板まわりの掃除	176
ホビンケースの掃除	177
上糸の糸追の掃除	1//
針を父探りる	1/8
ミンノに注泄9 る	180
	101
困りんとさ	182
T ラーメッセージ	187
キーを押しても反応しないときは	191
什様	192
ミシンのソフトウェアをアップグレード	
する	194
USB メディアを使用したアップグレード	
手順	194
索引	196

11

# 第**1**章 ミシンの準備

### ☆ **お願い**

 ● 必ず最新のソフトウェアをインストールしてく ださい。
 詳細は P.194「ミシンのソフトウェアをアップグ レードする」を参照してください。
 http://s.brother/cubai/

# 各部の名称

## ■ 主要部





- ① 糸調子つまみ (P.119)
- ① 未調子うよみ (P. 119)
   ② 針棒ケース
  - 左右に動いて、針を縫製位置に移動します。
- ③ 下糸案内
- ④ キャリッジ ここに刺しゅう枠をセットします。電源を入れたときや縫製 中、左右前後に動きます。
- ⑤ 釜カバー/釜 (P.33)
- ⑥ 糸案内 A (P.85)
- ⑦ 糸案内 B (P.85)
- ⑧ 糸案内 C (P. 85)
- ⑨ 糸案内 D (P.85)
- ⑩ 糸立台 (P.20)
- ① 操作パネル (P. 12)
- 12 内蔵カメラ (P.75)
- 1③ 台枠(P.20)
- ④ 針もとライト 設定画面で針もとライトの明るさを調整できます。
- ① ワイドテーブル支え板(P. 143)
- 16 糸道上 (P.85)
- ① 糸案内ピン (P.86)
- 18 糸道中 (P.86)
- <sup>19</sup> レベル座 (P. 18)
- タッチペンホルダー タッチペンを使用していないときは、タッチペンホルダーに収納してください。
- ② USB メディアポート (P. 31、P. 131)
   USB メディアを USB ポートに差し込んで、刺しゅう模様データをやりとりできます。
   Aマークのある USB ポートに USB マウスを差し込みます。
- パソコン接続用 USB ポート (P. 131)
   USB ケーブルを USB ポートに差し込み、ミシンとパソコン間 での刺しゅう模様データのやりとりが可能です。
- プーリー 回すと針が上下に動きます。プーリーは操作パネルの方向に回 してください。
- 29 電源コードジャック(P.21)
- ② 電源スイッチ (P.21) 電源を切った後はすぐに電源を入れないでください。5秒待っ てから電源を入れてください。
- 26 換気口

モーターの換気用の穴です。ミシンを使用しているときはふざ がないでください。





#### ① スタート/ストップスイッチ

ミシンをスタートまたは停止します。ミシンの状態によって、 スイッチの状態・色が変わります。

赤色の点灯	:	スタート不可能な状態のとき
緑色の点滅	:	スタート可能な状態のとき
緑色の点灯	:	縫製中
オレンジ色の点滅	:	糸切り可能な状態のとき
消灯	:	電源が入っていないとき

## ② 糸切りスイッチ

上糸と下糸を切るときに押します。

- 3 自動針穴糸通しスイッチ 針に糸を通すときに押します。
- ④ スピーカー
- ⑤ 液晶画面 (タッチパネル) ここに表示されるキーを押して模様選択、編集をしたり、情報の確認をします。

## 付属品

箱を開けたら、まず以下の付属品が揃っているか確 認してください。不足しているときや破損している ときは、お買い上げの販売店にお問い合わせくださ い。

	部品名
1.	付属品ケース
2.	ミシン針セット(2 セット)
3.	使い捨てボビン(6 個)
4.	糸こまネット(10個)
5.	リッパー
6. D	糸切りはさみ
7.	ピンセット
8.	タッチペン
9.	糸通し
10.	針交換ツール
11.	針板カバー
12.	針板スペーサー (ミシンに取り付けてあります)
13.	プラスドライバー
14.	小型ドライバー
15.	針交換ドライバー
16.	3ウエイドライバー

## ミシンの準備

	部品名		部品名
17.	スパナ	33.	刺しゅう位置合わせシール(4 シート)
10.	油差し	34.	台枠A(白いカバー付)
30	ミシンプラシ	35.	台枠 B(薄いグレーのカバー付)
20.	下糸おもり (L タイプ)	36.	取扱説明書
21. 058	USB コードクランプ(2 個)	37.	操作早見表
22.	糸こまフェルト(10 個)	38.	模様一覧
23.	糸こま押え(10 個)	39.	ワイドテーブル
24.	USB ケーブル	40.	ミシン本体用フェライトコア付き電源コード
25.	刺しゅう枠(特大枠) ヨコ 360mm× タテ 200mm	41.	ボビンケース(ミシンに取り付けてあります)
26.	刺しゅう枠(L 枠) ヨコ 180mm× タテ 130mm	<ul> <li>2 お</li> <li>● 付属</li> <li>ある</li> </ul>	<b>知らせ</b> のタッチペンは、操作パネルの裏側上部に タッチペンホルダーに収納できます。
27.	刺しゅう枠(M 枠) ヨコ 100mm× タテ 100mm	(P.	11)
28.	刺しゅう枠 (S枠) ヨコ 60mm× タテ 40mm		
29.	刺しゅうシート(特大) ヨコ 360mm× タテ 200mm		
30.	刺しゅうシート (L) ヨコ 180mm× タテ 130mm		
31.	刺しゅうシート(M) ヨコ 100mm× タテ 100mm		
32.	刺しゅうシート (S) ヨコ 60mm× タテ 40mm		
	·		



## ミシンの準備

別売品		
別売品として、以下の製品を用意しています。		
	部品名	
1.	モデル名	
	帽子枠 F セット	
	PRCF5AP	
2.	帽子枠 F ヨコ 130mm× タテ 60mm	
	PRCFH5AP	
3.	ワイド帽子枠セット	
	PRPCF1	
4.	ワイド帽子枠	
	ヨコ 360mm× タテ 60mm PRPCFH4	
5.	帽子枠2セット	
	PRCF3J	
6.	帽子枠 2	
	PRCFH3J	
7.	シリンダー枠セット	
	PRCL1J	
8.	シリンダー枠 ヨコ 90mm× タテ 80mm	
	PRCLH1J	
9.	マグネット原反枠 ヨコ 360mm× タテ 200mm	
HE HE HE HE	PRMS360AP	
Harden of the second se	∃コ 360mm×タテ 200mm PRMS360AP	

	部品名
10	モデル名
10. 	イルト作 ヨコ 200mmx タテ 200mm
	PRPQF200
11.	ボーダー枠
n Dire	ヨコ 300mm× タテ 100mm
	PRPBF1
12.	ジャンボ枠
	ヨコ 360mm× タテ 360mm
des training	PRPJF360
13.	丸枠セット
	PRPRFK1
14.	丸枠
<i>i</i> r	(100mm 径)
T. T.	PRPRF100
15.	丸枠
	(130mm 径)
	PRPRF130
16.	丸枠 (160mm 径)
	PRPRF160
17.	台枠 C
	(濃いグレーのカバー付)
	PRPARMC
18.	平枠
	ヨコ 300mm× タテ 200mm
	PRF300J
19.	刺しゅう枠 (LL 枠)
	ヨコ 300mm× タテ 200mm
All	PRH300
20.	クランプ枠キット 1
	PRCLP45B
21.	クランプ枠キット <b>2</b>
	PRCLP45LR

	- 部品名		
22.	<b>モテル</b> 石 クランプ枕セット M		
	PRCLPM1AP		
23.	ネーム枠キット		
	PRHCK1AP ネーム枠と台枠 E は単品でもご購入頂け ます。詳しくは、お買い上げの販売店に お問い合わせください。		
24.			
	PRHSL200AP		
25. r	マグネット枠セット		
	PRMFA50AP		
26.	マグネット枠		
	PRMF50AP		
27.	筒物用枠張りジグ		
	PRMFJ1AP		
28.	 筒物用テーブル		
	PRTT1AP		
29.	金属ボビン		
	MBN:5 個入り B013:1 個		
30.	専用スタンド		
	VRPRNSTD		
31.	下糸おもり (S タイプ )		
0	XC6631-051		

	했日夕
20	モテル名
32.	刺しゅう位置合わせシール( <b>8</b> シート)
	EPS2
33.	PR マイデザインセンターキット
	PRSCANFKIT1AP
34.	刺しゅうデータ作成ソフトウェア 「刺しゅう PRO」
	-
35.	ネーム刺しゅうソフトウェア 「ネーム <b>PRO</b> 」
	-

#### 🖉 お知らせ -

- 別売品については、モデル名をご確認の上、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
   付属品や別売品は、指定のもの以外は使用しないでください。
- 仕様は、改良のために予告無く変更することが あります。

#### ミシンの設置のしかた 設置に適した場所 ミシンは、次のような場所に設置してください。 設置・移動に関する注意 ●本体と壁の間に 50mm 以上のすき間をあける ● ミシン本体が十分置けるスペースのある場所 ● 刺しゅう枠の稼動範囲には物を置かない ● コンセントから直接電源をとれる場所 ▲ 注意 ● 机や台の上など、水平で安定した場所 ● ミシン本体の重さ(約 41.8kg) に耐えられる場所 ● ミシンの使用温度は5~40℃です。低温や ● 底面後方の換気口をふさがない 高温はミシンの誤動作の原因となります。 ● 直射日光の当たらない環境で使用してく ださい。直射日光はミシンの誤動作の原 因となります。 ● しっかりとした机や台の上にレベル座を 接地させて、ミシンがガタつかないよう に設置してください。 790mm ● ミシンの下に物を入れて、ミシン底面後 方の換気口をふさがないでください。ま た、換気口に糸くずやほこりがたまらな いようにしてください。ミシン内部の温 度が上がり故障・火災の原因となります。 ● ミシン本体の重さは約41.8kgあります。 運搬や設置は、必ず2人以上で行ってく ださい。 50mm 以上 ● ミシンを持ち運ぶ際は、必ず底部の指定 (1) (1) 箇所(①)を持ってください。他の部分 を持つとこわれたり、手がすべって落と 589mm したりして、けがの原因となります。 př. 0000000 OAD 350mm 以上 T . 210mm 以上 . 220mm 以上 561mm ▲ 注意 ● 誤動作や故障の原因となるため、次のよ うな場所には設置しないでください。 水などの液体のかかる場所 ほこりの多い場所 直射日光の当たる場所 $\checkmark$ ● 雷が発生しているときは電源を切り、電 極端に高温または低温になる場所(使用環 源プラグを抜いてください。雷はミシン 境は5℃から40℃の間に限られます) 十分なスペースがない場所 の誤動作・故障の原因となります。 ● 設置が完了するまで、電源プラグを接続 刺しゅう枠の稼動範囲に物が置いてある 底面後方の換気口をふさいでいる しないでください。誤ってスタート/ス ぐらついた台 トップスイッチを押すと、ミシンが作動 ● 延長コードや分岐コンセントを使用し してけがの原因となります。 た、たこ足配線はしないでください。 ● 潤滑油やグリスを扱うときは、保護眼鏡 や保護手袋などを使用し、目や皮膚に付 かないようにしてください。炎症を起こ す原因となります。また潤滑油やグリス を飲んだり食べたりしないでください。 下痢・おう吐することがあります。お子 様の手の届かないところに置いてくださ 11. ● 刺しゅう枠や付属品の取り付け、取り外 し時や、ミシンのお手入れ時は、ミシン

の可動部品に物が当たらないよう注意し

て行ってください。



## 固定板を外す



▶ 付属のプラスドライバーを使って、固定板の4本のネ ジを外します。



① <sup>(</sup><sup>(</sup>)</sup> <sup>(</sup>)
 ② 固定板

#### 🖉 お知らせ

● 固定板とネジはミシンの輸送時に使用しますの で、廃棄せずに保管してください。輸送時は、 お買い上げの販売店にご相談ください。

## 操作パネルの位置を調整する





① つまみボルト





糸案内支持棒を伸ばし、糸案内が最上位置に上がった ら、2本のつまみボルトをしめ、糸案内を固定しま す。



- ① 糸案内
- ② つまみボルト
- ③ 糸案内支持棒
- ☆お願い
- 各つまみボルトのゆるめ方が弱いと、糸案内支
- 各つまみボルトをしめるときは、糸案内支持棒 が固定されるよう、確実にしめてください。

## 糸立台を準備する

つまみボルトを2~3回、回してゆるめ、糸立台を外 1 側に開きます。

\*後ろから見た図



- ① つまみボルト
- ② 糸立台

いっぱいまで開いたら、つまみボルトをしめ付けま 2 す。

\*後ろから見た図



→ 糸立台が開いた状態で固定されます。

## 台枠をセットする

- 使用する刺しゅう枠用の台枠を用意します。(P.68~ 1 P. 70)
- 台枠の2本のつまみボルトを外します。 2



① つまみボルト ② カバー

☆ お願い -つまみボルトをゆるめたり、しっかりしめたり するときは、付属の3ウエイドライバーを使用 してください。 



① 台枠のつまみボルトにはこの部分を使用します。





# 液晶画面

画面やキーは必ず指または付属のタッチペンで押し、機 能を選択してください。



## ■ 模様選択画面



番	画面表示	=₩ □8	参照
号	名称	a兀巧	ページ
1	ń	今までの作業を取り消し、最初 の模様選択画面に戻るときに押	-
	ホームキー	します。	
2	-	選択した模様が表示されます。	P. 124
	模様表示エリ ア		
3	-	装着している刺しゅう枠の縫製	P. 124
	刺しゅう範囲 表示	戦曲を示しより。刺しゆう枠の 表示やグリッドライン、その他 のディスプレーの設定をミシン の設定画面で設定できます。	

番	画面表示	=H BB	参照
号	名称	武功 	ページ
4	Ē	ミシンの設定を変更するときに 押します。	P. 24
	設定キー		
5	?	使い方を確認するときに押しま す。	P. 27
	ミシンの 使い方キー		
6	<b>◆∏</b> _>	選択した針棒を移動し、糸通し するときに押します。	P. 68、 88
	針棒/枠移動 キー	また、刺しゅう枠の取り付け、 取り外しがしやすくなるよう、 キャリッジを移動するときや、 注油をするときにも押します。	
0	<b>\$</b>	時刻を設定するときに押しま す。	P. 22
	時計キー		
8	(;	無線 LAN の設定を変更すると きに押します。また、無線	P. 26
	無線 LAN 設定 キー	LAN の信号強度を示していま す。	

 \* ここで説明しているキーは、これから説明する画 面で常に表示され、その機能を使うことができま す。





- このキーのあるページの設定項目を工場出荷時の内容に 戻します。
- ② USB メディアに現在の設定画面を画像として保存できま す。
- ③ 模様表示エリアのガイド (中心表示 (針位置)、グリッド) 表示を設定できます。 (P. 124)
- ④ ぬい順表示や糸替え表示、糸色順表示の色情報は、糸 名、糸ブランドおよび糸番号または縫製時間に切り替え ることができます。(P. 124)
- ⑤ 刺しゅうの色に応じて、縫製エリアおよび模様キーの表示色を変更すると、より見やすく、選びやすくなる場合があります。
- ⑥ 渡り糸の糸切りする/しないを設定できます。また、渡り糸の長さも設定できます。タジマフォーマット (.dst)の刺しゅうデータを使う場合は、ジャンプコード数の指定により糸切りする/しないを設定できます。(P. 124)
- ⑦ 小ピッチのステッチを削除するときの、ピッチの長さを 設定できます。(P. 125)
- ⑧ 糸切り後に針穴に残る(針穴から出ている)上糸の長さを設定できます。(P. 125)
- ⑨ 模様としつけぬいとの距離を指定します。(P. 126)
- ⑩ ミシンがぬい始めてから最高速度に到達するまでの速度 を切り替えることができます。

#### 🖉 お知らせ

- ⑥DST 設定および⑦小ピッチ削除は、新たに設定 を変更した場合、それが適用されるのは次の刺 しゅうからになります。
- ① 特定の針棒に任意の糸色を設定できます。設定された針 棒は、解除するまで設定された糸色が割り当てられま す。また、特定の針棒に縫製最高速度と、糸通し禁止を 設定できます。この機能は縫製画面からは設定できません。(P.122)
- 12 背景に布地を表示する/しないを設定できます。(P.75)
- 13 布地をスキャンして背景画像として表示するとき、厚手の布地を使う場合に、カメラが布地を正しく認識できるように布地の厚さを確認します。(P.76)
- ④ 布地をスキャンして模様の背景画像として表示する場合や、内蔵カメラを用いて布地をカメラ画像画面に表示する場合に、テーブルの取り付け状況の設定項目をあらかじめ設定します。(P.76)
- 16 縫製設定画面で、カメラに表示される範囲を青い枠で示します。
- (16) カメラ画面にグリッド線を表示します。模様の角度を調整するのに便利です。

1

## ■ ミシン本体の設定

	÷	8 I A	
	オーブニング	ON OFF	1
Ø	エコモード		
	電源オフサポートモード		C
	スクリーンセーバー	Emin < >	-3
		選択	- (4)
	画面の明るさ	s — +	- (5)
	< 5 9 2 4	> ок п⊡+ ⊗ ∻	

	高	Ŷ	3		n.	
高	ライトの明るさ			s (	-)+-	6
	明るさ通知			3 -	+	-7
1	操作音の音量			S -	+	8
	音の通知			S -	· [+]	9
(initial)				mm <		- (
<b>G</b> <sup>re</sup>		日本日	晤(Japane	se) <		- (†

D 🖸 +IIO+ 😚 🔶

۵		( ا		١	
<b>_</b> 2*	リンク	USBケープJ	-	>	12
			ON OF	F	
	ネームモード		ON OF	F	13
201	マニュアル糸こま設定		ON OF	F	14
46	糸センサー	[	ON OF	E	15
A	マウスポインター	×			(16



0	▲ 注意 ● [糸センサー] が [OFF] のときは、ミシンが絡まった上糸を検知することができ
	ません。糸が絡まったまま縫製を続ける と 故障の原因となります
	と、政権の原因となりより。
1	ミシンの電源を入れたときにオープニング画面を表示す るかしないか([ON] / [OFF])を設定できます。
2	エコモードまたは電源オフサポートモードを設定しま す。(P. 26)
3	スクリーンセーバーに切り替わるまでの時間を選びま す。
4	スクリーンセーバーの画像を変更します。 (P. 26) 海星両面の明るさが調整できます
(5) (6)	№ 明回回い明るとか調金してます。 針もとライトの明るさを調整ができます。
Ĩ	糸こま交換時やエラーが起きたときに、針もとライトの 照明効果でお知らせする明るさを設定できます。
8	操作音の音量を調節できます。設定値が高いときは音量 が大きくなり、低いときは音量が小さくなります
9	エラー通知音の音量を調節できます。設定値が高いとき は音量が大きくなり、低いときは音量が小さくなりま す
10	♪。 刺しゅうの表示単位を設定できます(mm / inch)。
1	表示言語を設定できます。指定した言語でキーやメッセージが表示されます。
12	Link (リンク) モードの [ON] / [OFF] が設定できま す。また、USB ケーブル接続または無線 LAN 接続を選び ます (P. 134)
13	ネームモードの [ON] / [OFF] が設定できます。
(14)	(P. 137) 手動糸色割付機能の [ON] / [OFF] が設定できます。 (P. 61)
(15	上糸・下糸センサーの [ON] / [OFF] が設定できま す。[OFF] にすると、上糸を通さないでミシンを動かす ことができます
16	USB マウスを使用している場合は、ポインターの形を変 更します。
$\bigcirc$	トータル針数カウンターは、ぬわれた針数の総数を示し、トリップ針数カウンターは、前回のメンテナンス以
18	降にミシンでぬわれた針数を示しより。 トータル時間カウンターは、ミシンがこれまでに使用さ れた総時間を示し、トリップ時間カウンターは、前回の メンテナンス以降にミシンが使用された時間を示しま
*	9。 ⑦、1 <sup>8</sup> のカウンター数値は、ミシンの定期メンテ ナンスを受けられる時期の日安としてご利用くだ
	さい。
19	このミシンの番号です。
20	このミシンにインストールされているソフトウェアの バージョンを示します。
ť	お願い
•	最新のソフトウェアをインストールしてくださ
	い。ミシンのアップデートについては、「PR/VR

い。ミシンのアップデートについては、「PR/VI 専用ダイヤル」にお問い合わせいただくか、 「http://s.brother/cubai/ 」をご覧ください。 (P. 194)

25

## ■ 無線 LAN の設定



- ① 無線 LAN 機能を有効または無効にします。
- ② 接続する SSID を表示します。
- ③ ミシンを無線 LAN 機能へ接続する設定をします。
- ④ 無線 LAN 機能で使用する本機の名前です。本機から刺しゅう編集ソフト(刺しゅう PRO 11 およびそれ以降のバージョン)にファイルを転送するときに、この名前が表示されます。
- ⑤ 無線 LAN 機能で使用する本機の名前を変更します。
- (6) 無線 LAN の状態を表示します。
- ⑦ その他の設定を表示します。
- ⑧ ネットワーク操作をリセットします。
- ⑨ 専用アプリへの案内を表示します。

#### ■ [エコモード] または [電源オフサポート モード] を設定する

[エコモード] または [電源オフサポートモード] を設 定すると、ミシンの電力を節約することができます。 特定の時間、本機を使用しないでいると、次のいずれ かのモードに入ります。

[エコモード]:

-スリープモードに入ります。刺しゅうを続けるには、 画面に触れるか、スタート/ストップスイッチを押し ます。

#### [電源オフサポートモード]:

ー定期間後に電源が切れます。刺しゅうを再開するに は、一度電源を切り、再度電源を入れます。

■● を押して、[エコモード]、[電源オフサポート モード]を表示してください。(P. 25)

#### ☆ お願い <sup>∙</sup>

● ミシンが [エコモード] または [電源オフサ ポートモード] に入っている間に電源を切った 場合は、約5秒待ってから再度電源を入れてく ださい。 ■ スクリーンセーバーの画像を変更する ミシンのスクリーンセーバーに、あらかじめ設定され ている画像の代わりにお好みの画像を使用することが できます。 スクリーンセーバー画像を変更する前に、パソコンか USB メディアにその画像を保存してください。 対応している画像ファイルについて詳しくは、P.192 「仕様」を参照してください。 📄 を押し、 🖀 を押します。 1 → ミシン本体設定画面が表示されます。 ミシン本体設定画面の [スクリーンセーバー] を表示 2) します。 選択 を押します。 3 D IDE-F 電源オフサポートモード スクリーンセーバー Emin < > 選択 ユーザー設定 を押します。 4 画像が保存されている USB メディアまたはパソコン 5 (USB ケーブルを使用)をミシンの USB ポートに接続 します。 を押し、最初の画像を選びます。 ユーザー設定 01 6 接続されているデバイスを選びます。 7 標準 ユーザー設定 • 0 10 戻る → 画面に画像の一覧が表示されます。 を押すと、選んだ画像を削除します。 • • ファイル名を押して画像を選んでから セット を押し 8 ます。 → 選択された画像がミシンに記憶されます。 手順 6 から 8 を繰り返して、残りの画像を選びま 9 す。

◎ を押すと、元の画面に戻ります。

 $\mathbf{D}$ 



- 画を見るときに押します。(P. 27、P. 28)
- ③ ブラザーのサポートサイトのリンク情報を表示します。
- ④ 専用アプリの情報を表示します。

## ■ 操作ガイド機能を使う

を押すと、次の画面が表示されます。 使い方 画面上段に項目が表示されます。詳しい内容を知りた い項目のキーを押します。操作によっては、動画によ る説明もあります。動画で詳しい操作方法を見ること ができる操作もありますので、参考にしてください。



- ① ミシンの重要な部品とそれぞれのはたらきを表示して説 明します。
- ② 基本的な糸かけおよび枠張りの操作方法などを図示しま す。
- ③ 問題解決のための基本的なガイドです。
- ミシンのメンテナンス方法を示します。

■ 使い方動画を再生する 本機でミシンの使い方動画を見ることができます。



- ② 使い方動画
- → 選択した動画が再生されます。





① 経過秒数/トータル秒数 操作キー

•	再生
н	一旦停止
	10 秒戻る
	10 秒送る
	はじめに戻る
$\odot$	繰り返し
Ŵ	ビデオ削除(ミシン本体から再生し ている場合)
□	ミシンに保存 (USB メディアから再 生している場合)

#### お知らせ -

● よく見るビデオは、ミシンの 二○(お気に入り) に保存し、そこから再生することができます。

動画の再生が終わったら、 閉じる を押します。 5

## ■ MPEG-4 (MP4) 動画を再生する

ご自分の MP4 動画を、USB メディアから再生できます。 また、例えば、作品づくりの参考になる MP4 動画をミ シンに保存し、見たいときに再生することもできます。 再生可能な動画について詳しくは、P.192「仕様」を参 照してください。

## 🖉 お知らせ

● MP4 ファイルの種類によっては、再生できない ことがあります。

2 た押します。
 2 た押します。
 3 動画が保存されているデバイスを選択します。



- 📳:操作説明の動画を再生します。
- こシンに保存した動画(お気に入り)を再生します。

<mark>7</mark>1 再生したい動画を選択します。

## 5 動画を再生します。

\* 操作キーの使い方は、P.27「使い方動画を再生す る」を参照してください。

無線 LAN 接続機能

本機は無線 LAN 接続に対応しています。この機能を使う と、無線転送機能で、刺しゅう編集ソフトウェア(刺しゅ う PRO 11 およびそれ以降のバージョン)で編集された 刺しゅう模様を、パソコンから本機に転送することがで きます。また、刺しゅう模様を本機から刺しゅう編集ソ フトウェア(刺しゅうPRO 11およびそれ以降のバージョ ン)に転送することができます。本機とパソコンは同じ ネットワークに接続する必要があります。詳細な手順に ついては、刺しゅう編集ソフトウェアのマニュアルを参 照してください。



## 無線 LAN 接続設定を有効にする

本機はお使いの無線 LAN に接続することができます。



<mark>っ</mark> [無線 LAN 有効]を[ON]にします。



→ ミシンが無線接続の準備をします。

### ■ 無線 LAN 接続要件

本機の無線 LAN 接続は IEEE 802.11n/g/b 規格に準拠し、 2.4 GHz 帯に対応しています。

- 🖾 お知らせ‐
- WPA/WPA2 エンタープライズの無線 LAN 接続は できません。

## 無線 LAN 接続をセットアップする

無線 LAN のセットアップにはいくつか方法がありま すが、本書では本機のウィザートを使った方法を推 奨しています。

■ ウィザードで無線 LAN 接続をセットアップする

本機を無線LANに接続するには、無線LANのセキュリティ情報(SSIDと認証キー)が必要となります。認証キーはパスワードやセキュリティキー、暗号キーなどになります。お使いのセキュリティ情報を確認し、以下に書きとめます。

SSID	認証キー (パスワード)

#### 🖉 お知らせ

- セキュリティ情報がない場合、無線 LAN 接続を設 定することはできません。
- セキュリティ情報を見つける方法
   ① お使いの無線 LAN の説明書を確認してくださ
  - い。 ② 初期設定時の SSID は、メーカー名やモデル名
  - の場合があります。 ③ セキュリティー情報がわからないときは、 ルーターの製造元やネットワーク管理者、イ ンターネットプロバイダにお問い合わせくだ さい。

2 [無線接続ウィザード] の横にある > を押します。

無線LAN有効		ON OFF
		なし
無線接続ウィ	ザード	
マシン名		SewingMachine * * *
		安更
無線状態		>
その他		>
ネットワーク数	定りセット	Uter
	r	

→ 使用可能な SSID がリスト表示されます。

3 書きとめた SSID の横にある > を押します。

SSID 選択	6
	> 🏳
	>
*****	> I
	>
	>
	>
*****	>
****	>
戻る リフレッシュ	保存SSID 新SSID
D 21 ·	•11+ 😌 🙃

→ 認証キー(パスワード)を入力する画面が表示されます。

#### 🖉 お知らせ

- 書きとめた SSID がリストに表示されないときは、 <sup>リフレッシュ</sup>を押します。
- 接続したい SSID が表示されないときは、次の方法 で特定してください。
  - ① SSID リストにある 新SSID を押します。
  - ② 接続したいネットワーク SSID を入力して、
     本 を押します
  - ③ 認証方法と暗号化モードを選択します。
- 本機がすでにお使いの無線LANに接続されている ときは、 ###SSID を押し、保存した SSID を選択し ます。





?	
設定を適用しますか?	- 000
	_

→ 本機が無線 LAN に接続すると、次のメッセージが 表示されます





◎ を押して、セットアップを終了します。

無線LAN有効			ON OFF
			XXXXXXXX
無線接続ウィリ	/-F		>
マシン名		Sew	ingMachine★★+
			変更
無線状態			>
その他			>
ネットワーク設	定リセット		リセット
7 77 71 141	(H (	9/ 5	ОК

#### 🖉 お知らせ

- 本機が無線 LAN に接続しているときは、信号強度 は画面の右下隅のアイコンで表示されます。
- 一度無線 LAN をセットアップすれば、ミシンの電源を入れるたびに無線 LAN に接続されます。ただし、無線 LAN 画面の[無線 LAN 有効]を[ON]のままにする必要があります。

■ [その他] メニューを使い、無線 LAN 接続を セットアップする

[その他] メニューは次のような項目があります。



- ① TCP/IP 設定を手入力することができます。
- ② MAC アドレスを表示します。
- ③ プロキシ設定が必要なときに使用します。

# その他の機能

## USB マウスを使う

ミシンに USB マウスを接続すると、液晶画面の操作 がしやすくなります。 ウマークのある USB ポートに USB マウスを接続してください。 もうひとつの USB ポートに USB マウスを接続することも可能です。

- ☑ お知らせ
- パソコンで使用できるUSBマウスでミシンを操作 することができます。周辺機による USB 接続の 場合、USB マウスが対応しないことがあります。



- ① 合マークのある USB ポート
- ② USB マウス

#### ☆ お願い

- USB マウスはいつでも接続/取り外すことができ ます。
- USB マウスの左ボタンで、模様や操作キーの選択 などの操作ができます。
- スクリーンセーバーの起動中は、マウスのポインターは表示されません。

## モニタリングアプリ

お手持ちのスマードデバイスにモニタリングアプリ をインストールし、本機と無線 LAN で接続すること で、スマートデバイスでミシンの動作状況がわかり ます。糸こま交換がいつ必要なのか、どの色の糸こ まに変更すればよいのかを確認することができます。 また、ミシンが止まったときに停止の連絡を受け取 ることも可能です。

本機を無線 LAN に接続します。(P. 28) 1

スマートデバイスの QR コードリーダーアプリ (Android ™ または iOS) で QR コードを読み取り、 Google Play ™ または App Store にアクセスします。





Google Play™

App Store



刺しゅうモニタリングアプリ[My Stitch Monitor]を インストールします。



My Stitch Monitor

2

# 第2章 使ってみましょう

## 基本手順

刺しゅうの基本手順は次のとおりです。 操作を始める前に、どのような手順を踏んでいくか、全 体の流れを確認してください。

手順	操作	参照ページ
1	下糸をセットします。	P. 33
2	電源を入れます。	P. 21
3	刺しゅう模様を選びます。	P. 39
4	刺しゅう模様を編集します。	P. 47
5	仕上がりイメージを確認します。	P. 62
6	布地の準備をします。	P. 64
7	刺しゅう枠をセットします。	P. 67
8	縫製のしかたを設定します。	P. 71
9	縫製範囲を確認します。	P. 75
10	上糸をセットします。	P. 83
11	スタート/ストップスイッチを押して ぬいます。 (ぬい終わると、自動的にミシンは停止 します。)	P. 89
12	刺しゅう枠を外します。	P. 92
13	電源を切って終了します。	P. 21

## 下糸をセットする

購入時は、ボビンケースのみが釜にセットされています。 刺しゅう用の下糸を巻いたボビンをセットしてください。



ボビンが取り出しやすくなるように、ピッカーを釜か

● ピッカーはぬい始めるときや糸を切るときに、

糸を固定するための装置です。

ら離します。

図 お知らせ

33



ボビンケースを取り出したら、ここで注油をしてくだ さい。注油のしかたについては、P.180「ミシンに注油 する」を参照してください。

- ☆ お願い
- 毎回ミシンを使い始める前に、必ず注油をして から動かしてください。

受皿側を下にして、糸立棒用穴へ垂直に差し込んだ 後、糸こまクッションを差し込みます。

- ① 下糸立棒
- ④ 糸こまクッション

#### 糸案内を立てます。 2

糸案内のピンと糸案内用穴の切り欠きを合わせて、垂 直に差し込みます。



- ① 糸案内のピン
- ② 糸案内用穴の切り
- 欠き ③ 糸案内用穴

YBR ● 奥までしっかりと差し込み、ふらつきがないことを 確認してください。
18C

① ボビンのミゾ 
 ② 下糸巻き台のバネ

① 糸こま

② 下糸立棒



















# ■ 文字模様入力キー

### 🖉 お知らせ

● グレー表示のキーは選択した模様に使用することができません。





番	画面表示	=∺□日
号	名称	武功
1	戻る	前の画面に戻ります。
	戻るキー	
2		選んだ文字の大きさを変更します。一文
	大きさキー	字ずつ大きさ変えるときは、▲BC A を押
		して、表示を「АВС」A」にしてから、文字
		を選択します。選択された文字の大きさ
		<ul> <li>ABCDE、</li> <li>ABCDE 、</li> <li>ABCDE 、</li> <li>ABCDE 、</li> <li>ABCDE 、</li> <li>ABCDE 、</li> <li>ABCDE</li></ul>
		<sup>33</sup> ABCOEFOHのミニサイズ文字は、大きさを
		変更することができません。
3	▶ <u>●</u> 配列キー	文字模様の配列を変更します。 • 曲線上の文字模様配列を変更するには ♪ <sup>●</sup> や <sup>●</sup>
		💿: 曲線がゆるやかになります。
		🐼:曲線が急になります。
		• 傾斜上の文字模様配列を変更するには
		を押します。
		📐:反時計回りに傾斜をつけます。
		──:時計回りに傾斜をつけます。
		<ul> <li>         ・ 配列を元に戻します。     </li> </ul>

番号	画面表示 名称	説明
4	ABC	文字模様の間隔を変えます。
	文字間キー	<ul> <li>・ ****: 文字の間隔を大きくします。</li> <li>・ ***: 文字の間隔を小さくします。</li> <li>・ 一文字ずつ後ろの間隔を変えるときは、 (************************************</li></ul>
		• 🛕: 選択した一文字を下げます。
		• 🗚 : 文字模様の間隔をリセットし
5		ます。 段落揃えを変更します。この機能は複数
		行の文字が入力されているときに有効です
	収済加入て	<ul> <li>■ = = = 二 : 右揃え</li> </ul>
6		ABCDE FGH JJKLMN ・ *** : 左揃え ABCDE FGH JJKLMN ・ *** : 中央揃え ・ *** : 中央揃え ABCDE FGH JJKLMN
	AAA	又子候様のフォフトを変えます。 選択されたフォントによっては変更でき
	書体切り替え キー	ない場合もあります。 • 一文字ずつフォントを変えるときは、
	セットキー	文字の入力を確定して、編集画面に進み ます。
8		スペースを入力します。
	スペースキー	

番	画面表示	言葉田田
号	名称	記しり
9	L	改行します。
	改行キー	
10		文字を削除します。
	削除キー	
1	—	文字のカテゴリーを選択します。
	カテゴリー キー	
12	ABCA	編集対象をすべての文字にするか一文字 ずつにするかを選択します。
	選択切り替え キー	<ul> <li>ABC A: すべての文字を編集します。</li> </ul>
		<ul> <li>ABCA: 一文字ずつ編集します。</li> </ul>
13	$\langle \rangle$	カーソルを動かして文字を選択します。
	文字選択キー	
14	<b>m</b> 8	日本語の文字の横書き/縦書きが切り替 わります。欧文フォントは、縦書きにす
	縦書き/横書 き切り替え	ることはできません。
	+-	







# 模様の編集

# 編集画面の見方

② お知らせ
 ● キー表示がグレーのときは、選択した模様にそのキーの機能を使用できません。



番	画面表示	= 8 88	参照
号	名称	<b>司尤</b> 叩力	ページ
1	№ 195.4 mm 158.5 mm 大きさ	模様表示エリアに表示されてい る模様の大きさを示します。上 段が縦、下段が横の長さです。 複数の模様を組み合わせている 場合は、すべての模様を含む全 体の大きさを示しています。	_
2	<b>・・・・</b> 適応枠表示	模様表示エリアに表示されてい る模様をぬうことができる刺 しゅう枠を示します。	P. 64
3	₩ 33.8 mm 116.8 mm	編集対象となっている模様の大 きさを示します。上段が縦、下 段が横の長さです。	_
	‡ -2.9 mm 中心からの距 離(縦)	編集対象となっている模様を移 動したときの縦の移動距離を示 します。	_
	◆ 0.0 mm 中心からの距離(横)	編集対象となっている模様を移 動したときの横の移動距離を示 します。	_
	<ul><li><b>0.0°</b></li><li>回転角度</li></ul>	編集対象となっている模様を回 転したときの回転角度を示しま す。	_
	<b>1</b> 色替え数	編集対象となっている模様の色 替え数を示します。	-

番	画面表示		
号	名称	記明	ページ
4		模様大きさ調整画面を表示しま ナ	-
	大きさキー	<ul> <li>●</li></ul>	
		<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	
		す。 •	
		<ul> <li>         ・ 縦方向のみ拡大しま         す。         ・     </li> </ul>	
		<ul> <li>● ●: 横方向のみ拡大します。</li> </ul>	
		<ul> <li>● ↓↓ : 針数を変えすに拡大 /縮小します。(通常モー ド)</li> </ul>	
		<ul> <li>・: 糸密度を保持して拡 大/縮小します。(針数再計 算モード)     <li>・     <li>・・     </li> <li>・・     <li>・・     </li> <li>・・      </li> <li>・・      </li> <li>・・     </li> </li> <li>・・      </li> <li>・・      </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・     </li> <li>・・&lt;</li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></li></ul>	
		<ul> <li>         ・ 変更する模様         を選択します。     </li> </ul>	
		<ul> <li></li> <li></li></ul>	
		<ul> <li>・</li> <li>・</li> <li>・</li> <li>元の大きさに戻します。</li> </ul>	
		<ul> <li>OK : この画面を閉じます。</li> </ul>	
		<ul> <li>         ・          ・          ・</li></ul>	
	Ċ	模様回転画面を表示します。	-
	回転キー	<ul> <li>         ・          ・          ・</li></ul>	
		を使用したり、模様の角の赤い 点をドラッグしたりします。ま た 増増を回転させながら 移	
		動キーを使用することもできま す。	
		模様の色を変えることができま す。	P. 56
	配色キー		D 50
	₩11返し.キー	繰り返し模様(ホーダー模様) を作ったり、編集したりできま す	F. 52
5		り。 複数の模様を一列に並べます。	P. 51
	整列キー		
	٢	編集対象となっている模様を マップリケ模様に変えることが	P. 103
	アップリケ キー	、 , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
	Τ	文字の編集をします。	P. 49
	文字編集キー		

番	画面表示	<b>■</b> 従用	参照
号	名称	0/6-7/J	ページ
5		文字模様を一文字ずつ色を変え	P. 56
	色替えキー	ることかでさまり。又子模様を 選んでいる場合のみ使えます。	
	AXC	文字模様の文字間の渡り糸を、	P. 50
	糸切り設定	自動的に切る設定ができます。	
	+-		
6	追加	模様を追加します。押すと、模 様選択画面が表示されます。	P. 46
	追加キー		
	<b>S</b>	模様を削除します。押すと、編集対象となっている模様が削除	-
	 削除キー	来対象となっている候像が前隊 されます。	
	5	最後の操作を取り消して、直前	-
	戻るキー	の状態に戻りより。キーを押り たびに操作が1つずつ取り消さ	
		れます。	
	C	取り消した操作をやり直しま す。	_
	やり直しキー		
	編集終了	編集が終了したら押します。次 の縫製設定画面に進みます	-
	編集終了キー	の確認成に自由に定めます。	
0		模様のイメージ画像が表示さ	-
	イメージキー	とができます。	
8		刺しゅう枠に張った布地の画像	P. 75
	背景画像	を内蔵刀メフで読み込み、模様 の背景として表示できます。	
	表示キー		
		100%、125%、150%、200% から選択して、編集中の模様を	-
	拡大キー	拡大縮小表示できます。	
9		編集対象となっている模様を左 右に反転することができます。	-
	左右反転キー		
		文字模様と枠模様の一部のみ糸 密度を変更することができま	P. 51
	糸密度キー	す。他の模様は針数再計算モー	
		トで糸密度を変更することかで きます。	
	[i]	模様をコピーできます。	-
	コピーキー	コヒーされに榠塚は、元の榠様 の少し右下に配置されます。	
		選択した複数模様をグループ化	P. 47
	グループ化	しまり。	
	+-		
0			_
	移動キー	へ移動します。	
		す。 なななたのに19期しよ	
1	く選択>	複数の模様を組み合わせている	P. 47
	模様選択キー	「「お」」、編集りる倶椂の対象を 変えることができます。	
		編集したい複数の模様を同時に	P. 46
	複数模様選択	選択できます。	
	+-		

番	画面表示	≣₿₽₽	参照
号	名称	8/64/3	ページ
12	アウトライン           キー	模様の輪郭を抜き出します。抜 き出した模様はマイデザインセ ンターで使用することができま す。	P. 172
	スティップリ ング/エコー キルトキー	模様の周りにスティップリング またはエコーキルトを施しま す。	P. 106
	AlBC 文字列分割 キー	組み合わせた文字模様を分割し て、間隔を調整したり、個別に 編集したりすることができま す。 ● ◆ ● : 模様を分割する 場所を選びます。 ● ✓: 模様を分割します。 分割した文字模様は、 ■■■© で結合することができ ます。	_
	ABC           文字列結合           キー	選択した文字模様同士を結合さ せることができます。	P. 50

### ■ 文字を編集する



2

入力キーについて詳しくは、P. 43 を参照ください。

ABC abc 0-9, &?! ÅÄå ÑÑñ A B C D E F G H (\*) I J K L M N O P J Q R S T U V W X

### 🖉 お知らせ

ABC

YZ

● 複数行で構成されている文字模様を編集画面で 修正するには、模様のグループを解除します。 (P. 47)

-

ABC A

# 模様の大きさと糸密度を変更する

MI のときは、糸密度を保持したまま、模様の大き さを変更することができます。模様の大きさに合わ せ、本機が自動的に針数を計算します。 この機能を使うと、通常のサイズ変更時より大きな 割合で模様を拡大/縮小できます。

#### ☆ お願い

- 文字模様、枠模様、繰り返し模様(ボーダー模様)、ボタンホール模様は、この機能を使用できません。
- 針数が多い場合(100,001 針以上)は、糸密度を 保持したまま模様の大きさを変更することはで きません。

### 🖉 お知らせ

- 60~200%の間で模様の大きさを変更することが できます。
- 模様の回りに表示される赤い点をドラッグして、 模様の大きさを変更することもできます。

\* 学: 針数を保持したまま、模様の大きさを変えます。 模様の大きさに合わせ、糸密度が増減します。

模様大きさ調整画面で 算 または ₩ を選びます。

- \* <u>W</u>:: 糸密度を保持したまま、模様の大きさを変えま す。模様の大きさを変えつつ、糸密度の指定をすること もできます。模様の大きさに合わせ、針数が再計算され ます。
- 手順 ① で 些 を選んだときは、模様の大きさと位置、角度をリセットするメッセージ画面が表示される
  - ので、 ○к を押します。
- 3 必要に応じて、各キーを押して、希望の大きさにします。





図 お知らせ

 ● 手順 1 で <u>₩</u> を選んだときは <u>M</u> を押して、 糸密度を変更します。

# 文字間で糸を切る

文字間糸切りを設定すると、文字間の渡り糸がなく なり、縫製後の渡り糸の処理を省くことができます。 ただし、文字ごとに糸切りを行うので縫製時間が長 くなります。



☆ を押して ☆ にします。



←

● キーを1回押すとに、切り替わります。

▲☆ 糸を切らない

糸を切る

AXC

# 文字模様を結合する

別々に入力した2行の文字列を、1行に結合するこ とができます。結合する順序は指定することができ ます。ただし、改行機能を使った改行を含む文字列 は結合できません。



°χ°					002	2
Т	A B C	AB	ABC	<	潮択	>
	0	9		L	$\sim$	٦
	188	면		<	•	>
	O	A	M	Г	^	٦

# 2 結合したい文字列を選択します。

- 選択されている文字列が、連番[1]となります。
- 選択するには、画面上で文字列をタッチするか、
   を押して文字列を選択した後、 セットを押します。



→ 2つの文字列が、仮の連番 [1]、[2] となりま す。













15 糸印を取り除きます。



17 <u>▲ ロック</u>を押し、スタート/ストップスイッチを押してぬい始めます。

# 色を編集する

# ー文字ずつ色を変える

P.43の文字模様で選択した文字は、黒色に設定されています。文字の色を変えたいときは、配色キーで変更しますが、一文字ずつ色を変えたいときは、色替えキーをオンにしてから一文字ずつ色を設定します。





 $\leftarrow$ 

● キーを1回押すごとに、切り替わります。



色替えオン

ABC

● 色の変更は、下記の「模様の色を変える」を参照し てください。

# 模様の色を変える

模様の色を変えて、画面で確認することができます。 色を変えると、同じ模様でも雰囲気が変わり、楽し むことができます。



→ 選択した糸色イメージが表示されます。 🛛 お知らせ -● [ 繋] を押すと、番号入力で糸色を指定できま 122.9 mm ň す。 色の変更が終わったら、 🛚 🛚 を押します。 4 ブラザーく> Ł 数字 入力 色 ^ 1 ٨ 2 2 +11---+ 📀 ① 選択した色のイメージ ② スクロールバー ● 同じ糸色が2回以上使用されている場合に、その糸 色を一括して選択したいときは、糸色を選択してか ら、 ● を押します。キーが ● に変わり、最初に選 択した糸色と同じ糸色がすべて青くハイライトさ れ、操作の対象となります。 26 2 6 **-**\* \* 6 1 オウドイロ オウドイロ l ピンク ピンク ソライロ ソライロ セイジイロ ヤイジイロ ピンク ピンク アオ アオ  $\sim$ ● 模様を直接押して、色を変えたい模様の部分を選択 することもできます。 糸ブランドを選択し、 🔼 🚺 🔽 を押すか、希 3 望の色を直接押して、パレットの中から新しい色を選 びます。 - ① ブラザーく> 385 数字 色 入力 色 4 2 21210 3 > ОК ① 糸ブランドを選択します。 ② 四角で囲まれた色が選ばれている色です。 ③押すと、元の色に戻ります。 ④ 選んだ色の糸色名が表示されます。 → 模様表示エリアでは、糸色が変更された状態で模

様を確認することができます。





# 液晶画面上で糸色を交換する

糸立て台の糸こまが、液晶画面で表示されている糸と異 なる色だった場合、実際の糸立て台にセットされている 糸こまと色を合わせるために、液晶画面上で糸色の表示 を交換することができます。



● この機能は、設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定しているときは使用できません。



→ 糸こま選択画面が表示されます。



 ● 選んだ針棒番号をキャンセルするときは、同じキー をもう一度押してください。

(
2
モスグリーン
1210
<b>II</b> 4
75
<b>5</b>
アカムラサキ

3 交換するもう一つの針棒番号キーを押してください。 二つの針棒番号をつなげる矢印が表示されます。



■■を押すと、二つの糸色が交換されます。

🔁 交換が終わったら、 🔤 を押してください。

- 針棒設定をクリアして新たに設定しなおす
  - ◇ お願い
     縫製中でも、この操作によって針棒設定は完全 にクリアされます。
     <sup>※</sup> を押します。



- → 針棒設定がクリアされます。
- 2 🔤 を押します。

1

→ 以前の針棒設定にかかわらず、糸色はミシンに よって新たに割り振られます。

☆ お願い

 ● 設定済みの手動針棒設定は、この操作によって 解除されません。(P. 122)

Δ

# 各針棒の糸色を選択する/管理する (手動糸色割付)

各針棒に割り当てられている糸色は、手動で指定したり、 管理したりすることができます。さらに用途によっては、 糸色の再割り当てを省いたり、通常の設定より効率よく 色を割り当てることができます。

# 手動糸色割付の利便性

次のような刺しゅうをするときは、手動糸色割付を 使用すると便利です。

- DST ファイルのような糸色情報がない刺しゅ うデータを刺しゅうするとき 糸色情報を持たないデータに使う糸こまを、簡単に選 択できます。詳しくは、P.192「仕様」を参照してくだ さい。
- 同じ糸色の組み合わせを常に使うとき 特定の糸色が特定の針棒に割り当てられている場合は、 模様が変更されたときでも、針棒への糸色割り当てを 維持したまま糸色設定を変更することができます。同 じ糸色を常に使用する場合、操作が簡略化されます。
- 同じ針棒設定で、連続して刺しゅうする場合 通常設定の場合、ミシンの停止後に縫製設定画面が表示された時点で、針棒設定は解除されます。ただし、 手動糸色割付で設定した針棒設定は、模様が削除され るか、またはミシンの電源を切るまで、適用されます。 同じ模様を連続して複数回刺しゅうするときは、この 機能を使うと便利です。

# 手動糸色割付モードにする

☆ お願い

- 縫製画面では、手動糸色割付モードの [ON] / [OFF] を設定できません。
- ┓ を押し、 🖀 を押します。

→ ミシン本体設定画面が表示されます。

- ミシン本体設定画面の [マニュアル糸こま設定] を表示します。
- 3 [ON] を押して、手動糸色割付モードにします。
  - ・購入時は [OFF] に設定されています。

マニュアル糸こま設定 OFF ON

◎ を押し、元の画面に戻ります。

4

→ 画面に手動糸色割付のアイコンが表示されます。



# 手動糸色割付を使う

# ■ 手動ですべての針棒に特定の糸色を割り当てる

ミシンで使用する糸色を特定すると、模様を選ぶたび に針棒への割り当てを変更するだけで縫製を始めるこ とができます。

通常、手動で糸色を割り当てることができる針棒は9 本までですが、手動糸色割付モードにすると、10本す べてに割り当てることができます。 (針棒の糸色割り当てについて詳しくは、P.122を参照

(針棒の糸色割り当てについて詳しくは、P. 122 を参照 してください。)

### ■ 針棒番号設定

1

各糸色をどの針棒でぬうか、針棒を指定できます。

#### 🖉 お知らせ

● P.122「手動針棒/縫製速度設定」の手順に従っ て針棒に糸色を指定しておくと、画面で指定し た糸色の模様を確認できます。

┓ 縫製設定画面で、 📶 を押します。

→ 針棒番号を選択する画面が表示されます。

- 割り当てを変更したい糸色を、糸色順表示から選んで 押します。
  - 変更したい糸色が隠れている場合は、右横のスク ロールバーで表示させます。



① スクロールバー

3 番号ボタン(1 から<sup>10</sup>)を押して、割り当て る針棒の番号を選びます。

→ 手順 2 で選択した色の針棒番号が、指定した針 棒番号に変更されます。 手動針棒設定で針棒に糸色が指定されている針棒 を選んだ場合は、糸色順表示の糸こまと模様の該 当する部分の色がその糸色に変わります。



- ① 手動針棒設定で糸色が指定されている針棒番号
- ② 針棒への割り当てを変更する糸色 (例:5番針棒を3番針棒に変更)
- ③ 選択すると、その色部分をぬう前にミシンが停止します。
- ④ 選択すると、縫製時にその色部分をぬわない設定になります。
- ③④ を同時に設定した場合、④ の設定が優先されま す。

### ■ 糸色設定を初期化する

手動糸色割付では、新しい模様を選択するとミシンの 糸色情報は初期化され、針棒に割り当てられます。前 回の模様の糸色情報に関係なく、針棒が割り当てられ ます。

## 手動糸色割付の注意点

### ■ 11 色以上の糸色を含む模様を刺しゅうすると きは

手動糸色割付では、糸こま交換の停止時期を画面で確認できません。通常の針棒設定のように、ミシンは自動的に停止せず、糸こま交換時の停止メッセージは表示されません。次の手順に従って、停止時期を設定してください。

- P.61「手動糸色割付を使う」の手順 3
- P.120「次の糸替え時に停止する」
- P.120「縫製前にポーズ位置を指定する」

# 仕上がりイメージを確認する

# 仕上がりイメージの見方

希望通りのぬい上がりになるか、刺しゅうしたとき のイメージで見てみます。

1 / 「「」を押します。

29.5 mm 56.6 mm	* * * * *	•	ri

→ イメージが表示されます。

### 🛛 お知らせ‐

- 仕上がりイメージが横向きに表示されたとき、 上下に余白があっても、表示方向を縦向きに変 えることはできません。
- 2 よまたは → を押して台枠の種類を選び、刺しゅう
  枠を選びます。



枠表示を変更してみて、模様に最適な台枠や刺しゅう枠の大きさを決めたら、台枠や枠を交換してください。ミシンが自動で台枠と枠の種類を認識して画面表示が変わります。



→ ステッチシミュレーター画面が表示されます。



# 布地を準備する



# 布地に接着芯を貼る

ぬい縮みや模様くずれを防ぐために、刺しゅう用接 着芯の使用をお勧めします。





- 接着芯の接着面
- ② 布地 (裏面)
- ③ 刺しゅう枠の大きさ

#### 🖉 お知らせ

- ●オーガンジーやローンなど薄手の素材に簡単な デザインやざっくりしたデザインを刺しゅうす るときは、水に溶ける水溶性シートをお使いく ださい。洗濯中にシートが溶け、固くならずき れいに仕上がります。
- アイロンがかけられない布地やアイロンのかけ にくい場所に刺しゅうをするときは、接着しな いで、布地の下に接着芯を重ねて刺しゅう枠に 張ってください。

# 布/接着芯の適合表

+ /+ m	裏張りの枚数	表張りの枚数
● <i>仲 ∕                                  </i>	詳細	
タオル地	はがすタイプ1枚	水に溶ける タイプ <b>1</b> 枚
	密度または縦ぬい幅を大きく かい模様や小さな文字は、キ りやすくなります。	くしてください。細 ミ羽の輪に引っかか
サテンのジャ ケット	厚い裏地なし 薄い裏地 または裏地なし はがすタイプ1枚 はがすタイプ1枚	なし
	布が枠の中ですべるとまっす すので、マスキングテープヤ プを内枠に巻いてください。 粗くなるため布がつかみやす けるのを最小限にすることも	けぐぬえなくなりま b布のバイアステー こうすると表面が けく、また、枠が焼 5できます。
綿の敷布	はがすタイプ <b>1</b> 枚	なし
	密度の濃いものや、細かいう 裏張りを増やしてください。 裏張り1枚ではなく、薄い夏 ください。	<sup>デザインの場合は、</sup> この場合は、厚い 퇺張りを <b>2</b> 枚使って
デニム	はがすタイプ <b>1</b> 枚	なし
	針が熱くなったり糸が切れた 製速度を遅くしてください。	こりするときは、縫
帽子	任意	任意
	バックラムの裏張りを使用す やすいので、通常よりも頻繁 うにしてください。軽い裏引 糸切れが減り、糸調子を整え デュロイや帽子の前面にはま さい。	すると針が鈍くなり 冬に針を交換するよ 長りを使用すると、 えられます。コー 長張りを使ってくだ
ドレスシャツ	はがすタイプ1枚	なし
(194 <b>4</b> , 1921)	密度の高いものや、細かいう 裏張りを増やしてください。 裏張り1枚ではなく、薄い夏 ください。	<sup>デザインの場合は、</sup> この場合は、厚い 퇺張りを <b>2</b> 枚使って
ゴルフシャツ	切るタイプまたはアイロン 接着の切るタイプ <b>1</b> 枚	任意
	細かい模様や小さな文字の多 ピケニットには表張りを使用	るいデザイン、また 引してください。
カントンフ	はがすタイプ1枚	任意
	かご織りや、はっきりしたま 物には表張りを使用してくた	5や織りのような織 ごさい。
キャンバス地	はがすタイプ1枚	なし
	枠をきつく取り付けてくださ	žι)°

<b>左 /</b> 太叩	裏張りの枚数	表張りの枚数
竹/化版	詳細	
コーデュロイ	はがすタイプ1枚	水に溶ける タイプ <b>1</b> 枚
	ぬい目の密度が高いものやめ は、表張り同様に、ぬい目た ようにしてください。	Qい目数が多い場合 が布の中に沈まない
肌着やシルク	はがすタイプ(軽)1枚ま たは2枚	任意
	縫製速度を遅くしてください てください。細かい模様や小 ザインには、表張りを使用し 目の細かい布には細い糸を仮 細かい模様や文字には極端に ぬい幅を広げるか、さやぬい 布からやさしく裏張りと表引 ださい。(無理に引きはがさ	<ol> <li>糸調子をゆるめ</li> <li>◇な文字のあるデ してください。織り</li> <li>使用してください。</li> <li>ご狭い縦ぬいを避け、</li> <li>&gt;をしてください。</li> <li>しを取り除いてく     ないでください。)     </li> </ol>
ニット	切るタイプまたはアイロン 接着の切るタイプ <b>1</b> 枚	水に溶ける タイプ <b>1</b> 枚
	かさばるものや穴の多いニッ の合った、織り目の詰まった はカーテンの布を使ってくた	ットには裏張りに色 -オーガンジーまた ごさい。
スウェット シャツ	切るタイプ(軽)または粘 着性のはがすタイプ <b>1</b> 枚	任意
	細かいデザインには切るタイ を2枚重ねてください。極端 いデザインの付いた布には表 さい。	′プ(軽)の接着芯 粘に厚い、また細か ō張りを使ってくだ
Tシャツ	切るタイプ(軽)またはア イロン接着の切るタイプ <b>1</b> 枚	任意
	細かい模様や小さな文字のあ 表張りを使用してください。 す。ぬい目の密度が高いデサ さい。	5るデザインには、 糸調子が弱すぎま ゲインは避けてくだ

☆ お願い

● 布/接着芯の適合表は、布地と接着芯の多くの 組み合わせの中から、最適な組み合わせを選ぶ ための目安としてご利用ください。布地と接着 芯の組み合わせが不確かである場合は、実際の 衣類で本ぬいする前に、ためしぬいをしてくだ さい。

# 布地の張り方

### ☆ お願い ⁻

1

● 布地の張り方がゆるいと、模様くずれやぬい縮みの原因となります。次の手順に従い、布地にたるみがないよう、しっかりと張ってください。また、布地を張るときは平らな場所で行ってください。

### 刺しゅう枠を選びます。

画面に表示されている刺しゅう枠を確認し、使用でき る刺しゅう枠を選びます。



使用できる刺しゅう枠は濃く(---)、使用できな

い刺しゅう枠はグレー( 🥅 )で表示されます。

### 🖉 お知らせ

● 台枠がミシンに取り付けられていない場合は、 正確な刺しゅう枠の大きさを示すことができま せん。 (P. 67)

### ■ 刺しゅう枠の種類

4 種類の大きさの刺しゅう枠が同梱されています。これ らの刺しゅう枠は、付属の台枠 A をミシンに取り付け て使用します。それぞれの用途については、P.68「刺 しゅう枠を上手に使うには」を参照してください。

画面表示	名称			
縫製範囲(ヨコ × タテ)				
+	特大枠			
	360mm×200mm			
+	Ц 枠(別売)			
	300mm×200mm			
+	L 枠			
	180mm×130mm			
+	M 枠			
100mm×100mm				
Ð	S枠			
60mm×40mm				

別売の刺しゅう枠を使うときは、画面に次のアイコ ンが表示されます。

- ⊕ ⊕ ⊕ ⊕ 
   ⊕ ⊕ ⊕ 
   ⊕
   ⊕ ⊕ ⊕ 
   ⊕
   ⊕ ⊕ ⊕ 
   ⊕
   ⊕ ⊕ ⊕
   ⊕
   ⊕ ⊕ ⊕
   ⊕
   ⊕ ⊕ ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕ ⊕ ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
   ⊕
- □ □ : 台枠 D

爲'帶'爲'爲':帽子枠

- () :シリンダー枠
- (…) :マグネット原反枠







刺しゅう枠に布地を張ったら、ミシンにセットします。 台枠は、台枠Aと台枠Bの2種類が付属されています。 付属の刺しゅう枠を使用する場合は、台枠Aを取り付け てください。(台枠について詳しくは、P. 69 を参照して ください。)

▲ 注意 ● 刺しゅう枠を正しくセットしないと、刺 しゅう枠が押えに当たり、けが・故障の 原因となります。 ● 刺しゅう枠をセットするときは、スター ト/ストップスイッチが赤色で点灯して いることを確認してから行ってくださ い。スタート/ストップスイッチが緑色 で点滅しているときは、ミシンはスター トできる状態です。誤ってミシンが作動 すると、けがの原因となります。 ● 刺しゅう枠をセットするときは、刺しゅ う枠がミシンの各部品に当たらないよう に注意してください。

# 刺しゅう枠のセットのしかた

セットする刺しゅう枠の大きさに台枠の幅を合わせ てから、刺しゅう枠をセットします。ここでは、S枠 をセットします。



- ① 台枠の左アーム
- 刺しゅう枠の大きさに合わせて、左右に調整します。 ② 台枠の受金具
- こに刺しゅう枠の取付部を挟み込みます。
- ③ ピン
- ④ 穴
- ⑤ 切り欠き

台枠の左側にある2本のつまみボルトをゆるめます。 1

つまみボルトがきつすぎるときは、付属の3ウエイド ライバーを使用してください。



- ① 左アーム
- ② つまみボルト
- → 台枠の左アームが移動できるようになります。 ● つまみボルトは、2~3回、回してゆるめるだけで、 外さないでください。
- 2 左アームを移動し、セットする刺しゅう枠のマークを 右のネジに合わせ、つまみボルトをしめます。

ここでは、⑤のマークとつまみボルト(小)を合わ せます。



・刺しゅう模様がくずれる

→ 台枠の準備ができました。



刺しゅう枠を水平に持って、刺しゅう枠の取付部を左 右同時に台枠の受金具に合わせ、挟み込ませます。



刺しゅう枠は内枠面を上にします。





① 左右のアームのピンが、刺しゅう枠の取付部の穴に入っ ていることを確認してください。

# 刺しゅう枠を上手に使うには

刺しゅう枠の種類や使い方について説明します。こ のミシンでは、様々なタイプの刺しゅう枠を使用す ることができます。

付属の刺しゅう枠に加え、このミシンで使用できる 刺しゅう枠が多数用意されています。(P.15「別売 品」)



● 必ず画面に表示された使用可能な刺しゅ う枠を使用してください。誤った大きさ の刺しゅう枠を使用すると、刺しゅう枠 が押えに当たり、けがの原因となりま す。

### ■ 台枠について

2 種類の台枠(台枠 A と台枠 B)が付属されています。 台枠 A は、付属の 4 つの刺しゅう枠と別売の刺しゅう 枠 (ヨコ 300mm × タテ 200mm) を使うときに使いま す。台枠Bは、別売の刺しゅう枠を使用するときに使 います。また、別売の丸枠セット、クランプ枠セット、 ネーム枠セットについては、購入時に指定の台枠 C、D またはEが付属しています。各台枠へセットできる刺 しゅう枠について詳しくは、P.69「刺しゅう枠/台枠の 種類と用途」を参照してください。



- 台枠 A
- ② 白いカバー
- 3 台枠 B
- ④ 薄いグレーのカバー
- ⑤ 磁石
- ⑥ 台枠C(別売) ⑦ 濃いグレーのカバー
- ⑧ 台枠 D (別売)
- ④ 台枠 E (別売)

# ■ 刺しゅう枠が取り外しにくいときは

針棒の位置によっては、刺しゅう枠が交換しにくいこ とがあります。このようなときは、次の手順に従って、 刺しゅう枠を移動してください。

# <II□→を押します。

1

→ 針棒移動画面が表示されます。

#### ₩ を押します。 2

	10	1	42PJ
ヤマブキイロ	9	2	モスグリーン
90	8	3	
226-70	- 7	 4	71
224999	- 6	 5	751994

- → 刺しゅう枠を取り外しやすい場所に、自動的に キャリッジが移動します。
- ○ を押すと、針棒移動画面が閉じ、キャリッ ジが元の位置に戻ります。

# ■ 刺しゅう枠/台枠の種類と用途

参照ページが「※」のときは、お買い上げの販売店、 または「PR/VR 専用ダイヤル」にご相談ください。

### 台枠 A を使用する刺しゅう枠

	刺しゅう範囲		
刺しゅう枠の種類	用途		
	参照ページ		
特大枠	ヨコ 360mm × タテ 200mm	+	
	文字や模様をつないで刺しゅうしたり、 組み合わせたり、大きな刺しゅうをす るときに使います。		
	P. 65		
LL 枠 (別売)	ヨコ 300mm × タテ 200mm	+	
	文字や模様をつないで刺しゅうしたり、 組み合わせたり、大きな刺しゅうをす るときに使います。		
	P. 65		
平枠 (別売)	ヨコ 300mm × タテ 200mm	+	
	ジャケットなどの厚地のものを刺しゅ うするときに使います。		
	*		
L枠	ヨコ 180mm × タテ 130mm	+	
	ヨコ 180mmx タテ 130mm 以下の大き さの刺しゅうをするときに使います。		
	P. 65		
M枠	ヨコ 100mm × タテ 100mm	ŧ	
	標準サイズの模様を刺しゅうするとき に使います。		
	P. 65		
S枠	ヨコ 60mm × タテ 40mm		
	ネーム入れなど小さな刺しゅうをする ときに使います。		
	P. 65		

### 台枠 B を使用する刺しゅう枠

	刺しゅう範囲	
刺しゅう枠の種類	用途	
	参照ページ	
キルト枠 (別売)	ヨコ 200mm × タテ 200mm	+
	キルト用のピースに刺しゅうす に使います。	るとき
	*	
ボーダー枠 (別売)	ヨコ 300mm × タテ 100mm	+
	文字や模様が長くつながった刺しゅう をするときに使います。	
	*	
ジャンボ枠 (別売)	ヨコ 360mm × タテ 360mm	+
	編集ソフト刺しゅう PRO で 2 つに分 割したヨコ 200mm × タテ 360mm 以下 の模様や、最大 350mm×350mm のサ イズの模様を刺しゅうするときに使い ます。	
	P. 146	
縦長枠(別売)	ヨコ 70mm×タテ 200mm	8
	シャツの袖など縦長のものに刺 するときに使います。	しゅう
	*	

### 台枠C(別売)を使用する刺しゅう枠

	刺しゅう範囲		
刺しゅう枠の種類	用途		
	参照ページ		
丸枠 (別売)	160mm 径 130mm 径 100mm 径	0	
	袖口に内蔵模様を刺しゅうする どに使用します。模様のサイス せて丸枠の大きさを選んでくた	らときな ぐに合わ ごさい。	
	*		

### 台枠 D (別売) を使用する刺しゅう枠

	刺しゅう範囲		
刺しゅう枠の種類	用途		
	参照ページ		
クランプS枠(別売)	ヨコ 45mm × タテ 24mm 💼		
	靴や手袋など、通常の枠では固定でき ない、特殊な形状の素材にワンポイン ト刺しゅうするときに使用します。 ※		
クランプ M 枠(別売)	∃⊐ 100mm × タテ 100mm		
	細身のバッグなど、特殊な形状の素材 にワンポイント刺しゅうするときに使 用します。		
	*		

台枠 E (別売) を使用する刺しゅう枠

	刺しゅう範囲		
刺しゅう枠の種類	用途		
	参照ページ		
ネーム枠 (別売) 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	70:ヨコ 70mm × タテ 41mm 50:ヨコ 50mm × タテ 50mm 44:ヨコ 44mm × タテ 38mm 縦向き:ヨコ 75mm × タテ 33mm	6	
	小さな素材に刺しゅうするとき 使用します。	などに	
	*		
マグネット枠 (別売)	ヨコ 50mm × タテ 50mm	+	
	布に刺しゅう枠の跡をつけたくないと きなどに使用します。		
	*		

台枠を使用しない刺しゅう枠

	刺しゅう範囲			
刺しゅう枠の種類				
	参照ページ			
帽子枠2(別売)	ヨコ 130mm × タテ 60mm			
	帽子に刺しゅうをするときに使います。 この枠で刺しゅうできる帽子は、野球 (ゴルフ)帽、チューリップハット、バ ケツ帽です。サンバイザーや赤ちゃん 用の帽子など、帽子の正面の高さが 50mm 以下のものには使えません。ま た、ヒサシが 80mm より大きい帽子に も使えません。			
	*			
│帽子枠 F(別売) │	ヨコ 130mm × タテ 60mm			
	帽子に刺しゅうをするときに使います。 帽子枠2に対応している帽子に加えて、 平つば帽子や子供用帽子を刺しゅうす ることができます。また、帽子枠2に 比べてつばの際まで刺しゅうすること ができます。			
	*			
ワイド帽子枠(別売)	ヨコ 360mm × タテ 60mm			
	帽子に刺しゅうをするときに傾 他の帽子枠に比べて、広い刺し 囲を刺しゅうすることができま ンバイザーや赤ちゃん用の帽子 帽子の正面の高さが50mm以 には使えません。また、ヒサシ 80mmより大きい帽子にも使え	します。 シッランジン たのもの シッチン たのもの シンチン たん。		
	*			
マグネット原反枠 (別売)	ヨコ 360mm × タテ 200mm	( <u>*</u> )		
Harden Harden	文字や模様をつないで刺しゅう 組み合わせたり、大きな刺しゅ るときに使います。また、キル シ模様を刺しゅうするときにも す。	うしたり、 っうをす ットサッ 5.便利で		
	*			
シリンダー枠 (別売)	ヨコ 90mm × タテ 80mm	<b>1</b> (+)		
	<ul> <li>T シャツの袖やタートルネック 筒状の布地やカーブのある布地 しゅうするときに使います。</li> <li>※</li> </ul>	など、 bを刺		
#### ☆ お願い

- ミシンでの使用可能刺しゅう枠表示では、これ からぬう刺しゅう模様が入る大きさの刺しゅう 枠がすべて使用可能として表示されますが、で きるだけ大きさに合った刺しゅう枠を使ってく ださい。大きすぎる刺しゅう枠を使うと、模様 くずれやぬい縮みが起きることがあります。
- PR シリーズで使用できる純正刺しゅう枠は、このミシンでも使用できます。
- 別売の刺しゅう枠(ジャンボ枠、ボーダー枠、 キルト枠、平枠、マグネット原反枠)で刺しゅ うするときは、ミシンに付属のワイドテーブル を取り付けてください。
- 刺しゅう枠と布地の重さのよる台枠の湾曲を防 ぐため、付属のワイドテーブルを使用すること をお勧めします。使用しないと、模様くずれが 起きたり、ミシンが故障することがあります。

## 縫製設定

#### 縫製設定画面の見方

#### 🖉 お知らせ

● 設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定してい るときは、使用できるキーが異なります。 (P. 61、P. 73)



番	画面表示	=H DB	参照
号	名称	高兀 "巧	ページ
1	■ 195.4 mm 158.5 mm 大きさ	模様表示エリアに表示されてい る模様の大きさを示します。上 段が縦、下段が横の長さです。 複数の模様を組み合わせている 場合は、すべての模様を含む全 体の大きさを示しています。	_
	適応枠表示	模様表示エリアに表示されてい る模様をぬうことができる刺 しゅう枠を示します。	P. 64
	<ul> <li>0.0 mm</li> <li>中心からの距</li> <li>離(縦)</li> </ul>	枠移動したときの縦の移動距離 を示します。	—
2	◆ 0.0 mm 中心からの距 離(横)	枠移動したときの横の移動距離 を示します。	
	〇 0.0° 回転角度	編集した模様全体を回転したと きの回転角度を示します。	_
	9       色替え数	編集した模様全体の色替え数を 示します。	_

番号	画面表示	説明	参照 ページ
		模様全体を回転することができ ます。	-
	回転キー		
	<b>(</b> ) しつけぬい キー	布に接着芯が貼られていない場 合、模様の周囲にしつけぬいを して、ぬい目が縮んだり模様が ずれたりするのを防ぐことがで きます。	P. 101
	工	内蔵カメラを使って模様をつな ぐことができます。	P. 110
3	キー 個別範囲設定 まー	ー旦停止、縫製スキップなど、 個別の糸色に対して設定を変更 するときに使用します。	P. 120
	· ② 位置決めキー	内蔵カメラを使って、模様の位 置合わせをすることができま す。	P. 80
	カラーソート キー	複数の模様を組み合わせたと き、縫製順を糸色ごとにまとめ ることができます。	P. 74
	<ul><li>一色ぬいキー</li></ul>	押すと、色替えをせずに同じ色 で模様をぬいます。ぬい順表示 がすべて同じ色で表示されま す。	P. 122
	<ul> <li>・・・・・</li> <li>・・・・・・</li> <li>・・・・・</li> <li>・・・・</li> <li>・・・・</li> <li>・・・・・</li> <li>・・・・・</li> <li>・・・・・</li> <li>・・・・・</li> <li>・・・・・</li> <li>・・・・</li> <li>・・・・</li> <li>・・・・</li> <li>・・・・</li> <li>・・・</li> <li>・・・</li> <li>・・・・</li> <li>・・・・</li> <li>・・・・</li> <li>・・・</li> <li>・・</li> <li>・・・</li> <li>・・</li>     &lt;</ul>	模様のぬい始めと糸替え後のぬ い始めに、自動止めぬいの設定 ができます。	P. 73
(4)	 止めぬい (ぬい終わり) キー	糸切り時に、自動止めぬいの設 定ができます。	P. 73
	· 編集	押すと、編集画面に戻ります。	-
	編集キー 記憶キー	模様をミシン本体や USB メ ディア、パソコンに記憶するこ とができます	P. 131
5	した した した した した した した した した した	ぬい始めとぬい終わりの針位置 を設定することができます。	P. 128
	キー ためしキー	押すと、刺しゅう枠が移動し て、ぬう位置を確認することが できます。	P. 81
	刺しゅう 刺しゅうキー	縫製設定画面での操作が終わっ たら、押します。次の縫製画面 に進みます。	-
6	<b>イ</b> メージキー	押すと、模様のイメージ画像が 表示され、仕上がりイメージを 見ることができます。	P. 62

番号	画面表示 名称	説明	参照 ページ
	背景画像表示 切り替えキー	内蔵カメラで読み込んだ背景画 像を表示 / 非表示にすることが できます。	P. 75
	武景画像外部     保存キー	内蔵カメラで読み込んだ背景画 像を USB メディアに保存する ことができます。	P. 75
7	<b> 背景画像</b> 表示キー	刺しゅう枠に張った布地を内蔵 カメラで読み込み、模様の背景 画像として表示できます。	P. 75
	カメラ画像 キー	液晶画面に針元の映像が表示され、編集した刺しゅう模様の透 過イメージが実際の縫製位置に 表示されます。	P. 77、 P. 81
	● カメラズーム キー	カメラ画像キーを押したときの イメージが、2倍に拡大されて 表示されます。 カメラ画像キーは押さなくて も、表示されます。	P. 55
		ぬう位置を調整できます。押す と、矢印方向に枠が移動しま す。(●●を押すと、枠の中心 が模様の中心に戻ります。)	-
8	▶ ▶ ₩ 枠移動速度 キ-	<ul> <li>枠の移動の速さを選択できます。</li> <li>▶移動キーを押すごとに、</li> <li>0.1mm ずつ移動します。</li> <li>▶移動キーを押すごとに、</li> <li>0.5mm ずつ移動します。</li> <li>▶●移動キーを押し続けると、</li> <li>最高速度で移動します。</li> <li>カメラ画像の表示中は、2.0mm</li> </ul>	-



## 糸色並べ替え

糸こま交換の回数を最小限にして刺しゅうすること ができます。 刺しゅうを始める前に、■■■を押して縫製順を糸色で 並べ替えます。

#### 縫製画面



#### 縫製設定画面



縫製画面



縫製色順が糸色で並べ替えられました。

糸色並べ替えをキャンセルして、縫製色順に刺しゅ うするには ■■■を押します。

#### 🖾 お知らせ

● 糸色並べ替え機能は、模様が重なっている場合 は使用できません。

## 模様の位置を確認する

模様は通常刺しゅう枠の中心に配置されています。布地 をお好みの場所に刺しゅうするために、配置を変えたい 場合は、刺しゅうを始める前に位置を確認できます。

#### 布地を表示して縫製位置を合わせる

刺しゅう枠に張った布地を液晶画面に表示して、画面上で、布地に合わせて縫製位置を調整することができます。

この機能は、編集画面と縫製設定画面で使用できます。



#### 図 お知らせ

- 別売の台枠 D、台枠 E、帽子枠またはシリンダー 枠を装着しているときは、内蔵カメラは刺しゅ うの位置合わせに使用できません。
- 厚さが 2mm 以上の布地を使用する場合は、P.76 「厚い布地をスキャンする場合」を参照してくだ さい。
- 刺しゅう枠に布地を張り、枠をミシンにセットしま す。
- 2 模様を選びます。

4

- Ö お願い
- 薄い布地または普通の厚さの布地を使用すると きは、[布厚チェック] が [OFF] になっている ことを確認してください。(P. 76)

3 適切な画像補正をあらかじめ設定します。(P. 76) ● 適切な設定をすることで、より良いスキャン結果を 得ることができます。

🛾 編集画面で、 🔂 を押します。



- 5 スキャンを開始するメッセージが表示されたら、 を押します。
  - → 刺しゅう枠が移動し、布地をスキャンします。

〇〇 スキャンした布地が模様の背景に表示されたら、必要に応じて模様を編集します。



<・>> で、模様をぬいたい位置に移動します。

#### 🖾 お知らせ‐

- 必要に応じて、 を押し、 模様位置を仕上がり イメージで確認します。
- 縫製設定画面の 図 アイコンを押しても、背景の表示する / しないの設定ができます。

8 「「「「「「」」を押して、縫製設定画面に進みます。

#### 🖉 お知らせ

- 縫製設定画面でも、模様の位置合わせを行うこ とができます。
- 縫製設定画面で アイコンを押すと、背景画面 を USB に保存することができます。

9 刺しゅう を押します。



→ ぬい終わると、背景に表示されていた布地は非表 示となります。

#### ■ スキャン画像やカメラ画像を補正する

本機のソフトウェアはテーブルの取り付け状況の設定 項目に応じた画像補正を行います。 布地をスキャンして模様の背景画像として表示すると きや、内蔵カメラを用いて布地をカメラ画像画面に表 示するときは、テーブルの取り付け状況の設定項目を あらかじめ設定する必要があります。

テーブルの取り付け状況	設定項目
テーブルを本機に取り付けていないと き	[テーブルなし]
付属のワイドテーブルを本機に取り付 けているとき	[ワイドテーブル]
別売の筒物用テーブルを本機に取り付 けているとき	[筒物用テーブル]
👝 🗈 を押し、 🚾 を押します	0

\_\_\_\_\_\_ → 刺しゅう設定画面が表示されます。

🥱 刺しゅう設定画面の[使用テーブル]を表示します。

3 くまたは ≥ で、テーブルの取り付け状況の項目を 選びます。

#### 🖾 お知らせ

- 適切な設定をすることで、より良いスキャン結 果やカメラ画像を得ることができます。
- マイデザインセンターでスキャン枠を用いてス キャンする場合は、[使用テーブル]を設定する 必要はありません。
- 別売のマグネット原反枠、ボーダー枠、キルト 枠、平枠、ジャンボ枠を使うときは、ワイド テーブルを取り付けてください

#### ■ 背景に布地を表示する

背景に布地を表示する/しないを設定できます。また、 背景画像の画質を[標準]または[きれい]のいずれ かを選択できます。



- ① 背景に布地を表示する場合は、[ON] に設定します。
- ② 背景に布地を表示しない場合は、[OFF] に設定します。
- ③ 背景画像の画質を選択できます。

- 厚い布地をスキャンする場合 厚さが 2mm 以上の布地をスキャンして位置合わせをす る場合、布地を正しく認識できないことがあります。 正しく認識するために、はじめにミシンで布地の厚さ を確認してください。
- ・
   ・
   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・

   ・
- 3 を押します。 → 刺しゅう設定画面が表示されます。
- 🕢 刺しゅう設定画面の [布厚チェック] を表示します。
- 5 [ON] を押して、設定を有効にします。



9 画面に、刺しゅう位置合わせシールを貼る位置が赤い 枠で表示されます。画面を見ながら、赤い枠内に収ま るように、シールを布地に貼り、 ・ を押します。

を押



G	
5厚検出に成功しました。	
2番台わせマークをはかして下さ メキュを知オとフキャン動作を見	い。
an en carry wird	
	Concern and a
1	

→ 位置合わせシールの検出が完了しました。刺しゅ う枠が移動します。

2

● P. 75 の手順 <sup>6</sup> 以降の手順で、模様をぬいたい位置に 合わせます。

れがあります。



内蔵カメラを使う

内蔵カメラを使うと、簡単に縫製位置を合わせるこ とができます。下図のような、位置を合わせづらい 位置に刺しゅうする場合に便利です。





3 模様を選びます。

4

編集終了を押して、縫製設定画面に進みます。

5 縫製設定画面で 🔛 を押しま	ます。	10 🔊 を押します。
<ul> <li>: 88=9 4%</li> <li>○ 図 = ●</li> <li>8 ■■</li> <li>●</li> <li>●<th></th><th>布に描いた印がカメラの撮影画面に表示されるまで、     移動キーを押して、刺しゅう枠を移動します。     枠移動速度キーを押すと、移動の速さを選択できます。     『*********************************</th></li></ul>		布に描いた印がカメラの撮影画面に表示されるまで、     移動キーを押して、刺しゅう枠を移動します。     枠移動速度キーを押すと、移動の速さを選択できます。     『*********************************
<ul> <li>○ お知らせ</li> <li>● カメラ画像を確認しなか 置を合わせる際の違いは</li> </ul>	1 ・ ・ ・ 、 模様を回転して位 は 以下の通りです。	
を選択時	∕⊚を選択時	<ol> <li>① 移動キー</li> <li>② 枠移動速度キー</li> </ol>
ABC-1	ABC	12 ● <sup>●</sup>
模様の回転後のマスクを基 株 準にします。模様が複数あ 2 る場合は全体の模様に対し 1 てマスクが構成されます。	莫様の回転前のマスクを基 集にするので、位置を合わ さづらい位置に刺しゅうす る場合に便利です。模様が 复数ある場合はぬい始めの 基準となる模様を選択でき ます。	す。白っぽい布のときは暗く( 塗1)、暗い色の布 のときは明るく( 塗5))すると確認しやすくなりま す。
<ul> <li>① 模様のマスク線</li> <li>フ 上を押して、ぬい始め位置す。</li> </ul>	を模様の左下に設定しま	
<ol> <li>① 模様が複数ある場合、ぬいなできます。</li> <li>③ の を押します。</li> <li>③ 適切な画像補正をあらかじめ、 ・適切な設定をすることで、</li> </ol>	は ゆの 基準となる 模様を選択 の <b>ひ設定します。(P. 76)</b> より良い カメラ画像を得	<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>
<i>ることかで</i> さます。		<ul> <li>● ● を押すと、拡大表示に切り替わります。少しずつ刺しゅう枠を移動しながら、模様左下にある点の位置合わせを微調整できます。詳しくは、P.79「カメラ画像を拡大表示で見る」を参照してください。</li> </ul>



○ を押し、模様の傾きが布に描いた印の傾きと合 13 しょで模様の角度を調整します。



- 移動キーを押して、カメラ画像の模様と布地の印が ぴったり重なるまで、刺しゅう枠を移動します。
- 模様が複数ある場合、ぬい始めの基準とした模様だ けでなく、模様全体が回転されます。
- を押して、模様表示に戻ります。 14



▲ □ック を押し、スタート/ストップスイッチを押 (16 してぬい始めます。

#### ■ カメラ画像を拡大表示で見る

€、を押します。

()	9	II	6	Г	^	٦
8		1	-8-3	<	•	>
0				L	~	Г
•				•	**	***

#### カメラ画像画面が拡大されて表示されます。 2

● 通常のカメラ画像表示で設定した表示設定を変更す ることができます。



- ① カメラ画像を外部メモリーに保存します。
- ② 針落ち位置を表示する/しないを設定します。
- ③ カメラ画像の明るさを変更します。

▶ 💭 🕂 を押すと、ぬい始め設定、回転、枠移 3 動キーパネルが表示されます。



- ① 枠移動キーで模様の位置を調整できます。
- ② 回転キーで模様の角度を調整できます。模様が複数ある 場合、ぬい始めの基準とした模様だけでなく、模様全体 が回転されます。
- ③ ぬい始め設定キーでぬい始め位置を設定できます。
- これらのキーは、調整中は非表示になるため、カメ ラ画像を全体に表示することができ、位置合わせし やすくなります。

#### 図 お知らせ

●●を押してカメラモードの変更ができます。詳 \_\_\_\_ しくは、P.77「内蔵カメラを使う」の手順 🙃 「お知らせ」を参照してください。





🔍 を押して、通常のカメラ画像表示に戻ります。

		-	******	τ e		Y			
	$\vdash$			<b>€</b> ]90'	90.	Г	^	٦	
	ł	+	ł	*√ 10'	10'7*	<	•	>	
				471	1'/*	L	~	1	
	<		>	*70.1	0.1'7*	Þ	44	***	
Θ		3	K	•	C		\$→	C	к
			B	?	] +II(	⊇+	۲	4	÷.







■ 針棒ロックを解除するには

〕
縫製画面を表示し、ロックした針棒以外の針棒キーを
押します。



→ 針棒ロックが解除され、通常の位置に戻ります。



## 上糸をセットする

縫製画面で、何番の針棒にどの糸色を通すか確認し、上 糸を通します。

#### 針棒と糸色を確認する

経製設定画面で ♥レ♥> を押すと、縫製画面が表示さ れます。前回の刺しゅうから使用しない糸色がある ときは、差換えが必要な糸こまを交換する指示画面 が表示されます。 設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定している場 合は、糸こま交換が必要なときでもこの指示画面は 表示されません。(P.61「各針棒の糸色を選択する/ 管理する(手動糸色割付)」)

縫製画面(画面の見方は P.91 参照)



- ① 1番針棒から 10番針棒の糸替え表示
- ② 糸色名が表示されていない場合は、その針棒は使われません。
  された、前回の終制で使用された糸色がすでに針棒に割り
- また、前回の縫製で使用された糸色がすでに針棒に割り 当てられていて、同じ色を次も使用する場合、前回の針 棒に引き続いて同じ糸色が割り当てられます。 ③ 糸こま交換指示画面(P.94)
- この画面が表示されたときは、糸こま交換が必要です。

🖉 お知らせ

- グレーで表示されていない針棒キーは糸こま交換が必要です。糸通しボタンを押すと、針棒キーはグレーで表示されます。
- ④ 押すと、糸こま交換指示画面は 880 の表示に最小化されます。
- ⑤ 糸色
- ⑥ 針棒番号
- ⑦ 糸色名や糸色番号
- 設定画面で糸色番号 [#123] が選択されている場合は、
   ブランド名も表示されます。(P. 124)

各針棒番号の下に示されている糸色名の糸を、その 番号の針棒にかけます。 閉じる を押します。

1

- → 現在の糸色割り当てがミシンに記憶され、糸こま 交換指示画面が <sup>389</sup>の表示に最小化されます。
- ・
   ・
   後製画面では糸色の確認のほかに、総針数や
   総
   ま
   や
   ・
   後製に関する
   設定ができます。



- ② 色替え数、針数、縫製時間、次にミシンが停止するまでの時間を示します。
- ③ 糸の色、糸色のぬい順、糸色が割り当てられている針棒 番号を示します。縫製をするところには赤い三角が表示 されます。また、縫製が終了したところはグレーになり ます。
- ④ 、 を押すと、 画面に表示できない糸の色、 ぬい 順、 針棒番号を見ることができます。
- ⑤ 縫製設定画面に戻る場合に使います。
- ⑥ ミシンをスタートするときや糸切りを行うとき、この キーを押してミシンロックを解除してから、スタート/ ストップスイッチや糸切りスイッチを押します。
- ⑦ 押すと、その番号の針棒が縫製位置に移動します。自動 針穴糸通し装置で糸や糸切りスイッチを通すときに使い ます。
- ⑧ 押すと、糸こま交換指示画面が再度表示されます。

☆ お願い

 ● 設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定している場合は、使用可能なキーが異なります。 (P. 61)





さい。また、糸こまネットを使用するときは、糸調 子を調整する必要がある場合があります。



- 糸立台が完全に開いていることを確認してください。
- 小さい糸こまを使用する場合、糸立棒に糸こまを立てる前に、糸立棒に付属の糸こまフェルトを取り付けてください。
- 糸こまから糸が正しく送られるように、また、糸が 糸立棒にからまないよう、糸こまは糸立台の中心に 立ててください。



糸立棒より低い糸こまを使用する場合、付属の糸こま押えを取り付けてください。



- ① 糸こまフェルト
- ② 小さい糸こま
- ③ 糸こま押え
- 両つば付きの糸こまを使用する場合、糸立棒に糸こ まを立てた後に、糸こまの上から糸立棒に付属の糸 こま押えを取り付けてください。

下図の番号は、その針棒番号の糸が通る場所を示し ています。まちがえないように注意して糸をかけて ください。





フミシン本体に示されている糸道に沿って、糸案内ピン に正しくかけながら糸を通し、1番糸道中の金具に右 側から通します。



- ① 糸案内ピン
- ② 糸道中
- 手順 3 から 7 の糸道上から回転調子皿に巻きつけ、糸道中までの糸の通り道は番号によって異なります。糸案内ピンの左右を通すことで、糸がからまないように設計されています。ミシン本体に示されている糸道に従ってそれぞれの糸を通してください。



1番のミゾに沿って糸を通し、1番のてんびんの穴へ 右から通します。



① てんびん



糸道下の穴

10 付属の糸通しを使って、1番の針棒糸かけに糸をかけ ます。



① 針棒糸かけ
 ② 糸通し





## 刺しゅうをぬう

それでは、ぬってみましょう。 ミシンをスタートすると、自動的に押えが下がり、ぬい 始め・ぬい終わりの糸の処理や糸替えをしながら縫製し、 ぬい終わると止まります。

# ▲ 注意 ● 安全のため、縫製中はミシンから離れないでください。

縫製中は、針の動きに十分注意してください。また、針、針棒ケース、てんびん、キャリッジなどすべての動いている部品に手を近づけないでください。けがの原因となります。

刺しゅうの重ねぬいは、針が布地にささりにくくなり、針が折れたり、曲がったりするおそれがありますのでご注意ください。

## ミシンをスタートする

#### ☆ お願い

- 刺しゅう枠が動く範囲に、物を置かないようにしてください。刺しゅう枠が当たり、模様くずれの原因となります。
- 大きな布地に刺しゅうするときは、布地がキャ リッジに巻き込まれないように注意してください。



- → スタート/ストップスイッチが赤色の点灯(ロッ ク状態)から緑色の点滅(ロック解除状態)に変 わり、ミシンをスタートできる状態になります。
- ロック解除後、約10秒以内にスタート/ストップ スイッチを押さないと、ミシンはロック状態に戻り ます。
- 🔁 スタート/ストップスイッチを押します。

スタート/ストップスイッチが緑色に点滅している間 に押します。赤色の点灯に戻ってしまった場合は、手 順1 からやり直してください。



→ スタート/ストップスイッチが緑色の点灯に変わ り、1 色目をぬい始めます。



- 2
- ① 現在縫製中あるいはすぐ後に縫製される針棒の糸色が、 ぬい順表示の先頭に表示されます。残りの糸色は、ぬい 順に上から並んで表示されます。
- ② 糸情報が青い枠で囲まれ、その針棒で縫製していることを示します。
- 縫製中は、模様表示エリアの緑色の十マークが現在 ぬっているぬい目を示します。また、針数、時間は カウントされていきます。

3 1色目がぬい終わると、自動的に止まって糸を切ります。 す。針棒を移動して、2 色目をぬい始めます。



- → 画面のぬい順表示が2色目に進み、2番針棒の糸替 え表示が青い枠で囲まれます。
- 日様に最後の色までぬい、ぬい終わると自動的に止まります。
  - → 画面は、その模様をぬう前の縫製設定画面に戻り ます。
  - → スタート/ストップスイッチは、赤色の点灯に変わります。
  - ぬい始めやぬい終わりの糸の処理は、必要ありません。

🖉 お知らせ

● 11 色以上の模様をぬう場合は、糸こまの交換が 必要です。(P. 93)



#### 使ってみましょう

## 縫製画面の見方

「縫製画面」で、糸色や針数、ぬい順、縫製時間を確認します。また、一時的針棒設定や、ぬい目を戻す /進める設定をすることができます。設定画面で手 動糸色割付を [ON] に設定しているときは、使用で きるキーが異なります。(P.61)



番	画面表示	=***	参照
号	名称	<b>高兀叩力</b>	ページ
1	プログレス バー	縫製がどこまで進んだかをゲー ジに表示される赤い目盛りで確 認できます。 一を押すと、 ゲージが縫製中の糸色のみを表 示します。	_
2	部分表示	ぬい順表示の1番上の糸色でぬ われる部分の形が表示されま す。	_
	*/□ <sup>9</sup> 3/□ ±/1 <sup>9</sup> /□ ぬい順表示	糸色のぬい順を示します。縫製 中は自動でスクロールし、現在 縫製している糸色が1番上に表 示されます。	_
3	5 6 7 3 4 本番号	左のぬい順表示の糸色が割り当 てられている針棒番号を示しま す。	_
	スクロール バー	ぬい順表示は、7番目までの糸 色が表示されています。8番目 以降の糸色を確認したい場合 に、 ▲ や ● を押すか、スク ロールバーの上を押します。	_
4	糸こま交換 マーク	糸こま交換が必要な場所に赤い 線が表示されます。	P. 93

番旦	画面表示	説明	参照
5		縫製を取り消して、縫製設定画 面に戻りたいときに押します。	_
	Ko+- () 停止予約キー	縫製中に、次の色をぬう直前で ミシンを停止したいときに押し ます。	P. 120
	<ul> <li>糸こま交換</li> <li>キー</li> <li>(手動糸色割付</li> <li>モード時は使</li> <li>田本可)</li> </ul>	ミシンにセットされている糸こ まの色と合うように、画面の針 棒 (糸こま)の色を入れ替える ことができます。	P. 60
5	→ 一時的針棒設 定キー	ー時的に針棒設定を手動で設定 できます。	P. 121
0	<b>♪</b> -+ ぬい目戻る/ 進むキー	ぬい目を戻したり、進めたりす ることができます。次のような 場合に使います。 ・ 縫製の途中で糸が切れたり、 なくなったとき ・ 始めからぬい直したいとき ・ 一旦電源を切ってから、続 きをぬうとき	P. 95
	■ ● ● ● ● + ● + ● + ● + ● ● + ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●	<ul> <li>縫製最高速度を設定することができます。</li> <li>薄い布地や厚い布地、重い布地は遅い速度に設定してください。</li> <li>メタリック糸のように弱い糸をお使いの場合は、縫製速度を400回転に設定してください。</li> </ul>	P. 192
6	▲ ロック ロック解除 キー	約 10 秒間、ミシンをスタート できる状態にします。押すと、 スタート/ストップスイッチが 緑色の点滅に替わります。	P. 89
	70 min 次の停止まで の時間	次にミシンが停止するまでの時間を示します。停止前の最後の 糸色をぬっているとき、時間は 赤色で表示されます。 糸色交換が必要な場合は、糸こ ま交換までの時間を示します。	P. 93
7	<u>■</u> <u>0</u> 16 ぬい順数	下段は模様の総色替え数、上段 は現在ぬっている糸色の順番を 示します。	_
	⊎0 24050 針数	下段は模様の針数の総数、上段 は現在ぬい終わった針数を示し ます。	-
	<u>∑ 0 min</u> 71 min 縫製時間	下段は模様をぬうのに必要な総 所要時間、上段はぬい終わった 時間を示します。(糸替えの時 間は含みません。)	_
	■1 <sup>+ミドリ</sup> 針棒キー	押すと、その番号の針棒が縫製 位置に移動します。 自動針穴糸通し装置で糸を通す ときに使います。	_
0	糸替え表示	隣の針棒キーの番号の針棒に セットする糸色、糸色名(糸番 号)を示します。この表示に 従って糸色をかけます。	P. 83

#### 🖉 お知らせ

● ぬい順表示と糸替え表示の糸番号は、色名や他のブランドの糸番号などに切り替えることができます。(P. 124)

## 刺しゅう枠を外す



## 11 色以上の模様をぬうときは

11 色以上の模様をぬうときは、糸こま交換が必要です。 糸こま交換の際には、ミシンが自動的に停止して、糸こ ま交換指示が表示されます。

#### 図 お知らせ

● この機能は、設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定しているときは使用できません。

#### 糸こま交換が必要かどうかを確認するには

模様を選ぶときに糸替回数は確認できますが、何色の糸色の模様であるかは確認できません。糸こま交換は必要かどうか、必要な場合はいつ必要か、次の 表示で確認できます。

ミシンが刺しゅうを停止するまでの時間表示 ミシンが次に刺しゅうを停止するまでの時間が表示されます。ミシンは糸こま交換が必要なときや、その他の停止設定によって停止します。糸こま交換が必要なときは、糸こま交換表示が表れます。時間表示が赤くなったときは、そのときぬっている糸色をぬい終えたらミシンが停止することを表しています。



① ミシンが停止するまでの時間

■ 糸こま交換マーク ( ) 交換回数・時期は、ぬい目戻る/進む画面の糸こま交 換マークで確認できます。

縫製画面でぬい順表示の右側のスクロールバーを動か
 します。



→ ▼を1回押すごとに1色ずつ次の色へ、ぬい順表 示がスクロールします。最後の色が糸色順表示の 1番上にきた後は、最初の色に戻ります。



- ている色と色の間で、表示回数分交換が必要です。
- 確認し終わったら、 なまたはスクロールバーの一番 上を押して最初の色に戻ります。

3

## 糸こま交換を指示されたときは

糸こま交換表示の見方と簡単な糸こま交換のしかたにつ いて説明します。

- 🖉 お知らせ
- この機能は、設定画面で手動糸色割付を [ON] に設定しているときは使用できません。

## 糸こま交換表示について

糸こま交換が必要なときは、ミシンは自動的に止ま り、次の画面が表示されます。 このほか、新しい模様をぬう場合に糸こま交換が必 要なときも表示されます。新しい割り当てに従って、 糸こまを交換してくさい。



- グレーで表示されていない針棒は、糸こま交換が必要です。
- ② グレーで表示されている針棒は、糸こま交換は必要ありません。
- ③ 押すと、糸こま交換表示が ※ の表示に最小化されます。 を押すと、再度糸こま交換表示を表示させることができます。

#### ☆ お願い <sup>™</sup>

- 新しい糸色で糸通しするには、針棒キーを押し て交換したい針棒を縫製位置に移動してくださ い。(P.88)
- 縫製画面に進むと、現在の糸色の割り当てがミ シンに記憶されます。
- 針棒設定が記憶され、同じ糸色を含む模様を選 んだときは、前回と同じ針棒に割り当てられま す。
- ●割り当てられた糸色をすべて消去したいときは、 P.60「針棒設定をクリアして新たに設定しなお す」を参照してください。

#### 🖉 お知らせ

- 使用中の糸色で代用してしまいたい場合は、縫 製中に−時停止して設定を変えることができま す。(P. 121)
- 糸こま交換の手間を減らすため、よく使う糸色 を特定の針棒に決めることもできます。(P. 122)

#### 簡単な糸こま交換のしかた

糸こまを交換するときは上糸のかけ直しが必要にな ります。糸が正しくかけられている糸こまを交換す る場合は、簡単に交換できる方法があります。

▲こまと糸案内の間で糸を切ります。







糸の端に、交換後の糸こまの糸を結び付けます。



4 糸道下の穴の下と針棒糸かけの間で、糸を引っ張ります。



糸の結び目が針の下に来るまで、引っ張ります。 結び目を切ります。



## 5 糸を針棒糸かけに通し、自動針穴糸通し装置を使って 針に通します。(P. 87)

→ これで糸こま交換が完了しました。

- ☆ お願い -
- 糸を引くときに、針穴に通した先では引かない でください。結び目が針穴を通ると、針が損傷 するおそれがあります。

## 刺しゅう時の調整

## 途中で糸が切れた/下糸がなくなったときは

縫製の途中で糸が切れたり、下糸がなくなったりし たときは、ミシンは自動的に止まります。何針か空 ぬいがされてしまいますので、停止前にぬわれた部 分と少し重なるようにぬい目を戻してから続きをぬ います。

#### ☆ お願い -

- [糸センサー] が [OFF] になっていると、刺 しゅうが終わるまでミシンは止まりません。通 常は、[糸センサー] を [ON] にしてお使いくだ さい。
- ぬい目を戻したり、進めたりするときは、枠が 動きますので注意してください。

#### ■ 上糸が切れたとき



#### \_\_\_\_≁を押します。

2

42HU		10	1 +2HJ
モスグリーン	2	9	2
4540	3	8	13
75	4	3/0	1010
アカムラサキ	5	■ 7 スミレイロ	7 <i>h</i>
38640	7	6	5
戻る		- I I I I - 4	000 - +

→ ぬい目戻る/進む画面が表示されます。



PEPU	1					1	
ヒスグリーン	2				1-1	1+1	
s=ra	3						
r to	4				J-10	J+10	
アカムラサキ	5				-100	+100	
99499÷	6						
121-10	7				J-1000	J+1000	
a	8	199	1	0	0	199	ок

→ カメラ画像が表示されます。

● ① を押すと、カメラ画像が通常表示の2倍の拡大 表示に切り替わります。





97

→ カメラ画像が表示され、+マークが針落ち位置を 示しています。



- ① 針落ち位置
- ● を押すと、カメラ画像が通常表示の2倍の拡大 表示に切り替わります。
- スクロールバー上を押して、糸色を指定してから、
   J<sup>-1</sup>、J<sup>-10</sup>、J<sup>-100</sup>、J<sup>-100</sup>、J<sup>+1</sup>、J<sup>+10</sup>、J<sup>+100</sup>、
   J<sup>+100</sup>を押して細かいぬい目を指定します。
  - ● を押すと始めからぬい直します。



- スクロールバー上を押して、ぬい始めの針位置を指定できます。
- ② 糸色順表示の1番上に表示されている糸色が現在選ばれている色部分です。 この部分を押しても、ぬい始めの針位置を指定できます。
- → 刺しゅう枠が動いて指定された針位置を示します。針棒ケースも動いて、指定された針棒が縫製 位置に移動します。
- 🔣 を押します。



- → 縫製画面に戻ります。
- <mark>7</mark> ▲ □ック (ロック解除キー)、スタート/ストップス イッチを押してぬいます。
  - → 指定したところからぬい始めます。

■ 特定の針数を指定するとき









- → 刺しゅう枠が動いて、指定の針数の位置に移動します。
- → この画面で を押して拡大画面を表示すると、 そのまま数字キーで設定できます。





### 停止後、途中からぬうときは

次のようなときは、ぬい終わったところまでのぬい 目をミシンが記憶しています。

- 経製終了前に電源スイッチを切るとき
   電源を入れキャリッジが初期設定の位置に移動したときに、糸が引っ張られたり、引っかかったりしないよう、電源を切る前に糸を切っておきます。
- ・ 
   後製中に停電などで電源が切れたとき
   次に電源を入れたときに続きからぬうことができま
   すが、ぬい目を少し戻してからぬい始めます。

次にミシンに電源を入れると、中断された操作を続けるか模様を消去するかを選ぶことができます。



- 押すと、縫製をキャンセルして、新しい模様を選ぶ画面 が示されます。
- ② 続きをぬうときに押します。
- → 前回電源を切ったときの縫製画面が示されます。



☆お願い -

● 針落ち位置を正しく合わせるには、ぬい目を進めたり、戻したりする必要があります。

## 第3章 いろいろな機能

## さまざまな刺しゅうの機能

#### 刺しゅうのしつけぬい

接着芯を貼り付けられないような布地をぬうとき、 模様のまわりにしつけぬいをして芯が動かないよう にします。接着芯を使うと、ぬい目の縮みや模様の ずれが少なくなり、刺しゅうがきれいに仕上がりま す。

◇ お願い
 ● 模様の組み合わせや編集が終わった後で、しつけぬいを設定してください。しつけぬい設定をした後で、模様を組み合わせたり編集したりすると、縫製後に模様の下にしつけぬいがされてしまい、しつけ糸を外すのが難しくなります。

● 「「「「」」を押し、「「」」を押します。
→ 刺しゅう設定画面が表示されます。

- 刺しゅう設定画面の〔しつけ設定〕を表示します。
- + を押して、しつけぬいと模様の距離を設定します。

## (1) お知らせ -----

2

3

5

 ● 設定値が大きいほど、しつけぬいと模様の間は 広がります。

-+

5.0 m

● 設定は、ミシンの電源を切った後も保持されま す。

∞を押して、縫製設定画面に戻ります。

🕥 を押して、しつけぬいを設定します。

0	<b>Q</b> ł	T	B	Г	^	7
8				<	•	>
0		-		L	$\sim$	_
•				•	*	**
編集	1 D	1.1	1.1	1		HL#

#### ☆ お願い -

- ● を押すと、模様が画面の中央に移動します。 しつけぬいを設定してから、模様をお好みの位 置に移動してください。
- 🕥 を押すと、設定が解除されます。
- → しつけぬいは、ぬい順の最初にきます。

6 「「「」」を押して、縫製画面に進みます。

① しつけぬい

- <mark>7 ▲ ロック</mark> (ロック解除キー)、スタート/ストップス イッチを押して、ぬいます。
- 日 刺しゅうが終わったら、しつけぬいを外します。



## アップリケ模様のぬい方

刺しゅうの中にはアップリケを使用した模様があり ます。糸替え表示に[アップリケピース]、[アップ リケノイチ]、[アップリケ]と表示された場合は、 以下の手順でアップリケをします。[アップリケピー ス]、[アップリケノイチ]、[アップリケ]は同じ針 棒に割り振られます。

\* 糸色表示設定によって **\* \*** または のように表示されることがあります。



① ミシンが停止する位置に 🖑 マークが表示されます。

- アップリケの手順
- アップリケをしたい布地の裏側に、接着芯を貼ります。
- 2 手順1のアップリケ布を刺しゅう枠に張り、[アップ リケピース]をぬいます。アップリケピースの切り取 り線をぬってミシンは止まります。



3

刺しゅう枠からアップリケ布を外し、ぬい目の上をて いねいに切り取ります。



 このときぬい目よりも内側を切ると、アップリケを するときに布地に糸がかからなくなりますので、ぬ い目の上をていねいに切ってください。この作業を ていねいに行わないと仕上がりが汚くなります。ま た、糸はきれいに取り除いてください。 アップリケの土台布を刺しゅう枠に張り、[アップリ ケノイチ]をぬいます。アップリケの位置をぬって、 ミシンは止まります。



5 切り取ったアップリケピースの裏側に、のりまたはス プレーのりを薄く付け、手順 4 の [アップリケノイ チ] に合わせて貼り付けます。



- 可溶性の布を使ってアップリケピースを土台布に貼 り付ける場合は、土台布を刺しゅう枠から外さずに アイロンをかけてください。
- アップリケピースを貼り付けたら、[アップリケ]を
   ぬいます。アップリケができます。



模様によっては、[アップリケ]が表示されないものがあります。この場合、[アップリケ] ぬいは、刺しゅうの1部分として糸色で表示され、その糸色でぬわれます。











### スティップリングやエコーキルトを自動的 に作る

本機に内蔵の模様や刺しゅうデータの周りにス ティップリングやエコーキルト模様を作ることがで きます。

#### 🛙 お知らせ

- これより紹介する操作で、布ではさんだキルト 綿をスティップリングすると、刺しゅう模様と スティップリングがずれる場合があります。キ ルティングについて詳しくは、P.172「刺しゅう 模様の周りに飾りぬいをする(キルト機能)」を 参照してください。
- 周りにスティップリングを作りたい模様を選択します。
- 🥱 縫製編集画面で 🏼 を押します。



- → 自動的にスティップリングが選択した模様に作られます。複数の模様を選択するには、P.46を参照してください。
- 3 スティップリングの設定をした後、 ∞ を押します。



- ① スティップリングを作るときは 🜉 を押します。エ
- コーキルトを作るには 愛を押してください。
   剤しゅう枠のサイズが選択されると、選択した枠のサイズに合わせて、スティップリングの範囲が広がります。
- ズに合わせて、スティップリングの範囲が広がります。 選択した枠のサイズより模様が大きいとき、枠のサイズ を示す範囲は灰色の表示になります。 ③ 模様の輪郭からスティップリングまでの距離を設定しま
- ④ スティップリングの間隔を設定します。

## キルトサッシ

1

布地を張り替えながら、模様をつないで刺しゅうすることで、最大 3m×3m のキルトサッシを作ることができます。

#### ■ 内蔵カメラを使用する

キルトサッシを刺しゅうするときは、内蔵カメラを 使って布地をカメラ画像画面に表示させ、模様の位置 合わせを行います。

適切な画像補正をあらかじめ設定します。(P.76)

適切な設定をすることで、より良いカメラ画像を得ることができます。

#### ■ キルトサッシのデータを作成する

チャコペンで、刺しゅうするキルトサッシの内周を、 布地に描きます。キルトサッシの大きさを測っておき ます。



- ① 内周の線(位置合わせに使用します)
- ② 幅
- 高さ
- ④ キルトサッシ模様の幅

🖉 お知らせ

 ● 刺しゅう枠から布地の端が 10cm くらいはみ出る ように、布地を裁断してください。

## 2 🛄を押します。

mn •	m	Ů ₩	
M	$\Box \heartsuit$	₹1	
AA	J.B.	0000 0000 0000 0000	
1	· ·	•à 💽	


キルトサッシの左上角が縫製範囲に収まるように布地 ▲ ロック を押し、ミシンロックを解除してから、ス 6 を刺しゅう枠に張り、刺しゅう枠をミシンに取り付け ます。 タート/ストップスイッチを押して、最初の模様を刺 しゅうします。 左上の角に模様位置を合わせます。 刺しゅうが終わると次のメッセージが表示されるの 7 で、 ◎ĸ を押します。 0 雑製が終了しました。 次の模様をつなげますが ▶ (ハイライト状態)のまま、移動キーで布地に引 ОК キャンセル いた線の角と模様内側の角を合わせ、 次へ を押しま → 次に刺しゅうする模様が表示されます。 す。 143.4 mm 画面指示に従って、各模様の位置を合わせ刺しゅうし 8 1 ます。 ? 始点合わせ、模様の回転、必要であれば布地の張り替 えを行います。布地の張り替えについて詳しくは、 (2) P.109「布地を張り替える」を参照してください。 (1) (2)3 3 < > - -1-1-4 . .. ... 4 1 ₩3 🛨 **№** æ [2] в ① ガイダンスを再度表示します。 2 模様の内側の角 2 1 ③ 布地に引いた線の角 ④ 刺しゅう枠の移動する速さを選択できます。 3 3 刺しゅう枠を布地を張り替えやすい位置に移 動します。布地の張り替えについて詳しくは、 7 P.109「布地を張り替える」を参照してくださ 2 1 110 カメラ画像を外部メモリーに保存します。 ① 辺の模様を刺しゅうするとき K 直前に布地の張り替えをした場合は、移動キーで画面に示され 針落ち位置を表示する/しないを設定します。 Ţ る始点と前の模様の終点を合わせ、 か を押します。 そのあとで、引いた線に角が合うように模様の角度を調整し、 カメラ画像の明るさを変更します。 -**@**-3 刺しゅうを押します。 模様の角が引いた線に合うように模様の角度を調整し 5 ます。そのあとで、 \*\*しゅう を押して縫製画面を表示さ 0.0\* 0.3 1.4 0.1.4 せます。 1.2 0.1.2 O 0.0" 1 10" 1" 1 0.1" 10 7 1 7 0.1 ¥25 **± ≵**+ æ 利しゅう ② 角の直前にある模様を刺しゅうするとき 直前に布地の張り替えをした場合は、移動キーで画面に示され 1 る始点と前の模様の終点を合わせ、 \*\* を押します。 ① 模様を移動する画面に戻ります。 次に、模様端の点(次に刺しゅうする模様の内側にある角)と 引いた線の角を合わせます。角度が合わないときは、模様を回 転します。模様の長さが合わないときは、模様端の点が線の角 に合うように、模様を拡大または縮小します。



\*次に刺しゅうする模様の内側にある角

調整が終わったら、 刺しゅう を押します。

- ☆ お願い
- 正確な始点は、プーリーを操作パネルの方向に回し、針が落ちる位置で確認してください。針の位置を確認したあとで、針が一番高い位置にくるようにもう一度プーリーを回してください。
- ③ 角の模様を刺しゅうするとき 布地を反時計回りに 90 度回転し、刺しゅう枠に張り直し、ミシンに取り付けます。移動キーで画面に表示される始点と前の 模様の終点を合わせ、 本へ を押します。





#### ④ 最後の辺の模様を刺しゅうするとき

移動キーで画面に示される始点と前の模様の終点を合わせ、 ※へを押します。



次に、最後の模様の終点と最初の模様の始点を合わせます。角 度が合わないときは、模様を回転します。模様の長さが合わな いときは、模様を拡大または縮小します。

調整が終わったら、 🧤 を押します。





## ■ 布地を張り替える

布地の張り替えが必要な場合は、布地の張り替えを指示するガイダンスが表示されます。ガイダンス表示中は、刺しゅう枠が布張りしやすい位置に移動しているので、布地を張り替えてから <br/>
 ペ を押してください。

338 5355 Ja	
-	
3888	

カメラ画面表示中に布地を張り替えたい場合は、 を 押して、再度布地の張り替えを指示するガイダンスを 表示させてから、布地を張り替えてください。



## 🖉 お知らせ

●別売のマグネット原反枠を使用すると、枠をミシンから取り外さずに、簡単に布地を張り替えることができます。詳しくは、マグネット原反枠に付属の取扱説明書を参照してください。



# カメラを使って模様をつなぐ

糸印の代わりに内蔵カメラを使用して、刺しゅう模様を つなぐことができます。

カメラを使用する場合、ヨコ 330mm× タテ 170mm の 範囲で模様をつなぐことが可能です。刺しゅうの大きさ に合わせて、適切な刺しゅう枠を選んでください。特大 枠(ヨコ 360mm× タテ 200mm)を使用することをお勧 めします。

#### 

- この機能で模様つなぎをする場合、S枠(ヨコ 60mm× タテ 40mm)、帽子枠、シリンダー枠、 縦長枠、クランプ枠、ネーム枠、丸枠は使用で きません。
- この機能は、刺しゅう PRO 7 以降のバージョンで 作成した分割模様には適用できません。
- ミシンが Link モードに設定されている場合は、こ の機能は使用できません。

# 3つの模様をつなげる





特大枠(ヨコ 360mm× タテ 200mm) に布地を張り、 3 枠をミシンにセットします。





● 模様をつなぐためには、必ず 工 を選択してくだ さい。



→ 模様表示エリアの左下に /// が表示されます。 エ が エ に変わります。

#### 

6

- 模様つなぎ中は、ミシンに模様を記憶すること はできません。
- 🥦 🖞 🔥 🚺 💷 🦻 を順に押し、スタート/ストップ 5

1		
	1 min 1 - 0 1	0 x 0 m 314 1 m
	1 m 1 0	0 2 0 m 314 1 m
	1 min 1 0 1	0 2 0 mm 314 1 mm
	1 min 1 0 1	0 2 0 m 314 1 m 20
	1 min 0 1 1 min 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	0 7 0 m 314 1 m 70 1 2 1 3 4 4 4

1番目の模様がぬい終わると、次の模様をつなげるか どうかを確認するメッセージが表示されます。 ○ を押します。





1つ目の位置合わせシールを、画面を見ながら、布地 に貼り、 ○ を押します。



→ 内蔵カメラが、1つ目の位置合わせシールの検出 を開始します。

#### な お願い

- 位置合わせシールは、常に新しいものを使用してください。一度使用したシールは、はがれやすくなります。検出中にシールがはがれると、模様をつなぐことができません。はがれてしまった場合は、新しいシールを使用して、作業をはじめからやり直してください。
- 位置合わせシールを布地へ貼る際は、指先で四隅をしっかりと押え付けてください。シールがしっかり貼られていない場合、カメラが誤検出する可能性があります。
- 次のメッセージが表示された場合は、位置合わ セシールを正しい位置へ貼り直してください。 その際、大きな円が上側にあることを確認して ください。





→ カメラが2つ目の位置合わせシールの検出を開始 します。



2つの位置合わせシールが検出されると、次のメッセージが表示されます。



① 縫製範囲

2つの位置合わせシールがはがれないように注意し て、ミシンから刺しゅう枠を取り外し、布地を張り直 します。その際、2番目の模様と2つのシールが、刺 しゅう枠の縫製範囲に収まっていることを確認してく ださい。刺しゅう枠をミシンヘセットして、スキャンを 押します。





- ② 次に刺しゅうする模様の位置
- ③ シールの大きい円の中心
- ④ 刺しゅうシート
- → カメラが、2つの位置合わせシールの検出を開始 します。

- ö お願い -
- 次に刺しゅうする模様とシールの大きな円の中 心が縫製範囲に収まらない場合は、大きな刺 しゅう枠を使用してください。大きな刺しゅう 枠が使用できない場合は、手順 ⑮ へ進み、そ の後 P.115「位置合わせシールの位置を変更す る」に従ってシールを貼り直してください。
- 作業中にシールがはがれると、模様をつなぐこ とができません。その場合は、作業をはじめか らやり直してください。
- 以下のいずれかのメッセージが表示された場合 は、布地を張り直してください。画面の指示に 従って、次に刺しゅうする模様と2つの位置合 わせシールを縫製範囲に収めます。 スキャン を押 して検出を開始します。



2つの位置合わせシールが検出されると、位置合わせ **1**5 マークを認識したことをお知らせするメッセージが表 示されます。 🛛 🛛 を押し、シールを取り除きます。













調整ができたら、すべての針棒でためしぬいをして糸 調子を確認します。

## 🖾 お知らせ

●内蔵模様の中に、糸調子確認用の模様があります。この模様をぬって糸調子を確認すると便利です。下糸は、布の裏側からぬい幅の約3分の1になるように調整します。





# 上糸の調子を調整する

上糸のぬい目が布地の裏側から少しのぞく程度に、 糸調子を調整してください。





- 糸調子つまみ
- ② 強くします。
- ③ 弱くします。 ④ 印
- ④ □ → 糸調子がうまく調整できない場合は、糸道上糸調
- 子つまみを回します。



- ① 糸道上糸調子つまみ
- ② 強くします。
- ③ 弱くします。

## ■ 正しい糸調子

布地の裏に上糸が少し見える状態です。糸調子が正し く調整されていなければ、布地にしわが寄ったり、目 とびが起こったりして、刺しゅうがうまく仕上がりま せん。



糸調子が正しく調整されていないときは、状況に応じ て次の手順に従ってください。

☆ お願い

- 赤い線よりも糸調子を弱めると、糸調子つまみが外れることがありますが、故障ではありません。少し糸調子を強めて、もう一度縫製を始めてください。
- 糸調子つまみの組み立てについては、P. 178 を参照してください。

# ■ 糸調子が強いとき

上糸が強すぎて、表側に下糸が出ています。

① 表 ② 裏



#### 矢印の方向に回して、弱くします。



#### 赤い線

赤い線が見えたら、それ以上糸調子を弱めることがで きません。下糸の糸調子を強めて、調整してください。 (P. 118)

#### ☆ お願い

- 赤い線が見えてからも、さらに糸調子を弱める と、糸調子つまみが外れます。
- 糸調子部分の組み立てについて詳しくは、P. 178 を参照してください。

## ■ 糸調子が弱いとき

上糸が弱すぎて上糸がたるみ、糸のしまりがゆるく なったり、表側に糸のループができています。



## 矢印の方向に回して、強くします。



# 糸替え時停止設定

ミシンはいつでも止めることができますが、縫製の 途中で止めると次のぬい始めは、ぬい目を少し戻さ なくてはなりません。糸替え時に止めるとぬい目の 調整をしなくてすみます。

# ■ 次の糸替え時に停止する

次の色をぬう前でミシンを停止することができます。

● ミシンを停止したい糸替え時の前の色部分をぬっているときに ● を押して、 ● にします。

U454	11 B	10	1 +2FU
モスグリーン	2	9	2
5270	3	18	3
72	4	5/0	1210
アカムラサキ	5	17	84
7572344	6	2.112-112	7.5
226-10	7	■ 6 7以ムラサキ	■ 5 75499*
戻る	1		10000 - +

→ ⑦ は ⑦ に戻ります。

 ● ここで一旦電源を切って続きをぬう場合は、次に電 源を入れたときにミシンが続きをぬうか、新しく模 様を選ぶかを選択できます。

\_\_\_\_\_を選ぶと、続きからぬうことができます。 (P. 99)

## ■ 縫製前にポーズ位置を指定する

▶ を押して表示されるポーズ指定画面で設定できます。

🚹 縫製設定画面で 💼 を押します。

0.0		0.0° 9			ð [	5.]⊕
()	9	Ξ	<b>B</b>	Г	^	٦
8	003		-8-	<	•	>
				L	$\sim$	Ц
					*	***
編集	D	-	E F			れしゅう

→ ポーズ指定画面が表示されます。

2 
縫製を続ける前に停止させたい糸色を、ぬい順表示から ら選んで押します。



→ 選択した糸色が青くハイライト表示されます。

 同じ糸色が2回以上使用されている場合に、その糸 色を一括して選択することができます。糸色を選択 してから、 を押します。キーが に変わり、最 初に選択した糸色と同じ糸色がすべて青くハイライ トされ、操作の対象となります。



3 🔊 を押す。

→ <<sup>(</sup>) マークが表示され、ここで停止することを示 します。



① (1)マーク

5

- 設定をを解除するときは、もう一度 
   ⑦ を押します。
- 4 停止したい回数分、手順 2 ~ 3 を繰り返して設定します。
  - 停止設定は何回でもできます。
  - 設定し終わったら、 🛛 を押します。
  - ・縫製後、設定したところで停止したとき、一旦電源 を切って続きをぬう場合は、次に電源を入れたとき にミシンが続きをぬうか、新しく模様を選ぶかを選 択できます。
    - \_\_\_\_\_を選ぶと、続きからぬうことができます。 (P. 99)

### 🖉 お知らせ

- 一旦電源を切っても、電源を切る前に設定した 糸替え時停止設定は解除されません。新しく同 じ模様を選んだ場合は、解除されます。
- 糸替え時停止設定をした模様を記憶すると、糸 替え時停止設定も記憶されます。

## ·時的針棒設定

縫製開始後、糸替え時で停止して、次でぬう色部分 を現在糸がかけられている別の針棒に変えてぬうこ とができます。

糸残量が少なくなった場合など現在かけられている 上糸を代用し、糸こま交換を省きたいときにこの機 能を使うと便利です。





→ 一時的針棒設定画面が表示されます。

2 
縫製したい糸がかかっている針棒の番号キーを押しま
す。



- → 針棒番号が変わって、選択された針棒に <sup>≪</sup> が表示 されます。
- → 設定を解除するときは、 シーを押します。





→ 縫製画面に戻ります。

🖉 お知らせ‐

 ● 色部分の途中からの糸色(針棒)変更はできま せん。

## ■ 連続した刺しゅう(1色の場合)

選んだ模様を複数の色ではなく1色でぬうこともでき ます。色替え時にはミシンの動きが遅くなりますが、 そのまま止まらず、模様が仕上がるまで刺しゅうが続 きます。

- 縫製設定画面で ..... を押します。
  - 刺しゅう中の糸替えが行われず、選んだ模様が1色 で刺しゅうされます。
  - す。





1

参加して、縫製画面に進みます。

連続した刺しゅうに使いたい糸の通った針棒のキーを 3 押します。





→ 糸色順表示と模様が、選択した針棒の糸色1色で 表示されます。

## ◎ お知らせ

- 連続刺しゅうを設定した場合でも、DST 糸切り機 能を使用することができます。(P. 124)
- 刺しゅうが終わると、連続刺しゅうがキャンセ ルされます。

# 手動針棒/縫製速度設定

通常、糸色の割り当てはミシンが自動的に行います が、特定の針棒に任意の糸色を自分で設定すること ができます。設定を行うと、その針棒はミシンの自 動割り当ての対象から外れ、常に設定した糸色が割 り当てられます。

よく使う糸色を設定しておくと、糸こま交換の手間 を省くことができ便利です。

また、縫製最高速度を特定の針棒に設定できます。 メタリック糸のような弱い糸を特定の針棒にセット するときに便利です。



- 通常モードでは、糸色割り当てと縫製速度の設
- 定所できる針棒は9本です。設定画面で手動糸 色割付を[ON]に設定すると、10本すべての針 棒に設定できます。手動糸色割付モードで10本 の針棒に設定してから、通常モードにしたとき は、10番針棒の設定は自動的に解除されます。 (P. 61)

1 度糸色割り当てと縫製速度を設定すると、解除する まで有効です。

📄 を押し、 💹 を押します。 1

→ 刺しゅう設定画面が表示されます。

刺しゅう設定画面の〔針棒設定〕を表示します。 2

1 から 10 の設定したい針棒の番号キーを押しま 3 す。

		1	
1 14 192	ŧ	7	54- < >
	10	 1	EPU
***	9	2	スグリーン
5/0	8	3	=×0
2212-10	7	 4	0
754994	6	5	072A4

① 選択した針棒番号が青色に変わります。

割り当てる色を選びます。 4





- ① 選択した色と色名が表示されます。
- ② 選択した糸の色と、糸色名が表示されます。
- ③ キーを押すと、矢印の方向に四角の囲みが動きます。



123



1

\* 台枠なしでミシンに取り付けれるため、アイコン は表示されません。 🗎 を押し、 🚾 を押します。

→ 刺しゅう設定画面が表示されます。

2 刺しゅう設定画面の [渡り糸切り] を表示します。



#### [ON] または [OFF] を押して設定します。

 → [ON] が選択されているときに、+と-で渡り 糸切りする長さを設定します。例えば、設定値が [5 mm] の場合、5 mm では渡り糸切りしますが、 4 mm では切りません。

■ 渡り糸村	▓ 渡り糸切り		OFF
<b>₹</b> %		3mm -	- [+]
DST設5	定	8 -	

#### ☆ お願い

● この設定を [ON] にしても、文字模様の渡り糸 切りは有効になりません。文字模様の渡り糸切 りについて詳しくは、P.50「文字間で糸を切る」 を参照ください。

#### 🖾 お知らせ

- タジマフォーマット (.dst) の刺しゅうデータに 渡り糸切りの長さを設定することはできません。
- タジマフォーマット(.dst)の刺しゅうデー タを使用する場合

🔼 [渡り糸切り] を [ON] に設定したときは 🕂 または

- で、フィード回数を選びます。 希望の数値を表示させます。

≝↓ 渡り糸切り	ON OFF
<b>™</b> **	3mm — +
DST設定	8-+

 指定できる範囲は1~8です。 例えば、3が指定されると、連続した3つのジャン プコードが糸切りコードに変換されます。しかし、 連続した2つのジャンプコードは糸切りコードに変 換されず、渡り(ジャンプ)ぬいのようにぬわれま す。

☆ お願い

特定のタジマフォーマットを作成したときに使用した番号と、同じジャンプコード番号を設定してください。ジャンプコード番号が合わないと、糸切りされないはずのところでされる、糸切りされるはずのところでされない、ということがあります。

## 小ピッチのステッチを削除する

当社正規の模様以外の刺しゅうデータを使用すると、 ピッチが細かすぎる場合があり、糸切れや針折れが 発生するおそれがあります。このようなことを防ぐ ために、あらかじめ細かいピッチのステッチを削除 するように設定することができます。ここで設定し たピッチ以下のステッチが削除されます。 購入時は [0.3mm] に設定されています。

📄 を押し、 💹 を押します。 1 → 刺しゅう設定画面が表示されます。



希望の大きさを表示させます。



指定できる範囲は、長さの単位が [mm] の場合は0
 1mm、インチの場合は0~0.04 インチです。

◇ お願い
 ● 新たに設定を変更した場合、それが適用されるのは次の刺しゅうからになります。

## 糸残り量を設定する

糸切り後に針穴に残る(針穴から出ている)上糸の 長さを、[糸切り標準] または[糸切り長く] から選 ぶことができます。 購入時は、[糸切り標準] に設定されています。

▶ 📄 を押し、 📠 を押します。



2 刺しゅう設定画面の \\ を表示します。

3 <または>で、糸残り量を選びます。

希望の長さを表示させます。



- ●糸切り後の糸残りが短く、次にうまくぬえない場合は、[糸切り長く]に設定してください。
- 金糸、銀糸を使う場合は、[糸切り長く] に設定してください。



2 
縫製スキップ設定にしたい糸色を、糸色順表示から選んで押します。



- → 選択した糸色が青くハイライト表示されます。
- 同じ糸色が2回以上使用されている場合に、その糸 色を一括して選択することができます。糸色を選択 してから、 を押します。キーが に変わり、最 初に選択した糸色と同じ糸色がすべて青くハイライ トされ、操作の対象となります。



- 🇯 を押します。
- → <u>WM</u>マークが表示され、この糸色をぬわないこと を示します。



4 ぬわない設定にしたい糸色それぞれに対して、手順
 2 ~ 3 を繰り返します。

5 設定し終わったら、 を押します。

#### ☑ お知らせ

- 縫製スキップ設定をかけた部分は、削除される わけではありません。ぬう設定に戻すこともで きます。(P. 127「縫製スキップ設定を解除する」 参照。)
- すべての糸色に対して縫製スキップ設定をした 場合は、模様の位置に、赤い……が表示されます。



① 赤い.....

- 一旦電源を切っても、電源を切る前に設定した 縫製スキップ設定は解除されません。新しく同 じ模様を選んだ場合は、解除されます。
- 縫製スキップ設定をした模様を記憶すると、縫 製スキップ設定も記憶されます。 ただし、全ての糸色を縫製スキップ設定してい る場合は保存できません。

## ■ 縫製スキップ設定を解除する

- 🚹 設定を解除する糸色を選択して、 뺐 を押します。
  - → キーが [m] に変わり、縫製スキップ設定が解除されます。
  - がオンになっている場合は、選択した糸色と同じ糸色すべてについて、同時に設定が解除されます。

よい地域 / 彼をり位置記中	■ 斜めに繰り返しぬいをする
ぬい始め/終わり位直設定	例
1 縫製設定画面で 🔝 を押します。	
: 0.0 - ( 0.0' ) · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	▲ 2010年1月11日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日1日
→ ぬい始め/終わり位直設走画面が衣示されます。	■
🔁 🛅 または、 恼 を選択します。	: 0.0 == 0 0.0" = 6
<ul> <li>● ● ● を選択時</li> </ul>	
	2 🙆 を選択します。
利しゆう模様のぬい始めとぬい終わりの封位直を、模様の左上、左中央、左下、上中央、中心、下中央、右	
上、右中央、右下の 9 点のいずれかにそれぞれ設定 できます	
この機能を使うと斜めの繰り返しぬいができます。	ぬい始めの F を押して、F にします。
(P. 128)	ぬい終わりの → を押して、→ にします。
縫製位置をカメラ画像を確認しながら模様を回転して 合わせる際に、模様の回転前のマスクを基準にぬい始	ox を押して、ぬい始め/終わり位置設定画面を
め位置を設定でき、位置合わせをするのに便利です。 (P_77)	
(2) お知らせ	
● 購入時は 🙆 が選択されており、ぬい始め/終	▲ <sup>●Uv&gt;)</sup> を押して縫製画面に進み、 ▲ <sup>□v</sup> ク (ロック解 除キー) スタート/ストップスイッチを押します.
わりとも中心に設定されています。 ● この設定は、キーを押して変更するまで設定は	1
● この設定は、「こうけっても、設定内容は記 管されています」「御」 ゅう位置会わせい」	
使って模様の位置合わせをする場合や、しつけ めいの追加や削除を行うと、初期設定に戻りま	
す。)	2
	<ol> <li>ゆい始め位置</li> <li>ゆい終わり位置</li> </ol>
	ヘー・     ヘー・
	<b>ं</b> र.
	10) 11
	I THE





チャコペンなどで、その位置に印を付けます。
 刺しゅう枠をミシンから外して、最初の点と最後の点
 を結んで確認します。

# <u>arbode</u>

ずれていたり、交差していたら、布地の張り直しか、模様の位置調整が必要です。



- ③ パソコンに記憶します。 パソコンに模様を記憶する場合は、付属の USB ケーブル でパソコンとミシンを接続します。 ミシンのパソコン接続用の USB ポートに付属の USB ケーブルを差し込みます。
- ●「リムーバルディスク」内にある模様の.phx ファイ ルをパソコンにコピーします。



④ 無線 LAN 接続でパソコンに模様を記憶します。詳しい手 順は、刺しゅう編集ソフトウェア(刺しゅう PRO 11 お よびそれ以降のバージョン)の取扱説明書を参照してく ださい。

# 模様を呼び出す



- ① ミシンから呼び出します。
- ② USB メディアから呼び出します。 USB メディアから模様を呼び出す場合は、ミシンの USB ポートに USB メディアを差し込みます。
- ③ パソコンから模様を呼び出します。 パソコンから模様を呼び出す場合は、付属の USB ケーブ ルでパソコンとミシンを接続します。ミシンのパソコン 接続用の USB ポートに付属の USB ケーブルを差し込み ます。



- キーを押します。1つ前の画面に戻るには 🕒を 押してください。
- 2 <sup>セット</sup>を押します。
  - \* 模様を他の記憶先に記憶するには → を押して、 記憶先を選択します。
  - \* 模様を削除するには 💼 を押します。

# USB コードクランプを使用して USB 接続す る

ミシンをパソコンに接続する場合は、付属の USB コードクランプを使い、コードがキャリッジの邪魔 にならないように配線します。

付属のコードクランプ

USB コードクランプの取り付け位置



ミシン側面の前ネジ穴
 ミシン側面の後ろさジロ

1

② ミシン側面の後ろネジ穴



● 針交換ドライバーの先を保護キャップの穴に入れて 引っかけ、保護キャップを引き抜きます。



- ◇ お願い
   針交換ドライバーを保護キャップの穴の奥まで 入れないでください。ミシンや針交換ドライ バーが破損するおそれがあります。
- OSB コードクランプを開きます。
  - 爪でつまみを押して開きます。





# Link 機能~パソコンからミシンへ刺 しゅうデータを転送する~

このミシンは、Link 機能に対応しています。この機能を 使用すると、Link 機能付きの刺しゅう編集ソフトウェア (刺しゅうPRO NEXTおよびそれ以降のバージョンなど) で編集した刺しゅう模様を、パソコンから複数の刺しゅ うミシンへ転送することができます。1 台の刺しゅうミ シンへ 100 個の刺しゅう模様を転送することができま す。また、転送中の模様の刺しゅう状態をパソコンの画 面で見ることもできます。

付属の USB ケーブルまたは無線 LAN で、ミシンとパソ コンを接続してください。無線 LAN 経由での接続は、刺 しゅう PRO 11 またはそれ以降のバージョンで対応して います。

# Link 機能を使ってできる操作

■ 複数の刺しゅう模様を接続された刺しゅうミシンに送る



- 刺しゅうミシン(このミシン)の縫製状態を パソコンからチェックする
  - (USB ケーブル接続での複数のミシンの接続例) ● 最大 4 台のミシンが接続可能です。



🖉 お知らせ

● 複数のミシンをパソコンに接続する場合は、市 販の USB ハブを使用してください。電源内蔵タ イプの USB ハブを使用することをお勧めします。 USB 延長ケーブルやリピーターケーブルは使用 しないでください。USB ハブについて詳しくは、 USB ハブの操作説明書を参照してください。









11 *『━・を押して、 10 で針棒設定した針棒を選択しま	⑧ 模様表示エリアの、1模様表示/全模様表示を切り替え ます。
<b>ず</b> 。	1 模様表示(💽):縫製中のユニットのみを表示しま す。
	全模様表示( ):転送した全ユニットを表示します。 ④ 単色ぬい設定時に、縫製に使われる針棒を指定することができます。
6     11     3       7     11     4       6     11     5	<ul> <li>⑩ ぬい始めの針位置を設定することができます。</li> <li>⑪ 押すと、刺しゅう枠が移動して、ぬう位置を確認することができます。</li> </ul>
	*⑥⑦⑩⑪は、 1模様表示のとき:縫製中、または直後に縫製する1
② お知らせ ● 前回ミシンの電源を切るときにネームモードを 使用していた場合は、次の起動時は自動的に前	ユニットが対象になります。 全模様表示のとき:転送した全ユニットが対象になり ます。
	その他の表示・キーは、通常モードの縫製画面と同じ です。 (P. 91)
12を押します。	☑ お知らせ ────
ブラザーの刺しゅうネームソフトウェア「ネーム PRO」を使って、パソコンからネーム刺しゅうデータ を転送します。	●「ネーム PRO」から転送されたネーム刺しゅっ データは DST 形式のため、画面上では糸色が設 定されていない状態で表示されます。(糸色が黒 く表示されます。)
☆ お願い	でネーム模様が表示され、仕上がりイメージを 画面上で確認することができます。
●「ネーム PRO」の使い方については、「ネーム PRO」に付属の取扱説明書を参照してください。	・単色ぬい設定している(P. 139 手順 15) ・使用する針棒に糸色を設定している(P. 122)
→ 模様表示エリアに転送したネーム刺しゅうデータ	・糸色設定した針棒を針棒選択している(P. 88) ● 転送されたネーム刺しゅうデータが、装着され
が表示されます。	ている枠の縫製範囲を超える場合は、[この刺 しゅう枠でぬうことはできません。大きい枠に
	取り替えて下さい。] というメッセージが表示さ
3	1はより。より入さな1+1に取り自えてした。 してください。 ++>セル を押すと、ネーム刺しゅうデータ転送前
	の の 画 し 
	→ 次の画面か表示されます。  ● 本 を押して、縫製 設定に進みます。
10;, [ ] □ □ □	<b>認知をキャンセルしてもよろしいですか?</b>
・ネーム刺しゆつテーダを受信/更新でさまり。	**>±/b
<ul> <li>② 仕上がりイメージを確認したい場合に押します。</li> </ul>	
<ul><li>③ 模様表示エリア</li><li>④ 模様表示エリアの表示拡大率を切り替えます。転送直後</li></ul>	
は、最大表示されています。キーを押すと、拡大率が 100%に切り替わります。再度押すと、最大表示に戻り ます	
。 ⑤ 内蔵カメラが起動し、仕上がりイメージを確認すること ができます。	
⑥ ぬう位置、枠の移動の速さを調整します。使い方は、通 常モードの縫製設定画面と同じです。 (P. 71)	
⑦ 模様の大きさを表示します。	



#### う場合について説明します。 ブラザーの刺しゅうネームソフトウェア「ネーム PRO」を使って、パソコンから色替情報を設定した ネーム刺しゅうデータを転送します。 ● ネーム刺しゅうデータに色替情報を設定する方法に ついては、「ネーム PRO」に付属の取扱説明書を参 照してください。 13.9 mm Ð 0.0 mm 0.0 mm 1 8-ГЛЛ 2 8 < • > 3 L V J 4 5 ► + + + MRIERE J-+ 1 1000 - + 🛦 👓 🖻 🖾 +11---+ 😂 🔶 5 す。 <sup>維製設定</sup>を押します。 2 → 次の画面が表示されます。 ∝ を押します。 0 目製をキャンセルしてもよろしいですかる キャンセル ок 6 🧵 を押して、単色ぬいを解除します。 3 ●単色ぬい設定は、ミシンの電源を切った後も最後の 設定が保持されます。 | .....キーが薄く表示されていれば、多色ぬいがで きます。キーを押すことによって単色に戻ってし まったときは、再度押してください。 ГЛЛ . < • > P PP PP ыN A Dy/ B I +II-+ 🔗 🙃

2 色以上の糸を使ってネーム刺しゅうする

ここでは単色ぬいを解除して、模様を2色以上でぬ

● 単色ぬいが解除されると、糸色が黒で表示されま す。

 単色ぬい
 単色ぬい解除

## 🛛 お知らせ

 ● ネームPROで設定した糸色を針棒にあらかじめ割 り当てておくと、設定した糸色を画面上で再現 することができます。(P. 137 手順 <sup>8</sup> から <sup>10</sup>) 🔼 💼 を押します。



→ 針棒選択画面が表示されます。







5 ぬい順表示を押して、糸色を変更したい部分を選びま す。

EMICRI 1	Ħ		
-	10	1	
	9	2	.m
	8	3	57
	7	4	
	6	5	ок

■ 設定したい針棒番号を押します。

● 糸色設定されている針棒には、糸色が表示されます。糸色設定された針棒番号を押した場合、模様表示エリアに設定された糸色で模様が表示されます。



- ① 糸色設定された糸色で表示されます。
- ② 針棒番号
- ③ 糸色設定された針棒

## 🖉 お知らせ

● 単色ぬいが解除された状態で、針棒を選択しな い場合は、自動的に1番の針棒でぬわれます。






ワイドテーブル裏側に2箇所ある取り付け金具のピン がワイドテーブル支え板の切り込みと位置が合うま で、ワイドテーブルをゆっくりと引き出します。



- ① ピン
- ② 切り込み
- ワイドテーブルが水平になるように支えながら奥に押し込みます。ワイドテーブルの端がミシンに軽く当たるまで押します。
  - ワイドテーブルがスムーズに動かない場合は、軽く 持ち上げてから押し込んでください。



5 ワイドテーブルを軽く持ち上げ、下を見ながら、ワイ ドテーブル支え板の前方にあるミゾにつまみボルトが 入るように下げます。



- ① 前方のミゾ
- 2本のつまみボルトをしめて、ワイドテーブルを固定します。



① つまみボルト



3 ミシンにぶつけないように注意しながら、ワイドテー ブルを引き出します。



ワイドテーブルのつまみボルトをしめます。

### 🔹 を押して最初にぬう部位を選び、 🖙 を押しま 2 別売のジャンボ枠で刺しゅうする す。 ジャンボ枠(別売)を使って刺しゅうする模様は、刺しゅ う編集ソフトウェア刺しゅう PRO NEXT 9.21 以降の 277.4 mm バージョンで作ることができます。ジャンボ枠を使用す るときは、付属のワイドテーブルをご使用ください。 刺しゅう編集ソフトウェアでジャンボ枠用の模様を作る と、1 つの組み合わせ模様に縫製されるように、自動的 □ 175.1 mm : 0.0 mm ○ 0.0° 277.4 mm ↔ 0.0 mm ■ 22 □ □ □ に2つの部位に分割されます。ジャンボ枠を使うと、刺 3 しゅう枠の布地の張り替えをしないで、最大ヨコ 350mm× タテ 350mm の模様を刺しゅうすることができ 33 ます。 刺しゅうPRO NEXTでジャンボ枠用の模様を作成する方 R6 😪 📅 📋 🕞 1291-法に関しては、ブラザーのサポートサイト 1 2 +IIC+ (http://s.brother/cmpkc/) をご覧ください。 刺しゅう PRO 10 以降のバージョンについては、お使い ☆ お願い ′ の刺しゅう PRO の取扱説明書を参照ください。 ● ジャンボ枠用模様をぬう前に、別売のジャンボ ジャンボ枠用の模様を作成後は、次の説明に従って、外 枠を用意してください。 部メモリーを使いミシンに転送し、刺しゅうします。 ● 別売のジャンボ枠の購入については、お買い上 げの販売店にお問い合わせください。 ジャンボ枠用の模様が記録されているメディアをミシ 1 ンに接続し、模様選択画面でその模様を選びます。 ● 模様の呼び出しについて詳しくは、P. 132 を参照し てください。 ● 布地や衣類をジャンボ枠に張った後は、補助 テーブルに対して枠が水平になるように、内枠 が外枠より低い位置にあることを確認してくだ さい。 模様の大きさを確認し、別売のジャンボ枠に十分な大 3 きさの布地を張ります。 ● 別売のジャンボ枠の布地の張り方については P.65 「枠に布地を張る」を参照してください。 ☆お願い ● 布地を張る際は、模様と枠の内側に 10mm 以上の スペースができるように模様を配置してくださ . ارا 1 / 0 ① 10mm 以上 ② 模様がぬわれる範囲





マイデザインセンター 第4章

# マイデザインセンターについて

マイデザインセンターで、以下の機能を使用することが できます。

- 手描き機能 液晶画面に模様を描いて、刺しゅう模様を作成します。
- スキャン機能 内蔵カメラで線画やイラストをス キャンして刺しゅう模様を作成できるほか、USB メ ディアやパソコンからデータを取り込んで刺しゅう 模様を作成することができます。

また、作成した刺しゅう模様と内蔵模様を組み合わせる こともできます。

模様選択画面の My Design を押して、マイデザインセン ターを起動します。

## ドロー画面について



ドローエリア
 リファレンスウィンドウ

🖉 お知らせ

- ●ドローできる領域は、刺しゅう枠の縫製範囲内と同じ360mm×200mmです。作成した模様が、予想より大きい場合があります。その場合は、デザインを刺しゅうデータに変換したあと、模様のサイズ調整を行ってください。
- ドローエリアで拡大した模様の一部を表示させているときでも、リファレンスウィンドウには模様全体が表示されます。リファレンスウィンドウに素示される赤い枠は、ドローエリアで表示している部分を示します。赤い枠を指またはタッチペンで動かすと、連動してドローエリアの表示も変わります。

# ■ キーのはたらき

番号	画面表示	はたらき	参照 ページ
3	<ul> <li>● 画像スキャン</li> <li>● 画像スキャン</li> <li>キー</li> </ul>	マイデザインセンターを使用中 にキーを押すと、取り付けた枠 をスキャンしてドローエリアの 背景に表示します。布地を背景 としてスキャンする、または模 様を作るための参考として絵な どをスキャンすることができま す。	P. 160
	<ul> <li> <i>⊡ ¬</i>f12         <i>¬</i>f12         <i>¬</i>f12</li></ul>	キーを押すと、内蔵カメラでス キャンした線画を編集して、刺 しゅうデータに変換します。ま た、 <b>USB</b> メディアやパソコン から取り込んだ線画から、刺 しゅう模様を作ることもできま す。	P. 162
	<ul> <li>         「ラストデザイン     </li> <li>         イラストデザ         インキー     </li> </ul>	キーを押すと、内蔵カメラでス キャンしたイラストを編集し て、刺しゅうデータに変換しま す。また、USBメディアやパ ソコンから取り込んだイラスト から、刺しゅう模様を作ること もできます。	P. 164
4	・ 呼び出しキー	ミシン本体や USB メディア、 パソコンからマイデザインセン ターに模様データを呼び出しま す。	_
5	100 ※ <b>Q ①</b> 拡大キー	模様を拡大縮小表示します。	P. 152
6	<ul><li> <li> 回転キー </li></li></ul>	選択部分を回転します。	_
	サイズキー	選択部分の大きさを変更しま す。	P. 166
	<b>〕</b> 貼りつけキー	複製または切り取られた範囲を 貼りつけます。	-
	[1] 複製キー	選択部分を複製します。複製直 後は拡大や縮小、回転、移動な どができます。	_

参照
ページ
P. 154
P. 154
_
_
P. 155
_
_
P. 152

番	画面表示		参照
号	名称		ページ
10		線を描いたり、線の色を設定し たりすることができます。線の 種類やステッチの種類、色など を好みに合わせて選択できま す。 を押すと、ドローエリアに 配置された線模様から線の色や ステッチの種類を抽出します。 抽出した色は、ボタンの横また は線プロパティ画面の「選択中 の色」として示されます。	P. 151

# 模様を作る前に

2

[枠表示] で中心表示、グリッド表示を選択すると、 マイデザインセンターのドローエリアに反映されま す。 使用できる刺しゅう枠やグリッドの種類について、

詳しくは P.124「ガイド表示を切り替える」を参照し てください。

- 1 使用する枠をセットします。
  - ② お知らせ
     設定画面で枠の種類は変更できません。

を押し、 🚾 を押します。

- → 刺しゅう設定画面が表示されます。
- 3 [枠表示] でグリッド表示を選択します。





- ① グリッドの種類
- \* 10mm または 25mm のグリッドが選択できます。



## ■ 線やステッチの種類、色を設定する

線やステッチの種類、色はいつでも設定や変更ができ ます。また、線を引く前にこれらを設定することもで きます。



1



→ 設定画面が表示されます。



- ① 線の種類
- ② ステッチの種類
- ③ 線の色選択:線を描くペンの色を、カラーパレットから 選択します。

### 線の種類

K	手書き線を描きます。
k	手書き線を描きます。線は自動的に始点と終 点を結びます。
/	直線を引きます。
5	選択した位置毎に直線の向きが変わります。 始点の近くに終点を作ると、閉じた図形が作 られます。

### ステッチの種類



<sup>2</sup> 

#### ◎ を押して、ドロー画面に戻ります。

- → 選択したステッチの種類と色を確認することがで きます。
- \* ステッチの種類を変更しても、線の表示は変わり ません。設定したステッチの種類は、ステッチ設 定画面で確認できます。



### 🖉 お知らせ -

- 線をうまく選択できないときは、
   た押して拡大表示してください。
- ∠ を押してから、ドローエリア内の模様の色を 選択すると、他の線や模様の一部に線の色を適 用できます。



### 模様を塗る





スタンプキーの使い方	保存した刺しゅう模様の輪郭
<ol> <li>を押します。</li> <li>● #82++&gt; ●</li> <li>● #82++&gt; ●</li> <li>● #82++&gt; ●</li> <li>● #82++&gt; ●</li> </ol>	刺しゅう模様の輪郭をスタンプ図形として登録できます。スタンプ図形として登録できます。スタンプ図形として登録できるのは12個までです。登録した図形が12個以上になると、古い図形から削除されます。スタンプ図形の登録方法について、詳しくはP.172「刺しゅう模様の周りに飾りぬいをする(キルト機能)」を参照してください。
<ul> <li>スタンプの種類と図形を選択します。</li> <li>3</li> </ul>	<ul> <li><b>剤しゆう枠の刺しゆう範囲</b> <li>選択した刺しゅう枠の刺しゅう範囲の図形を 表示します。     <li>* <b>+</b>**&gt;セルを押すと、ドロー画面に戻ります。     </li> <li><b>3</b> ○ を押してスタンプを選択します。     </li> <li>→ ドロー画面が表示されます。     </li> <li>* 模様を作成した直後は、□ または ○ を押し て、図形のサイズ変更や回転、移動することがで きます。     </li> </li></li></ul>
	消しゴムキーの使い方
<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	
基本図形	
団         閉じた図形	2 用しコムの形を選択します。
⑤ 開いた図形	• #1X <b>B</b> = + <b>I</b>
	<ul> <li>* 消しゴムの大きさを変更するには、</li> <li>+ を押します。</li> </ul>
□□ 輪郭	▲ ● キーの状態で、消去したい範囲や線に沿ってド
タタミぬい	
■ 輪郭とタタミぬい	/// 0630
* 輪郭(□)、タタミぬい(■)、輪郭とタタミ ぬい(■)は基本図形の中から選択できます。	



# ステッチ設定画面

刺しゅう模様を作成する前に、線状のぬい目やタタミぬ い、スティップリングなどの面状のぬい目にさまざまな ぬい方を設定します。また、P.152「模様を塗る」で選択 したぬい方に対して、細かく設定することもできます。

設定した後、 ▲ を押して刺しゅう模様を作成します。

# それぞれの模様にぬい方を設定する

ステッチ設定画面で模様を選択して、線や面のぬい 方を設定します。複数の模様が選択されている場合、 指定したぬい方が、選択しているすべての模様に適 用されます。

1	く ます ます	線ぬいまたは面ぬい部分を選択し
	ት ሃ°	

→ < > を押すごとに、選択部分が強調表示され ます。

## ■ 線ぬいの設定



- ① 選択した線のステッチの種類や色を表示します。
- ② 選択した線のぬい方設定の表示または変更を行います。
- ③ 選択した線のステッチの種類や色を変更します。

### 線のぬい方を設定する

線ぬい部分に適用したいステッチを選びます。

サテンぬい 🛲

MMI	[サテン幅]	線ぬい部分に使うサテンステッチの幅を指定 します。
$\wedge \sim$	[糸密度]	模様の線ぬい部分に使うサテンステッチの糸 密度を指定します。

走りぬい ----- /3 重ぬい -----

\* どちらも以下のぬい方設定ができます。

••••• [走り ピッチ]	直線ぬいの長さを指定します。

キャンドルウィックステッチ \*\*\*

<b>**</b> *፤	[サイズ]	模様の大きさを拡大・縮小します。
***	[間隔]	キャンドルウィックステッチの間隔を指定し ます。

チェーンステッチ ∞

$\bigotimes_{i}$	[サイズ]	模様の大きさを拡大・縮小します。
· S	[重なり]	同じ部分を繰り返しぬう回数を指定します。

### E ステッチ .....

⊥⊥⊥⊥エ [ステッチ 幅]	模様の大きさを拡大・縮小します。
┴┴┴↓ [間隔]	<b>E</b> ステッチの間隔を指定します。
· <b>ミ</b> ・[重なり]	同じ部分を繰り返しぬう回数を指定します。
〇 [反転]	線の飾りを内側か外側にするかを指定しま す。

### V ステッチ ^^^

<u>へへへ</u> I [ステッチ 幅]	模様の大きさを拡大・縮小します。
∧,∧¯∧ [間隔]	Ⅴ ステッチの間隔を指定します。
· 🔫 · [重なり]	同じ部分を繰り返しぬう回数を指定します。
〇 [反転]	線の飾りを内側か外側にするかを指定しま す。

### モチーフステッチ \*\*\*

₩₩₩I [サイズ]	模様の大きさを拡大・縮小します。
₩₩₩ [間隔]	モチーフステッチの間隔を指定します。
2000 [反転]	線の飾りを内側か外側にするかを指定しま す。

### ■ 面ぬいの設定



- ① 選択した面のステッチの種類や色を表示します。
- ② 選択した面の縫製設定の表示または変更を行います。
- ③ 選択した面のステッチの種類や色を変更します。

#### タタミぬい設定

V	[縫い角度]	ぬい角度を指定します。[手動] を選択する と、タタミぬいのぬい角度を変更できます。	
	[糸密度]	タタミぬいの糸密度を指定します。	
	[縮み補正]	ぬい目をやや短くしたり長くしたりして、模様のぬい縮み補正を指定します。試しぬいの後に模様のぬい縮み具合を確認してから、設定を変更します。	
N	[下打ち]	布を安定させるために、必要に応じて下打ち の有無を選択します。	

## スティップリング設定

£5-	[走りピッチ]	スティップリングのぬい目の長さを指定しま す。
2855	[間隔]	スティップリングをする時のステッチの間隔 を指定します。
-‱-	[距離]	模様の輪郭との間隔を指定します。
	[ぬい目]	ぬいの種類を指定します。

# 装飾タタミぬい 🔤

8 <u>8</u> 1 [サイズ]	模様の大きさを拡大・縮小します。	
■ [縫い角度]	模様の回転角度を指定します。	
アウトライ  ン]	[ON] または [OFF] を選択して、輪郭を刺 しゅうデータに変換するか指定します。 [ON] を選択すると、渡り糸の数を減らすこ とができます。	
88 [ゆらぎ]	線をランダムに揺らします。	
	模様の基点位置を指定します。	
88[重なり]	同じ部分を繰り返しぬう回数を指定します。	

2 変更する設定を選択した後、表示されたポップアップ 画面で設定を変更します。(ここでは例として、ぬい 角度を変更します。)



#### → 設定画面が表示されます。







# -括でぬい方を設定する

同じぬい種類の複数の模様に対して、一括でぬい方 を設定できます。

● ご設定を変更する模様を選択して、 ◎ を押します。



→ 同じぬい種類が一括で選択されます。













① 模様を拡大して確認するには、 (①、を押します。

# マイデザインセンターでスキャンす る

# 別売のスキャン枠を取り付ける

┏ お好みのイラストなどを準備します。



スキャン中に刺しゅう押えがスキャン枠に当たると、けがをするおそれがあるため、次の点に注意してください:厚みがある紙や布、しわや折り目がある紙や布は、スキャン枠と刺しゅう押えが近くなりすぎるため、スキャン中に巻き込むおそれがあります。

### 🖉 お知らせ

- スキャンする時、スキャン枠に配置できる紙は1 枚のみです。
- スキャンする紙をスキャン枠の左下に合わせて配置し、マグネットで固定します。
  - \* スキャンする対象が隠れていないことを確認して、 紙の周りの6カ所をマグネットで固定します。



#### ☆ お願い

● スキャン可能エリアは 300 mm × 200 mm です。 枠に表示されたスキャン可能エリアのマーク内 に用紙が配置されていることを確認してください。マークからはみ出した部分はスキャンされ ません。



- 300 mm × 200 mm マーク(最大スキャン範囲)
   スキャンエリア
- ③ スキャンエリア外

ミシンに付属する針板カバーを取り付けます。





# ■ 下絵を取り込む パソコンまたは USB メディアに保存した画像データを 下絵として取り込みます。 ● 画像スキャンを押します。 ٦ ● 目像スキャン 「 デザイ · 1775 - \*\*\*\*\*\* 🗉 🤫 🔍 🔍 øø / \$+>>セル 首 つ C □> → 画像表示画面が表示されます。 2 データが保存されているデバイスを選択します。 ń ラインスキャンまたはイラストスキャンする場合は、適切な色情 報を取得するために、[スキャン枠]を使用してください。 スキャン 画像ファイルのインボート • 🚓 🛋 戻る 🗈 🖄 +II\_+ 📎 🔶 ☆ お願い ● パソコンや USB メディアから 2MB 以下の画像を 取り込むことができます。 3 データを選択して、 セットを押します。 ń 画像ファイルを選択してください。 bPocket image.png

戻る

セット

1 2 + 1 - + 5

イトローエリアに選択した画像が薄く表示されます。



\* 選択した画像がステッチに変換された後、ドロー 画面の背景として表示されます。① で背景の濃淡 を調整します。 ■ を押すごとに背景が薄く、線が 濃く表示されます。 ■ を押すごとに背景が濃く、 線が薄く表示されます。

# ラインデザイン

線画から思い通りの刺しゅう模様を作成できます。別売 のスキャン枠を使って線画をスキャンしたり、USB メ ディアまたはパソコンから画像を取り込んで刺しゅう模 様を作成できます。



### ラインデザインに適した線画

- 約1mmの太さの線ではっきりと描かれているもの。
- 線の明暗がはっきりしているもの。
- 線が短すぎたり密集しすぎていると、正しくスキャンできません。
  - ☆ お願い
  - カラーイラストから刺しゅう模様を作成する方法は、P.164「イラストデザイン」を参照してください。
  - 線画がうまくスキャンできない時は、マイデザ インセンターで模様を編集できます。P.149「ド ロー画面について」を参照してください。
  - 線の太さを認識せずに線画をスキャンします。 線の太さを変更する場合は、ステッチ設定画面 で指定します。P.156「ステッチ設定画面」を参 照してください。
  - 線画は黒い線でスキャンされます。線の色を変 更する場合は、マイデザインセンターで変更し てください。P.151「線を描く」を参照してくだ さい。

# スキャン枠でラインデザインする線画を取 り込む



1

2



- 下絵を取り込み済みの場合は手順 3 に進みます。
- 下絵を取り込んでいない場合は手順 2 に進みます。

### スキャン を押します。

\* 画像をスキャンする時、スキャン枠がミシンに取 り付けられていることを確認してください。 (P. 158)



- スキャンを開始すると、スキャン品質を向上させるためにミシンの針もとライトが暗くなります。スキャンが終わると、元の明るさに戻ります。
- パソコンや USB メディアから 2MB 以下の画像を 取り込むことができます。
- \* USB メディアやパソコンから画像を取り込むには、 ◆ または ← 、 ● を押します。(P. 161)
- → スキャンを開始するメッセージが表示されたあと、 0K を押します。
- → スキャンを開始します。

スキャンが終わったら、必要に応じて [2値化レベル 3 (2 階調化)]を調整します。

[2値化レベル(2階調化)]で画像のしきい値を調整 できます。



- ① 線のステッチの種類や色を表示します。
- ② 線のステッチの種類や色を変更します。
- 設定を調整するべきか分からない時は、設定を変 \* 更せずにこのまま進みます。

💊 を動かして、模様にする画像に枠を合わせます。



戻る ■ [?] +II⊂+ S 0

- 設定を調整した方が良いかどうかが分からない時 \* は、設定を変更せずにこのまま進み、結果を確認 します。
- ◎■表示を押すと、変換される前の画像が表示 \* されます。変換前後の画像を比較して、必要に応 じて設定を変更します。
- → 上記の設定を変更すると、キーが セット から

再試行 に変わります。 再試行 を押して、希望の仕 上がりになることを確認します。

セット を押します。 7

→ ドロー画面が表示されます。

必要に応じて、スキャンした画像を編集します。 8



\* 選択した画像がステッチに変換された後、ドロー 画面の背景として表示されます。① で下絵の濃淡 を調整します。
を調整します。 線が薄く表示されます。

☆ お願い

● スキャン中に、表示される小さな点と不要な線 を消去することができます。

# イラストデザイン

イラストから思い通りの刺しゅう模様を作成できます。 別売のスキャン枠を使ってイラストをスキャンしたり、 USB メディアまたはパソコンから画像を取り込んで刺 しゅう模様を作成できます。



## イラストデザインに適したイラスト

- ぼかしやグラデーションなどを含まない、はっきり と描かれたもの。
- 5 mm四方を超えるもの。
- 単純な形。

1

# スキャン枠でイラストデザインするイラス トを取り込む



- 下絵を取り込み済みの場合は手順 3 に進みます。
- 下絵を取り込んでいない場合は手順 🔁 に進みます。



### ☆ お願い -

- スキャンを開始すると、スキャン品質を向上させるためにミシンの針もとライトが暗くなります。スキャンが終わると、元の明るさに戻ります。
- \* USB メディアやパソコンから画像を取り込むには、

   ・・・・または ●・・・、● を押します。(P. 161)
- → スキャンを開始するメッセージが表示されたら、
   ○K を押します。
- → スキャンを開始します。

3 スキャンが終わると、スキャン画像確認画面が表示されます。必要に応じて設定を変更します。

希望の模様に簡単に変換できるよう、画像を調整しま す。



1	[最大色数]	画像内の色数を指定した色数以下に して、輪郭を抽出します。
2	[背景を取り除く]	背景の色を色数に含めるかどうかを 選択します。
3	[線]	輪郭を線として認識するかどうかを 選択します。太い線は、面として検 出することもできます。 線として検出した場合、線の太さや 色を指定できます。

### 🖉 お知らせ‐

を押すと、輪郭を検出できます。
 指定できる線の太さは、1.0mm から 5.0mm です。





マイデザインセンターで基本的なスティッ

スティップリング模様を作る基本操作を説明します。









 ・
 ・パソコンや USB メディアから、2MB 以下の画像を 取り込むことができます。



● を押してからステッチの色を選択し、 ▲ を 押します。



12 周囲にスティップリングを施すステッチの線を選択し ます。



① ステッチの線

13 ステッチの色と種類を設定するために、 🔊 を押して から 🗐 を押します。





15 スティップリングを施したい領域を選択します。



P. 165「マイデザインセンターで基本的なスティップ リングをする」の手順 11 に従って操作してください。











- 19 P.47「模様の編集」の手順に従って、希望通りの模様 に編集します。
- 刺しゅう模様の周りをスティップリングします。 15



# お手入れの仕方

簡単なミシンのお手入れ方法を説明します。故障の原因 となる場合がありますので、いつも清潔にしておきま しょう。

# 画面の汚れの掃除

液晶画面が汚れた場合は、乾いたやわらかい布地等 で軽くふき取ってください。有機溶剤や洗剤は使用 しないでください。

## 本体表面の掃除

軽い汚れは、やわらかい乾いた布でふき取ります。 ひどい汚れは、中性洗剤を薄めて布に浸して固くし ぼり、ふき取ります。洗剤でふいた後は、乾いた布 でふき取ります。



☆ お願い -

● ベンジン、シンナーなどは絶対に使わないでく ださい。

# 釜の掃除

釜には糸くずやほこりがたまりやすく、縫製不良に なる場合があります。定期的に掃除をしてください。 付属のミシンブラシを用意します。





2 釜カバーを開け、ボビンケースを取り出します。
(P. 33)



付属のミシンブラシで、釜周辺の糸くずやほこりを取り除きます。





▶ 金に傷が付いているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

4 掃除し終わったら、ボビンケースをセットし、釜カ バーを閉めます。(P. 38)





# ボビンケースの掃除

ボビンケースの調子バネの糸穴の周囲は、糸のワッ クスやゴミがたまりやすく、糸調子不良の原因とな ります。そのため、ボビンを交換するときは毎回掃 除してください。

名刺と同等の厚さの紙を用意します。

金カバーを開け、ボビンケースを取り出し、ボビンを 取り出します。(P. 33)



調子バネの下に紙を差し込み、ゴミをかき出します。 糸穴の周辺は、紙の角でこするようにしてゴミをかき 出します。



- 調子バネ
- ② 糸穴
- ③ 紙
  - ☆ **お願い**
  - 調子バネを曲げないように注意してください。 また、厚紙や、定規など紙以外のもので掃除を しないでください。
- 3 付属のミシンブラシで、ボビンケース内側の糸くずや ほこりを取り除きます。



4 掃除が終わったら、ボビンをボビンケースに入れ、ボビンケースをセットし、釜カバーを閉めます。 (P. 37)



# 上糸の糸道の掃除

上糸の糸道の糸案内や糸調子つまみにほこりや糸く ずがたまると、刺しゅう中に糸が切れるおそれがあ ります。糸道を定期的に掃除してください。

## ■ 糸案内を掃除する



付属の掃除ブラシを使用し、糸案内プレートの下から 糸くずやほこりを取り除きます。

上糸案内と中糸案内の両方の糸案内プレートを掃除し てください。



① 上糸案内
 ② 中糸案内



① 糸案内プレート


とめネジをゆるめたりしめたりするときに、無理な 力を加えないようにしてください。故障の原因とな ります。



新しい針の平らな面を後ろ側に向けて、針棒のストッパーにあたるまで差し込みます。

押えの穴の下から針を通し、針交換ツールを使って持 ち上げます。



- ① 針棒のストッパー
- ② 針
- ③ 平らな面
- ④ 針交換ツール

針交換ツールは、図のように①を押すと針つかみ金 具②が出ます。金具を針に引っかけ押していた部分 を離すと、針をつかみます。針を離すときは、再度 ①を押します。



- ① 針交換ツールの端

4 針を針交換ツールで押えたまま、とめネジをしめま す。

針交換ドライバーを右に回します。







## ■ 針棒に注油する

縫製画面で、針棒を1本ずつ選び、プーリーを操作パ ネルの方向に回し、ロック位置まで下げます。(P.88) 図のように、針棒のフェルト上に一滴注油してください。



#### ① フェルト

- 油をさしすぎないでください。ぬうときに油が布に 垂れる場合があります。
  - ☆ お願い
- 毎日、釜のレース部に一滴注油してください。
- ミシンを 40 ~ 50 時間ご使用するごとに、針棒の フェルト上に一滴注油してください。
- 注油にはミシン用油を使用してください。その 他の油を使用すると、故障の原因となります。
- 油をさしすぎると、生地や糸の汚れの原因となりますので注意してください。油をさしすぎた場合は、布地等でふき取ってください。
- 縫製時に糸切れ不良が発生したり、釜の動作音 が増大したりした場合は、釜のレース部に注油 してください。

メンテナンスメッセージについて



このメッセージが表示されたら、ミシンを正規販売 店かお近くの正規サービスセンターに持ち込み、定 期メンテナンスチェックを受けることをお勧めしま す。 で を押すと、このメッセージは消え、ミシン を使い続けることができますが、適切なメンテナン スが実行されるまで、このメッセージは繰り返し表 示されます。

適切なメンテナンスで、継続して快適にミシンをご 使用いただけるようになります。

# 困ったとき

# トラブルチェック

ミシンが思いどおりに動かないときは、修理を依頼 する前に以下の項目を確認してください。 参照ページに「※」があるときや状況が改善しない ときは、お買い上げの販売店または「PR/VR 専用ダ イヤル」にご相談ください。

原因・対処のしかた         美照           ミシンが動かない            電源が入っていない。         P. 21           ミシンロックが解除されていない。         P. 89           スタート/ストップスイッチを押していない。         P. 89           刺しゅう枠をセットできない         ア. 89           刺しゅう枠をセットできない         ア. 89           刺しゅう枠をセットできない         ア. 68           刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない         P. 68           刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない         P. 68           オレージが止まった。         ・           ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外しが         P. 68           大きな布地に縫製中、縫製が中断した         P. 68           堆えが模様のまわりの布地に引っかかった。         P. 60、           ・ 針棒 3 番~7 番を使用し、刺しゅう枠の中央付近 で刺しゅうしてください。         P. 60、           針が近しく取り付けられていない。         P. 178           針が正しく取り付けられていない。         P. 178           針か面とのネジがゆるんでいる。         P. 178           針板の穴の周辺に傷がある。         ※	٦	んなとき		
ミシンが動かない       P. 21         電源が入っていない。       P. 89         ミシンロックが解除されていない。       P. 89         スタート/ストップスイッチを押していない。       P. 89         刺しゅう枠をセットできない       ア. 89         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       P. 68         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       P. 68         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       P. 68         メンさな布地に縫製中、縦製が中断した       P. 68         大きな布地に縫製中、縦製が中断した       P. 68         サネジが模様のまわりの布地に引っかかった。       P. 60、         ・ 針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近 で刺しゅうしてください。       P. 60、         針が折れる       P. 178         針が正しく取り付けられていない。       P. 178         針板の穴の周辺に傷がある。       ※         ①       ①         ①       ①		原因・対処のしかた	参照 ページ	
電源が入っていない。         P. 21           ミシンロックが解除されていない。         P. 89           スタート/ストップスイッチを押していない。         P. 89           刺しゅう枠をセットできない         P. 89           刺しゅう枠をセットできない         P. 68           刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない         P. 68           刺しゅう枠の取り付け、取り外しが変きない         P. 68           水しゅう枠の取り付け、取り外しが変きない         P. 68           大きな布地に縫製中、縫製が中断した         P. 68           押えが模様のまわりの布地に引っかかった。         P. 60、           ・針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近で刺しゅうしてください。         P. 61           針が近しく取り付けられていない。         P. 178           針のとめネジがゆるんでいる。         P. 178           針が曲がっている。         チ. 178           針板の穴の周辺に傷がある。         ※	Ξ	シンが動かない		
ミシンロックが解除されていない。         P. 89           スタート/ストップスイッチを押していない。         P. 89           刺しゅう枠をセットできない         取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。         P. 68           刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない         P. 68           刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない         P. 68           刺しゅう枠の取り付け、取り外しが変しい位置で、 キャリッジが止まった。         P. 68           ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外しか数します。         P. 68           大さな布地に縫製中、縫製が中断した         ア. 60、 P. 61           押えが模様のまわりの布地に引っかかった。 ・ 針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近 で刺しゅうしてください。         P. 60、 P. 61           針が折れる         P. 178           針のとめネジがゆるんでいる。         P. 178           針板の穴の周辺に傷がある。         ※		電源が入っていない。	P. 21	
スタート/ストップスイッチを押していない。       P.89         刺しゅう枠をセットできない       取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。       P.68         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       P.68         刺しゅう枠の取り付け、取り外しが難しい位置で、 キャリッジが止まった。       * 針本/枠移動キーを押して、取り付け、取り外し がしやすい位置にキャリッジを移動します。       P.68         大きな布地に縫製中、縫製が中断した       #えが模様のまわりの布地に引っかかった。 で刺しゅうしてください。       P.60、 P.61         サえが模様のまわりの布地に引っかかった。 で刺しゅうしてください。       P.60、 P.61         針が折れる       チャリッジがゆるんでいる。       P.178         針が曲がっている。 針がの次の周辺に傷がある。       P.178		ミシンロックが解除されていない。	P. 89	
刺しゅう枠をセットできない       P.68         取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。       P.68         刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない       刺しゅう枠の取り付け、取り外しが難しい位置で、キャリッジが止まった。       P.68         ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外し がしやすい位置にキャリッジを移動します。       P.68         大さな布地に縫製中、縫製が中断した       ア.60、 P.61         押えが模様のまわりの布地に引っかかった。 ・ 針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近 で刺しゅうしてください。       P.60、 P.61         針が折れる       P.178         針が正しく取り付けられていない。       P.178         針のとめネジがゆるんでいる。       P.178         針板の穴の周辺に傷がある。       ※		スタート/ストップスイッチを押していない。	P. 89	
取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。         P.68           刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない            刺しゅう枠の取り付け、取り外しが難しい位置で、 キャリッジが止まった。         P.68           ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外し がしやすい位置にキャリッジを移動します。         P.68           大きな布地に縫製中、縫製が中断した            増本3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近 で刺しゅうしてください。         P.60、 P.61           針が折れる            針が正しく取り付けられていない。         P.178           針のとめネジがゆるんでいる。         P.178           針が曲がっている。 針がの穴の周辺に傷がある。         ※	刺	しゅう枠をセットできない	-	
刺しゅう枠の取り付け、取り外しができない               執しゅう枠の取り付け、取り外しが難しい位置で、 キャリッジが止まった。             ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外し がしやすい位置にキャリッジを移動します。                P. 68          大きな布地に縫製中、縫製が中断した              邦えが模様のまわりの布地に引っかかった。             ・ 針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近 で刺しゅうしてください。               P. 60、 P. 61          針が折れる              タイントングランドングランドングランドングランドングランドングランドングランドングラ		取り付ける刺しゅう枠に適した台枠でない。	P. 68	
刺しゅう枠の取り付け、取り外しが難しい位置で、 キャリッジが止まった。       P. 68         ・ 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外しがしやすい位置にキャリッジを移動します。       P. 68         大きな布地に縫製中、縫製が中断した       押えが模様のまわりの布地に引っかかった。         ・ 針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近で刺しゅうしてください。       P. 60、         針が折れる       P. 178         針が正しく取り付けられていない。       P. 178         針が曲がっている。       P. 178         針が曲がっている。       P. 178         針板の穴の周辺に傷がある。       ※	刺	しゅう枠の取り付け、取り外しができない		
<ul> <li>・ 針棒 / 枠移動キーを押して、取り付け、取り外しがしやすい位置にキャリッジを移動します。</li> <li>大きな布地に縫製中、縫製が中断した</li> <li>押えが模様のまわりの布地に引っかかった。         <ul> <li>・ 針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近で刺しゅうしてください。</li> <li>針が折れる</li> <li>単が正しく取り付けられていない。</li> <li>P. 178</li> <li>針のとめネジがゆるんでいる。</li> <li>P. 178</li> <li>針が曲がっている。</li> <li>針板の穴の周辺に傷がある。</li> <li>※</li> </ul> </li> </ul>		刺しゅう枠の取り付け、取り外しが難しい位置で、	P. 68	
がしやすい位置にキャリッジを移動します。         大きな布地に縫製中、縫製が中断した         押えが模様のまわりの布地に引っかかった。         ・ 針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近で刺しゅうしてください。         針が折れる         針が正しく取り付けられていない。         算が正しく取り付けられていない。         単のとめネジがゆるんでいる。         単が曲がっている。         単板の穴の周辺に傷がある。		• 針棒/枠移動キーを押して、取り付け、取り外し		
大きな布地に縫製中、縫製が中断した       押えが模様のまわりの布地に引っかかった。       P. 60、         ・ 針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近で刺しゅうしてください。       P. 61         針が折れる       サが正しく取り付けられていない。       P. 178         針が正しく取り付けられている。       P. 178         針が曲がっている。       P. 178         針板の穴の周辺に傷がある。       ※	L	がしやすい位置にキャリッジを移動します。		
押えが模様のまわりの布地に引っかかった。       P. 60、         ・ 針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近で刺しゅうしてください。       P. 61         針が折れる          針が近しく取り付けられていない。       P. 178         針のとめネジがゆるんでいる。       P. 178         針が曲がっている。       P. 178         針板の穴の周辺に傷がある。       ※	ᄎ	大きな布地に縫製中、縫製が中断した 		
針が折れる         針が正しく取り付けられていない。       P. 178         針のとめネジがゆるんでいる。       P. 178         針が曲がっている。       P. 178         針が曲がっている。       P. 178         針がの穴の周辺に傷がある。       ※		<b>押えが模様のまわりの布地に引っかかった。</b> <ul> <li>・ 針棒3番~7番を使用し、刺しゅう枠の中央付近で刺しゅうしてください。</li> </ul>	P. 60、 P. 61	
針が正しく取り付けられていない。       P. 178         針のとめネジがゆるんでいる。       P. 178         針が曲がっている。       P. 178         針たがつぶれている。       P. 178         針板の穴の周辺に傷がある。       ※	針	が折れる		
針のとめネジがゆるんでいる。       P. 178         針が曲がっている。       P. 178         針先がつぶれている。       P. 178         針板の穴の周辺に傷がある。       ※		針が正しく取り付けられていない。	P. 178	
針が曲がっている。       P. 178         針先がつぶれている。          針板の穴の周辺に傷がある。       ※		針のとめネジがゆるんでいる。	P. 178	
針板の穴の周辺に傷がある。 () () () () () () () () () ()		針が曲がっている。 針先がつぶれている。	P. 178	
		針板の穴の周辺に傷がある。	*	
<ul> <li>① 傷</li> <li>・ 針板を交換します。</li> </ul>		<ul> <li>① 傷</li> <li>・ 針板を交換します。</li> </ul>		



### こんなとき

	原因・対処のしかた	参照 ページ
針	が折れる	
	上糸調子が強すぎる。	P. 119
	本機純正のボビンを使用していない。	P. 33
	<b>針と釜の出合が正しくない。</b> • 釜の調整が狂っています。	*
	針棒ケースにガタつき(前後・左右)がある。	Ж
	<ul> <li>刺しゅうデータの糸密度が細かすぎる。</li> <li>3回以上の重ねぬいをしている。</li> <li>当社正規データ作成ソフトウェア(刺しゅう PRO など)で、刺しゅうデータの糸密度や重ねぬい設定を修正します。</li> </ul>	P. 192
自	動糸切りで糸が切れない	D (70
	針板まわり(移動刃、固定刃、糸保持板)に糸くず やほこりなどがたまっている。	P. 176
	本機純正のボビンケースを使用していない。 • 本機純正のボビンケースを使用してください。	-
	回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 178
自	動糸切り後、上糸が短く切れて針から抜けてしまう	
	針板まわり(移動刃、固定刃、糸保持板)に糸くず やほこりなどがたまっている。	P. 176
Ŀ	糸が切れる	
	針が正しく取り付けられていない。	P. 178
	針のとめネジがゆるんでいる。	P. 178
	針が曲がっている。 針先がつぶれている。	P. 178
	針板の穴の周辺に傷がある。	Ж
	<ol> <li>傷</li> <li>針板を交換します。</li> </ol>	
	針板の穴に針が接触している。	*
	<ul> <li>① 針</li> <li>② 針板の穴</li> <li>③ 接触</li> </ul>	
	押えの取り付けが高い。 針が押えに接触している。	*



こんなとき			
原因・対処のしかた	参照 ページ		
■ 上糸が切れる			
本機純正のボビンを使用していない。	P. 33		
自動針穴糸通し装置が破損している。	*		
<ul> <li></li></ul>	P. 178		
布地の張りが弱い。	P. 64、 P. 65		
<ul> <li>糸の品質が悪い。</li> <li>撚りが甘い糸や古く弱い糸を、品質の良い糸と交換します。</li> </ul>	-		
刺しゅうデータにゼロステッチが含まれている。	P. 125		
刺しゅうデータが非常に細かいぬいピッチが連続し て作られている。	P. 125		
<ul> <li>刺しゅうデータの糸密度が細かすぎる。</li> <li>3回以上の重ねぬいをしている。</li> <li>当社正規のデータ作成ソフトウェア(刺しゅう PROなど)で、刺しゅうデータの糸密度や重ねぬい設定を修正する。</li> </ul>	P. 192		
回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 178		
下糸が切れる			
下糸のセットのしかたがまちがっている。	P. 37		
<b>ボビンに傷があり、回転がなめらかでない。</b> • ボビンを交換します。	P. 33		
<b>ボビンケースに傷がある。</b> • ボビンケースを交換します。	P. 33		
糸がからまっている。	P. 175		
本機純正のボビンを使用していない。	P. 33		
回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 178		
ぬい目がとぶ			
上糸の通し方がまちがっている。	P. 84		
針が曲がっている。 針先がつぶれている。	P. 178		
針の取り付け方がまちがっている。	P. 178		
針板の下や釜にほこりなどがたまっている。	P. 175、 P. 176		
針と釜の出合が正しくない。	*		
<ul> <li>糸のねじれが強すぎる、またはゆるすぎる。</li> <li>ねじれが適切でないと、正しいループの形ができません。新しい糸こまを使用します。</li> </ul>	-		
刺しゅう模様がくずれる。			
<ul> <li>糸がからまっている。</li> <li>・ 釜などにからんだ糸をピンセットなどで取り除きます。</li> </ul>	-		
刺しゅう枠に布地がきちんと張られていない。(布地の張り方がゆるいなど)	P. 64、 P. 65		
刺しゅうのサイズに対して大きい刺しゅう枠を使用している。	P. 64		
台枠のつまみボルトがゆるんでいる。	P. 20		
適切な接着芯を貼っていない。	P. 63		

こ	んなとき	
	 原因・対処のしかた	参照
刺	■ しゅう模様がくずれる。	
	刺しゅう枠が正しくキャリッジにセットされていな	P. 67
	い。 • 刺しゅう枠を正しくキャリッジにセットします。	
	台枠の左右のアームのピンが、刺しゅう枠の取付 部の穴にきちんと入っているか確認します	
	キャリッジや刺しゅう枠が周辺に置いてある物に当	_
	たっている。	
	ずれの原因になります。	
	布地が引っかかっている、またははさみ込まれてい	-
	◎。 • ミシンを止めて布地を正しい位置に直します。	
	刺しゅう枠を取り外している途中でキャリッジが動	-
	<ul> <li>ゆっている途中で押えに物がぶつかったり、キャ</li> </ul>	
	リッジが動いたりすると模様くずれの原因になり   ます。	
	<ul> <li>ぬっている途中で刺しゅう枠を外したり、セット</li> <li>したりオストキには注意してください。キャリック</li> </ul>	
	ジが動いてしまった場合は、電源を入れ直します。	
	ミシンを止めたときの状態をミシンが記憶しており、正しい位置に戻ります。	
	デザインが正しく作成されていない。	-
	• 伸縮性のある布や毛羽立った布を使用するときと	
	同様に、テサインを伸ばして袖止したり下張りを   使用する必要があります。	
セ	□ ットした刺しゅう枠のサイズを正しく認識しない	
	台枠のつまみボルトがゆるんでいる。	P. 20
刺	しゅう枠の原点位置が横にずれる	
刺	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。	P. 20
刺上	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く(ルーピングの発生)	P. 20
刺上	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く(ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。	P. 20
刺 上	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く (ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。	P. 20
刺	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く (ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。	P. 20
刺	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く(ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。 ・ 押えの穴に上糸を通した後、手で糸を引いて糸調 子を確認します。迷う場合は浮き目が発生してな い他の針棒と比較してみましょう。	P. 20
刺	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く(ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。 ・ 押えの穴に上糸を通した後、手で糸を引いて糸調 子を確認します。迷う場合は浮き目が発生してな い他の針棒と比較してみましょう。 糸調子つまみのしめ込み量に見合った糸調子になっ	P. 20 — P. 177
刺	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く(ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。 ・ 押えの穴に上糸を通した後、手で糸を引いて糸調 子を確認します。迷う場合は浮き目が発生してな い他の針棒と比較してみましょう。 糸調子つまみのしめ込み量に見合った糸調子になっ ていない。 ・ 糸調子が出ていない場合は、糸調子つまみの前後	P. 20
刺	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く (ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。 ・押えの穴に上糸を通した後、手で糸を引いて糸調 子を確認します。迷う場合は浮き目が発生してな い他の針棒と比較してみましょう。 糸調子つまみのしめ込み量に見合った糸調子になっていない。 ・糸調子が出ていない場合は、糸調子つまみの前後 にあるサブテンションの糸調子皿に、糸のワック スやゴミが入って糸調子皿が浮いている場合があ	P. 20
刺	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く (ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。 ・押えの穴に上糸を通した後、手で糸を引いて糸調子を確認します。迷う場合は浮き目が発生してない他の針棒と比較してみましょう。 糸調子つまみのしめ込み量に見合った糸調子になっていない。 ・糸調子が出ていない場合は、糸調子つまみの前後にあるサブテンションの糸調子皿に、糸のワックスやゴミが入って糸調子皿が浮いている場合がありますので、掃除します。	P. 20
刺	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く(ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。 ・ 押えの穴に上糸を通した後、手で糸を引いて糸調 子を確認します。迷う場合は浮き目が発生してな い他の針棒と比較してみましょう。 糸調子つまみのしめ込み量に見合った糸調子になっ ていない。 ・ 糸調子が出ていない場合は、糸調子つまみの前後 にあるサブテンションの糸調子皿に、糸のワック スやゴミが入って糸調子皿が浮いている場合があ りますので、掃除します。 糸調子皿付近で糸が正しく通されていない。	P. 20
刺	<ul> <li>しゅう枠の原点位置が横にずれる</li> <li>台枠のつまみボルトがゆるんでいる。</li> <li>糸のぬい目が浮く (ルーピングの発生)</li> <li>上糸調子が弱い。</li> <li>・押えの穴に上糸を通した後、手で糸を引いて糸調 子を確認します。迷う場合は浮き目が発生してない他の針棒と比較してみましょう。</li> <li>糸調子のまみのしめ込み量に見合った糸調子になっていない。</li> <li>糸調子が出ていない場合は、糸調子つまみの前後にあるサブテンションの糸調子皿に、糸のワック スやゴミが入って糸調子皿が浮いている場合がありますので、掃除します。</li> <li>糸調子皿付近で糸が正しく通されていない。</li> <li>糸調子皿を掃除してください。 上糸を通し直し、糸を引いてみて糸調子皿が回転</li> </ul>	P. 20 - P. 177 P. 177
刺	しゅう枠の原点位置が横にずれる 台枠のつまみボルトがゆるんでいる。 糸のぬい目が浮く(ルーピングの発生) 上糸調子が弱い。 ・ 押えの穴に上糸を通した後、手で糸を引いて糸調 子を確認します。迷う場合は浮き目が発生してな い他の針棒と比較してみましょう。 糸調子つまみのしめ込み量に見合った糸調子になっ ていない。 ・ 糸調子が出ていない場合は、糸調子つまみの前後 にあるサブテンションの糸調子皿に、糸のワック スやゴミが入って糸調子皿が浮いている場合があ りますので、掃除します。 糸調子皿付近で糸が正しく通されていない。 ・ 糸調子皿を掃除してください。 上糸を通し直し、糸を引いてみて糸調子皿が回転 することを確認してください。	P. 20
刺	<ul> <li>しゅう枠の原点位置が横にずれる</li> <li>台枠のつまみボルトがゆるんでいる。</li> <li>糸のぬい目が浮く (ルーピングの発生)</li> <li>上糸調子が弱い。</li> <li>・ 押えの穴に上糸を通した後、手で糸を引いて糸調 子を確認します。迷う場合は浮き目が発生してない他の針棒と比較してみましょう。</li> <li>糸調子つまみのしめ込み量に見合った糸調子になっていない。</li> <li>糸調子が出ていない場合は、糸調子つまみの前後にあるサブテンションの糸調子皿に、糸のワックスやゴミが入って糸調子皿が浮いている場合がありますので、掃除します。</li> <li>糸調子皿付近で糸が正しく通されていない。</li> <li>糸調子皿を掃除してください。 上糸を通し直し、糸を引いてみて糸調子皿が回転することを確認してください。</li> <li>・ ほかの糸に替えてぬってみましょう。糸を替えて</li> </ul>	P. 20 

	んなとさ	
	原因・対処のしかた	参照 ページ
ぬ	っているときの音が高いガタガタと音がする	
	上糸の通し方がまちがっている。	P. 84
	<ul> <li>釜に傷がある。</li> <li>● 釜を交換します。</li> </ul>	*
	 注油が不足している。	P. 180
自	■糸通しができない	
	<b>針が正しい位置にない。</b> • 針棒移動キーを押して、糸通しをしたい針棒を縫 製位置に移動します。	P. 88
	本機純正の針を使っていない。	P. 178
	針の取り付け方がまちがっている。	P. 178
	自動針穴糸通し装置の糸通し用のフックが曲がって いる。	*
糸	調子が合わない	
	上糸の通し方がまちがっている。	P. 84
	下糸セットのしかたがまちがっている。	P. 37
	下糸の糸調子が合っていない。	P. 118
	回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 178
刺	。 しゅうを始めたとき、上糸が針から外れる	
	<ul> <li>糸切り後に針穴に残る上糸の長さが短い。</li> <li>設定画面で、糸切り後に残る上糸の長さを [糸切り長く] に設定します。</li> </ul>	P. 125
刺	しゅうを始めたとき、上糸が下糸に届かない	
	<ul> <li>下糸がない、ボビンから下糸が送られない、または</li> <li>送られた糸が短すぎる。</li> <li>ボビンを正しくセットします。</li> </ul>	P. 37
糸	」 が切れていないのに、糸切れエラーになりミシンが停」	上する
	<ul> <li>回転調子皿にかかっている糸が外れ、回転調子皿にある糸センサーが糸送りを感知できず、糸切れエラーが起きてミシンが停止した。</li> <li>回転調子皿に正しく糸をかけます。再度糸をかけ直しても糸切れエラーが起きる場合は、センサーが破損している可能性があります。</li> </ul>	P. 178 ※
糸	が擦り切れる	
	回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 178
渡	り糸が長い	
	回転調子皿に糸くずやほこりがたまっている。	P. 178
布	に針による傷か穴がある	
	<b>針がとがってない</b> • 針を交換します。針がとがっていないと布を押し 上げ、布に傷がつきます。	P. 178
	<ul> <li>布が弱すぎる。</li> <li>弱い布は、針が通るだけで破損することがあります。</li> <li>布の表面に接着芯を使用します。</li> </ul>	-

2	んなとき			
		参照 ページ		
伂	にしわが寄っている			
	<ul> <li>糸調子が強すぎる。</li> <li>布の種類と使用する糸に応じて、糸調子を調節します。特にポリエステル製の糸は、糸調子を強くすると伸びやすくなります。縫製が終わると、糸が元に戻りぬいしわの原因となります。</li> </ul>	P. 119		
	枠の取り付け方が正しくない。 <ul> <li>伸縮性のない織物などは、枠をきつめに取り付けます。取り付け方が弱いと布にこぶができることがあります。やわらかいニット地には、安定した裏張りを使ってしっかりと伸ばし、枠を取り付けます。布を伸ばしすぎると、枠を外したときにしわが入ることがあります。</li> </ul>	_		
	<ul> <li>縦ぬいが長すぎる。</li> <li>全体ぬい、または多数列の縦ぬいでデザインし直します。</li> </ul>	-		
	<b>針がとがっていない。</b> • 針を交換します。針がとがっていないと布を押し 下げ、布に傷がつきます。	P. 178		
	<ul> <li>デザインが細かすぎる。</li> <li>特定部分のぬい目が多くなりすぎると、布にしわが入ることがあります。5~10%程度ぬい目の数を減らします。</li> </ul>	P. 125		
液	晶画面が見にくい			
	液晶が明るすぎる、または暗すぎる。 • 画面の明るさを調整をします。	-		
- 享手の布地に刺しゅうするとき、正しく布地を刺しゅう枠に張れ ない				
	<ul> <li>布の厚みで、布地が外枠と内枠の間ですべってしまう。</li> <li>マスキングテープやバイアステープを外枠に巻いてください。テープの摩擦で、布地がすべりにくくなります。</li> </ul>	-		
液	晶画面のカメラ画像がぶれる			
	<ul> <li>温度が低いところでミシンを使用した。</li> <li>温度が低いところでミシンを使用すると、カメラ 画像がぶれることがあります。</li> <li>これは故障ではありません。電源を入れて、その まま少し時間をおいてから、内蔵カメラを使用し てください。</li> </ul>	_		
刺	しゅう位置合わせシールを検知しない			
	<b>外からの日光やライトがミシンに入っている。</b> <ul> <li>外からの光を遮断してください。</li> </ul>	-		
ス	キャンした画像がとても明るいまたはとてもほんやり	している		
	<b>外からの日光やライトがミシンに入っている。</b> • 外からの光を遮断してください。	-		
ス	キャン画像やカメラ画像にずれが生じる			
	<ul> <li>テーブルの取り付け設定項目を正しく設定していない。</li> <li>本機のソフトウェアはテーブルの取り付け設定項目に応じてスキャン画像やカメラ画像の補正を行います。適切な設定項目を選択してください。</li> </ul>	P. 76		
	<b>厚みがある布地を使用するときに、ミシンで布地の</b> <b>厚さを確認していない。</b> • 厚さ 2mm 以上の布地をスキャンするときや、カ メラで位置合わせをするときは、はじめに [布厚 チェック] をしてください。	P. 76		



#### エラーメッセージ

ミシンが正しく準備できていない状態でスタート/ストップスイッチを押したときや、まちがった操作をした ときは、ミシンは停止し、ブザーとエラーメッセージでお知らせします。エラーメッセージが表示されたとき は、メッセージの内容に従って対処してください。

表示中のメッセージは、 本 を押すか、対処をしてから 本 を押すと消えます。エラーメッセージが再度 表示される場合は、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイヤル」にご相談ください。

	エラーメッセージ	対処
1	24∨ 電源電圧が高すぎます。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
2	24 V 電源電圧が低すぎます。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
3	40∨ 電源電圧が高すぎます。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
4	40∨ 電源電圧が低すぎます。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
5	ЕЕРКОМ エラー	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
6	PC と通信ができていません。USB ケーブル の接続を確認して下さい。	USB 接続での Link モードでパソコンからのデータを呼び出せないときに表示さ れます。ミシンの電源を切り、USB 接続を確認してください。USB コードを確 実に接続して、電源を入れ直します。 (P. 133)
7	USB メディアエラー	USB メディアを正常に読み込めなかったときや USB メディアが破損していると きに表示されます。 OK を押して、もう一度操作してください。
8	USB メディアが入っていません。USB メ ディアを入れてください。	ミシンに USB メディアが差し込まれていない状態で、USB メディアから模様の 呼び出しや記憶をするときに表示されます。USB メディアを差し込んでください。
		差し込んだ USB メディアが使用できないときに表示されます。 使用可能な USB メディアについて詳しくは、ブラザーのサポートサイト (http://s.brother/cpbah/)でご確認ください。
9	X 軸原点位置を検出できません。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
10	Y 軸原点位置を検出できません。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
11	安全装置が働きました。糸がからんでいませんか?針が曲がっていませんか?	糸がからむ、針が曲がるなどの異常が発生したときに表示されます。ミシンは異常を検知して止まります。糸が正しくかかっているか(P.84)、針が曲がっていないかを確認してください。
12	ー定時間 PC からの通信がありません。USB/ 無線 LAN の接続を確認し、PC から模様を送 信してください。	無線 LAN 接続での Link モードでパソコンからのデータを呼び出せないときに表示されます。パソコンとミシンが無線 LAN 接続されていることを確認し、電源を入れ直します。 (P. 133)
13	位置合わせマークを認識する事ができません でした。	刺しゅう位置合わせマークを認識できないときに表示されます。選択したエリア に、刺しゅう位置合わせシールが貼ってあるかどうかを確認してください。問題 が改善されない場合は、シールの位置を変えてください。
14	位置合わせマークをはがして下さい。	ミシンが刺しゅう位置合わせマークを認識したときに表示されます。刺しゅう位 置合わせシールをはがし、 () を押して操作を続けてください。
15	糸切りエラー	針板まわり(移動刃、固定刃、糸保持板)に糸くずやほこりなどがたまっている ときに表示されます。針板まわりの掃除をしてください。 (P. 176)
16	糸立てアンテナを立てて下さい。	糸案内支持棒が折りたたまれたままのときに表示されます。糸案内を準備してく ださい。 (P. 19)
17	色の変更が元に戻ります。よろしいですか?	糸色変更中に、 📎 が押されたときに表示されます。

5

	エラーメッセージ	対処
18	上糸または、下糸が切れていないか確認して 下さい。	糸調子が強いときに表示されます。上糸調子と下糸調子を確認し、調整してくだ さい。 (P. 118)
		上糸が切れたり、糸が糸調子つまみや糸案内から外れたりしているときに表示さ れます。上糸の通し方を確認して、正しくセットし直してください。 (P. 84)
		回転調子皿に糸くずやほこりがたまっているときに表示されます。糸調子ダイヤ ルのつまみを外し、中のフェルトに付着している糸くずやほこりを取り除いてく ださい。 (P. 178)
		下糸が切れたり、下糸がなくなったりしたときに表示されます。下糸があること、ボビンから下糸が約 50mm 出ていることを確認してください。下糸がないときは新しい下糸をセットしてください。 (P. 33)
		その他の理由で表示される場合があります。P.183「上糸が切れる」または
		P.184「下糸が切れる」を参照してください。 ▋≁ を押すと、ぬい目を戻したり、 進めたりすることができます。 (P.95)
19	書き込みに失敗しました。	USB メディアに 100 個以上の内蔵カメラの画像や設定画面の画像を保存しよう としたときに表示されます。この場合は、USB メディアから画像を削除するか、 別の USB メディアを使用してください。
20	カメラ機能中はこのキーは使えません。	
		ーー れます。 <u>[ 義</u> を押して、カメラモードを解除してください。
21	この刺しゅう枠でぬうことはできません。大 きい枠に取り替えて下さい。	台枠のつまみボルトがゆるんでいるときに表示されます。付属の 3 ウエイドライ バーで、2 本のつまみボルトをしっかりとしめ直してください。 (P. 67)
		セットしている刺しゅう枠が小さいときに表示されます。使用可能な刺しゅう枠 を確認して、大きい枠をセットし直してください。(P.64)
22	このファイルは使用できません。	ミシンに対応していない形式のファイルを読み込もうとしたときに表示されま す。対応するファイル形式の一覧を確認してください。 (P. 192)
23	この模様は使えません。	このミシン用にダウンロードされたものではない模様を呼び出そうとしたときに 表示されます。
24	この模様はデータ容量の制限を超えているた め使えません。	模様のステッチが多すぎて使用できないときに表示されます。50 万ステッチを 超えている模様は表示できません。刺しゅうソフトを使用して、ステッチの数を 減らしてください。
25	この模様を組み合わせることはできません。	分割模様を、別の模様に組み合わせようとしたときに表示されます。
26	これ以上模様の組み合わせができません。	模様を 101 個以上組み合わせようとしたときに表示されます。模様の組み合わせ は 100 個までです。
27	時刻を設定してください。	日時が設定されていないときに表示されます。日時を設定してください。 (P. 22)
28	刺しゅうを停止しました。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
29	受信コマンドエラー	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
30	主軸エンコーダー信号エラー	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
31	主軸エンコーダーのコネクタが外れていま す。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
32	主軸回転数が異常です。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
33	主軸の回転方向が異常です。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
34	主軸モータの電流値が異常です。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。

	エラーメッセージ	対処
35	通信タイムアウトエラー	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
36	定期点検の時期になりました。	ミシンがメンテナンスを必要としているときに表示されます。 (P. 181)
37	特別な模様が含まれているため、外部メモ リーには保存できません。本体メモリーに保 存してください。	コピープロテクトがかかっている模様をUSBメディアまたはパソコンに保存し ようとしたときに表示されます。著作権法により、再生または編集が違法となる 模様はUSBメディアやパソコンに保存することはできません。このメッセージ が表示されたときは、ミシン本体のメモリーに模様を保存してください。
38	縫い始め・縫い終わりの位置を設定できません。	設定したぬい始め位置でぬうことができないときに表示されます。ぬい始め位置 を変更するか、枠を移動して縫製位置を変更してください。 (P. 128)
39	パネル側で通信エラーが発生しました。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
40	針穴糸通しエラー	自動針穴糸通し装置が正常に動作しなかったときに表示されます。自動針穴糸通
		し装置に糸がからんでいる場合は、糸を取り除いてから、 OK を押します。
41	針穴糸通し装置のフックが針穴に入っていま す。	自動針穴糸通し装置で糸を通している途中で、他の操作をしたときに表示されま す。糸通しボタンを押して糸通しを完了してから、次の作業を行ってください。 (P. 87)
42	針棒ケースの位置が正しくありません。	針棒ケースの停止位置が正しくないときに表示されます。 OK を押すと、自 動復帰します。
43	針棒ケースの移動を途中停止しました。	針棒ケースが移動中に停止したときに表示されます。 ox を押すと、自動復帰します。
44	針棒ケースの原点位置を検出できません。	針棒ケースが開始位置に移動できなかったときに表示されます。 ・ ・ ・ を押す と、自動復帰します。
45	針棒ケースモータがロックしました。	針棒ケースモーターがロックされたときに表示されます。 OK を押すと、自 動復帰します。
46	ピッカーエラー	ピッカー( <b>P. 33</b> )が正常に動作しなかったときに表示されます。ピッカーに糸
		がからんでいる場合は、糸を取り除いてから、 🔍 を押します。
47	プーリーの位置が正しくありません。	針の停止位置が正しくないのときに表示されます。プーリーの印が真上にくるように回してから、 × を押します。
48	縫製エリアから模様がはみ出します。位置を 変更してスキャンし直して下さい。	刺しゅう位置合わせシールが刺しゅう枠の近くまたは縫製範囲外にあり、内蔵カ メラで模様の位置合わせができないときに表示されます。刺しゅう位置合わせ シールの位置を変更して、位置合わせを再度行ってください。
49	縫製画面に進んで、ロック解除キーを押して ください。	縫製画面または縫製設定画面以外の画面が表示されているときに糸切りスイッチ を押したときに表示されます。縫製画面または縫製設定画面に進んでください。
50	ボーダー模様の組み合わせが解除されます。 よろしいですか?	繰り返し模様(ボーダー模様)を縫製設定画面で回転しようとしたときに表示されます。
51	マークが見つかりませんでした。枠を元の向 きに戻して下さい。	別売のジャンボ枠用の模様をぬうとき、刺しゅう位置合わせマークを検出できな いときに表示されます。P.146「別売のジャンボ枠で刺しゅうする」の手順 8 から操作し直してください。
52	ミシン側で通信エラーが発生しました。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
53	ミシン制御プログラムがリセットしました。	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
54	メイン基板電源 <b>OFF</b>	この画面が表示されたときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR 専用ダイ ヤル」にご相談ください。
55	文字の配列ができません。	文字数が多くて曲線の配列ができないときに表示されます。文字数を少なくして ください。

	エラーメッセージ	対処
56	模様が刺しゅうの縫製範囲からはみ出しま す。これ以上組み合わせるときは、模様を回 転して、追加入力してください。	刺しゅう枠に収まらない縦長の模様を呼び出したときに表示されます。模様を 90 度回転してください。
57	模様のデータが読めません。データが壊れて いる可能性があります。電源を入れ直して下 さい。	破損した模様データや他社製のデータ作成ソフトウェアで作成されたデータを呼び出そうとしたときに表示されます。ミシンを正常な状態に戻すため、電源を入れ直してください。
58	模様を選んでください。	刺しゅう模様が選択されていない状態で、スタート/ストップスイッチが押され たときに表示されます。
59	容量が不足しています。模様を消去します か?	ミシン本体のメモリーがいっぱいで模様が記憶できないときに表示されます。不 要な模様を削除してください。
60	容量が不足しています。模様を消去するか、 USB メディアを交換してください。	USB メディアのメモリーがいっぱいで模様が記憶できないときに表示されます。 模様を消去するか、USB メディアを交換してください。
61	レジューム記憶を呼び出しますか?	刺しゅうが完了していない状態で電源が切られ、再び電源が入ったときに表示されます。刺しゅうを再開するときは、 OK を押してください。電源が切られる前の縫製画面が表示されたら、ぬい目を戻して刺しゅうを再開してください。 (P.99)
62	ロック解除キーを押してミシンロックを解除 して下さい。	ロック解除をせずに糸切りスイッチを押したときに表示されます。 <u> ロッ</u> を 押してから、糸切りしてください。
63	ワイパーエラー	糸が糸切り糸かけのミゾに通っていないときに表示されます。糸をミゾに正しく 通してください。
		針板まわり(移動刃、固定刃、糸保持板)に糸くずやほこりなどがたまっている ときに表示されます。針板まわりの掃除をしてください。 (P. 176)
		ワイパーに糸がからんでいるときに表示されます。からんでいる糸を取り除いて ください。
64	枠移動エラー	この画面が表示されたときは、より大きな刺しゅう枠に変更するか、編集画面に 戻って模様の位置を移動してください。
65	枠をはみ出します。この機能は使用できませ ん。	フォントサイズが大きなフォントに文字模様を変更する際に、刺しゅう枠からは み出るときに表示されます。
66	枠をはみ出します。これ以上は入力できませ ん。	文字模様の入力が刺しゅう枠の幅を超えたときに表示されます。

# キーを押しても反応しないときは

画面上のキーを押しても変化がない(入力できない) 場合や、キーがずれている場合は、次の手順で画面 の調整をしてください。



画面(どの部分でもよい)を押しながら、電源スイッ チを入れ直します。



- 次の画面が表示されるまでずっと画面を押し続けて ください。
- ●スタート/ストップスイッチが赤色に点灯します。
- → 次の画面が表示されます。
- 画面の四隅と中央に表示されている 13 の十字ポイン トを、付属のタッチペンを使って 1 から 13 の順で軽 く押していきます。





必ず付属のタッチペンを使用して調整してください。シャープペンシル、ドライバーなどの先のとがったものや硬いもので押さないでください。また、画面に無理な力をかけないでください。故障の原因となります。

- 3 調整が成功すると、画面に [SUCCESS] と表示され ます。これを確認して調整は完了です。
  - ポイントのいずれかが正しく押されずに調整に失敗 すると、最後の13を押したときチャイム音が鳴っ て、画面に[ERROR]と表示されます。もう一度、 画面に表示された数字から順に丁寧にポイントを押 し直してください。
    - ☆ お願い
    - 調整をしてもキー入力ができない場合、または 調整ができない場合は、お買い上げの販売店、 または「PR/VR 専用ダイヤル」にご相談ください。

調整が終わったら、電源スイッチを入れ直します。 Δ

# 仕様

項目	ſ	士様
製品質量	41.8kg	
本体寸法	幅 561mmx 奥行 589mmx 高さ 790mm	
ぬい速度	速度/最大:毎分 1,000 針、最小:毎分 400 針 枠の種類によっては、最大が毎分 600 針になります。	
定格電圧/消費電力	100V(50-60Hz)/116W	
· 金型	垂直全回転釜	
釜寸法	標準サイズ	
針	HA130EBBR / #11	
針数	10 本	
糸調子	手動	
糸切り	あり/上糸・下糸	
糸センサー	あり/上糸・下糸	
自動針穴糸通し	あり	
ミシンとパソコンの接続	対応インターフェース	USB <sup>*1</sup> / Wireless LAN <sup>*2</sup>
	対応機種	<b>USB</b> ポート標準装備の <b>IBM PC</b> またはその互換 機
	対応 OS	Microsoft Windows 7、Windows 8.1、Windows 10
メモリー	刺しゅう模様	10MB
	ミシンへ取り込むことができる画像(マイデ ザインセンター)	100MB
データの種類	刺しゅう模様 <sup>*3</sup>	.pes .phc .phx .dst .pen
	マイデザインセンターで読み込むことができ るデータ	.jpg .png .bmp
データのサイズ	刺しゅう模様	ヨコ 360mm× タテ 200mm まで
	表示できる .pes ファイル	50 万針まで
		色替え 127 回まで
使用可能な USB デバイス/メディ アの種類 <sup>*4</sup>	刺しゅう模様	刺しゅうデータを USB メディアへ記憶したり、 USB メディアへ記憶した模様データを呼び出し たりすることができます。使用できる USB メ ディアは次のとおりです。 • USB フラッシュドライブ (USB フラッシュメ モリー) 呼び出しのみが可能な刺しゅうデータ • USB 外付け CD/DVD ドライブ USB メモリーカードリーダー/ライターで、次 の USB メディアを使用することもできます。 • SD カード • コンパクトフラッシュ • メモリースティック • スマートメディア • マルチメディアカード (MMC) • XD ピクチャーカード

付録

[エコモード]、[電源オフサボート	[エコモード]	設定可能な時間	[OFF]、10~120(分)
モート」の余件		スタート/ストップ スイッチ	緑色の点滅
		停止する機能	ミシンライト、画面表示
		復帰後	停止前の動作から再開します。
	[電源オフサポート	設定できる時間	[OFF]、1~12(時間)
		スタート/ストップ スイッチ	緑色のゆっくりした点滅
		停止する機能	全機能
		復帰後	エラーメッセージが表示されます。 ミシンの電源を切り、入れ直し再起動してくださ い。
スクリーンセーバーに対応している	ファイル形式		JPEG 形式(.jpg)
凹1家 ノアイル	ファイルサイズ		1 ファイル最大 2MB
	解像度		タテ 1280 × ヨコ 1200 ピクセル以下(タテ 1280 × ヨコ 800 ピクセルより大きいときは、縮小表示 されます。)
	設定できるファイル数		5 ファイルまで
再生できる動画	MP4 形式 サイズ		Video-H.264 / MPEG-4 AVC、Audio-AAC
			タテ 1280 × ヨコ 800 ピクセル以下(タテ 450 × ヨコ 800 ピクセルより大きいときは、縮小表示 されます。)
	最大ファイルサイズ		100MB

\*1 パソコンの「リムーバブルディスク」にフォルダーを作成しないでください。「リムーバブルディスク」のフォルダー内に刺しゅう データを記憶した場合、ミシンで模様データを表示することはできません。

項目

\*3 当社正規のデータ作成ソフトウェアまたは本機で保存された模様以外のデータを扱うと、本機が誤作動するおそれがあります。ミシン を使用して任意の拡張子を持つファイルを保存すると、そのファイルは .phx データファイルとして保存されます。 .dst データは、模様を一覧する画面にファイル名で表示されます(実際のイメージは表示されません)。ファイル名の文字数によって は、すべてのファイル名が表示されないことがあります。 タジマフォーマット (.dst) データには、具体的な糸色の情報がないため、当社指定の糸色順で表示されます。画面を確認し、お好み の糸色に変更してください。

- \*4 市販の USB メディアを使用できますが、本機で使用できない USB メディアもあります。詳しくは、ブラザーのサポートサイト (http://s.brother/cpbah/) でご確認ください。
- \* 使用する USB デバイス/メディアの種類によって、USB デバイスを本機の USB ポートに直接差し込むか、USB メディアリーダー/ラ イターのケーブルを本機の USB ポートに接続してください。
- \* 仕様は予告なく変更することがありますのでご了承ください。



<sup>\*2</sup> 無線接続は IEEE802.11n/g/b 規格に準拠し、2.4GHz 帯を使用します。 WPA/WPA2 エンタープライズの無線接続はできません。

# ミシンのソフトウェアをアップグ レードする

USB メディアを使用して、ミシンにインストールされて いるソフトウェアをアップグレードすることができま す。アップグレード情報については、お買い上げの販売 店または「PR/VR 専用ダイヤル」にお問い合わせいただ くか、ブラザーのサポートサイト(http://s.brother/cubai/) で今後掲載される情報を参照してください。

ウェブサイトまたは次の手順に従って、ファイルをダウ ンロードしてください。USBを使用して、アップグレー ド/更新ソフトウェア (\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*.upf) をダウンロードで きます。

○ お願い
 ● USB メディアを使用してソフトウェアをアップグレードする場合は、今回のアップグレードに使用する USB アップグレードファイル以外のデータが保存されていないことを確認してください。





→ 以下の画面が液晶画面に表示されます。



1



3 ミシンの USB ポートに USB メディアを差し込みます。 メディアには、アップグレードファイル以外のデータ が入っていない状態にしてください。





USBメディアを取り外し、ミシンの電源を一旦切って から再び入れます。

# 索引

	Α
AC アダプター	
	D
DST 設定	
	L
Link (リンク)	
	т
T シャツ	64
	U
USB ポート	
USB メディアをつなぐ … パソコンをつなぐ	
マウスをつなぐ	
	あ
アップリケアルファベット	
アップリケ模様	
	( <b>)</b>
一時停止	
お留え ポーズ位置指定	
一時的針棒設定キー	
糸 糸案内	
糸案内ピン	
糸案内を組み立てる 移動キー	
糸替え表示	
糸切りスイッチ 糸切り設定キー	
糸のり設定す	
簡単交換 ムニキ な 協 マー ク	
糸Cよ又換く ノ	
糸立台	
ネ調ナフェの 糸通し	
上糸設定	
▶☆ 針穴	
糸残り量	
糸残り重の設定 糸道上	
糸道上糸調子つまみ	
糸道中 糸密度	
糸密度キー	
イメージキー	
	•
上幺	<b>7</b> 83 84
工水	_
法日両両 (タッチパラリ)	<b>Ž</b>
水田回回 (ラッテハネル) エラーメッセージ	12、23
	ち
大きさキー	••• 
大きさ (縦)	
大ささ(棟)	47
	か
回転千一	

回転角度	
回転調子皿	85
ガイド表示	124
確認する	
糸こま交換	
仕上がりイメージ	62
針棒と糸色	83
釜	175
釜カバー/釜	11
カラーシャッフル	
換気口	11
カントンフリース	63

# き

	C	
基本手順		
キャリッジ …		
キャンバス地		
キルトサッシ		106

繰り返し模様(ボーダー模様)	
グループ化	

	<b>_</b>	
コーデュロイ		64
ゴルフシャツ		63

さ

削除	
小ピッチのステッチ	125
削除丰一	48
サテンジャケット	63
左右反転キー	48

# し

仕上がりイメージ				62
刺しゅう位置合わせシール	.80、	111、	115、	147
刺しゅう糸				84
刺しゅうキー				72
刺しゅうシート				66
刺しゅうする				89
基本操作				89
小さい布地にぬう				66
斜めに繰り返す				128
ベースラインを決めてぬう				130
文字をつなげる				129
刺しゅう模様				
選び方				39
編集				47
刺しゅう枠				
種類				69
取り付け方				67
刺しゅうを再開する				99
下糸案内				11
下糸を準備する				35
しつけぬい				101
自動止めぬい				73
自動針穴糸通しスイッチ			12	、87
自動針穴糸通し装置				87
ジャンプコード				124
ジャンボ枠				146
手動糸色割付				61
手動針棒設定			24、	122
仕様				192
小ピッチ削除			24、	125
シルク				64
उ				
スウェットシャツ				64

スキャン スタート/ストップスイッチ ステッチシミュレーター画面	
人ビーカー	12
++	
	17
接着芯	
選択	
刺しゅう模様	39、46
z	
	40 40
保作ハイルII	、12、18
糸道	177
·····································	
注:::::::::::::::::::::::::::::::::::::	
)二/三 針板まわり	
ボビンケース	177
本体表面	175
メンテナンスメッセージ	181
*-	
台枠	
取り付け方	20
台枠について	68
タオル地	
タジマフォーマット	
タッチペンホルダー	11
ためしキー	72
5	
中心からの距離(縦)	
中心からの距離(横)	
注出する	180
調整9る	70
リ入フ <b>凹</b> 隊 両五	
凹山 フセャンは田	
ヘエャノ和未	

操作パネル	
調節する	
即	18
יאנן	
	7
	~
同物用テーブル	
	_
	τ
停止予約キー	
谪応枠表示	
デーム	63
ノニム 雪酒コード	22 35
電源コートンヤック	
電源スイッチ	
	ک
途中からめい直す	07

述中からぬい旦9	
止めぬいキー	
トラブルチェック	
ドレスシャツ (織)	物)63

な	
内蔵カメラ11、77、	110
内蔵ソフトのアップグレード	. 194
USB メディアを使う	. 194

日時設定	
ニット	
	<del>م</del>
ぬい順数	
ぬい順表示	
ぬい始め/終わり位置設定キー	

	 ~-	~-
ぬい目戻る/進むキー	 95、	97
ぬい目を戻してぬう	 . 95、	97
布厚チェック	24.	76
布地を張ろ	,	64
巾/ 接看心の週台衣	 	.63

# ね

ネーム刺しゅ	う1	37
ネームモード	1	37

### は

バージョン			.25
背景画像表示			.75
配色キー	48、	56、	58
始めからぬい直す		. 95、	97
肌着やシルク			.64
金十			
糸通し			.87
針数			.91
針棒/枠移動キー			.23
針棒キー		. 83、	91
針棒ケース			.11
針棒をロックする			.82
針もとライト			.11

## ふ

プーリー	
付属品	
部分表示	
分割模様	

▲	
別売品	15
変更する	
位置合わせシールの位置	115
糸色設定	
糸色表示	
糸密度	51
ガイド表示	
しつけ距離	
模様の色	
編集	47
始めまたは途中からぬいたいときは	
編集画面	47
編集キー	72
編集終了キー	

# ほ

104	
帽子	63
帽子枠	70
縫製位置	
合わせる	75
縫製画面	83、91
縫製最高速度設定キー	91
縫製時間	91
縫製設定画面	71
ボビンケース	
取り出し方	
合わせる 縫製画面 縫製最高速度設定キー 縫製時間  縦製設定画面 ボビンケース 取り出し方 	

# ま

#### め 綿の敷布 ......63

も	
文字をつなげる	129
戻るキー	91
モニタリングアプリ	31
模様選択キー	48
模様の大きさ	
模様表示エリア	23
模様を組み合わせる	46

模様をつなぐ	110
Ų	
利用規約	3
リンク(Link 機能)	133
n	
レベル座	11
」 連続刺しゅう(1 色)	
3	
ロック解除キー	91
b	
ワイドテーブル	
渡り糸切り	





ブラザーのサポートサイト「http://s.brother/cvbal/」で、使い方動 画をご覧いただけます。





Brother SupportCenterは、ブラザー製品のサポート情報を提供するモバイルア プリです。



My Stitch Monitorはミシンの動作状況がわかるモバイルアプリです。ダウンロードするにはGoogle Play™またはApp Storeにアクセスしてください。





Google Play™

App Store



必ず最新のソフトウェアをインストールしてください。 最新バージョンでは、様々な機能向上を行っています。 修理を依頼するときや部品を購入するときは、お買い上げの販売店、または「PR/VR専用ダイヤル」にお問い合わせください。

#### ■ 保証書について

- ●ご購入の際、保証書にお買い上げ日、販売店名などが記入してあるかご確認の上、販売店で受け取ってください。保証書の内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- 当社はこのミシンの補修用性能部品を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理については、お買い上げの販売店、または下記の「PR/VR専用ダイヤル」にご相談く ださい。

#### ■ PR/VR専用ダイヤル

本製品の使い方やアフターサービスについてご不明の場合は お買い上げの販売店または「PR/VR専用ダイヤル」までお問い合わせください。

〒467-8577 愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1

PR/VR専用ダイヤル

Tel:<u>050</u>-3786-3125 050(ゼロゴーゼロ)で始まる電話番号です。 Fax:052-824-3031

受付時間:月曜日~金曜日 9:00~12:00 13:00~17:30 休業日:土曜日、日曜日、祝日およびブラザー販売株式会社の休日

- ●「PR/VR専用ダイヤル」は、ブラザー販売株式会社が運営しています。
- ●機能および操作方法が機種によって異なるため、お問い合わせの際に「機種名」と「機械番号」をご連絡いただきますと、スムーズにお答えすることができます。 ミシン背面の定格ハリマーク(銀色シール)の下記部分をご確認ください。



- ブラザー製品についてのご意見、ご要望は、お買い上げの販売店、または上記「PR/VR 専用ダイヤル」にご連絡ください。
- 上記の電話番号、住所および受付時間は、都合により変更する場合がありますので、ご了 承ください。

#### ■ ホームページ

ブラザーのホームページでは、製品に関する様々な情報を掲載しております。 http://www.brother.co.jp/

ブラザーのサポートサイトでは、製品に関するサポート情報を掲載しております。 http://s.brother/cpbah/

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外での各 国の通信規格に反する場合や、海外で使用されている電源が本製品に適切でないおそれがありま す。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。ま た保証の対象となりませんのでご注意ください。

This machine is made for use in Japan only. We can not recommend using it overseas it may violate the Telecommunications Regulations that country and the power requirements of your machine may not be compatible with the Power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk will void your warranty.



ブラザー工業株式会社

愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1 〒467-8561



884-T15